令和5年度　履修要覧（P26）について　下記の科目に、訂正があります。

□ Kyoto-iUP

訂正前

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全学共通科目	自然科学科目群	物理学基礎論A Fundamental Physics A-E2	2	◎	2								注意事項(1)

訂正後

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全学共通科目	自然科学科目群	物理学基礎論A ~~Fundamental Physics A-E2~~ Fundamental Physics A	2	◎	2								注意事項(1)

※「Fundamental Physics A-E2」が担当教員の退職に伴い、令和5年度は不開講となるため

【注意事項】

（1）全学共通科目では、同一内容の科目が日本語と英語（E科目・国際コース科目）で行われるものがある。日本語と英語（E科目・国際コース科目）で同一内容の科目を修得した場合、最初に修得した科目のみ卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に日本語と英語（E科目・国際コース科目）で同一内容の科目を修得した場合、日本語科目のみ卒業に必要な単位として認定する。

令 和 ５ 年 度

履 修 要 覧

京 都 大 学 工 学 部

※　この履修要覧は、令和５年度入学者用（編入学者を除く）です。

令和5年度工学部授業日程

【　前　　期　】		【　後　　期　】	
4月1日(土)	前期始業日	10月1日(日)	後期始業日
4月7日(金)	入学式	10月2日(月)～1月23日(火)	後期授業期間 (12月26日(火)･1月23日(火)は金曜日の授業を行う。)
4月10日(月)～7月21日(金)	前期授業期間	11月22日(水)、24日(金)	11月祭に伴う授業休止(清掃日含む)
6月18日(日)	創立記念日	1月12日(金)	授業休止 (大学入学共通テスト前日)
7月24日(月)～8月4日(金)	前期試験･フィードバック期間	1月24日(水)～2月6日(火)	後期試験･フィードバック期間
		3月26日(火)	卒業式
9月30日(土)	前期終業日	3月31日(日)	後期終業日

◎補講等を実施する場合は、各学科において掲示等により周知します。

令和５年度　授業日カレンダー

■前期･後期とも、各曜日14回の授業日と2週の試験･フィードバック期間を設けています。(日付横の○数字は、累計の授業回数)

月曜日の授業　　火曜日の授業　　水曜日の授業　　木曜日の授業　　金曜日の授業

試験･フィードバック期間

･フィードバックの実施時期は、｢試験･フィードバック期間｣内に限定されるものではありません。授業担当教員の指示に従ってください。

通則に定める休業日(土･日･祝日、6/18創立記念日、夏季休業、冬季休業)　　休講等による補講日

【前期】

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10 ①	11 ①	12 ①	13 ①	14 ①	15
16	17 ②	18 ②	19 ②	20 ②	21 ②	22
23	24 ③	25 ③	26 ③	27 ③	28 ③	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ④	2 ④	3	4	5	6
7	8 ⑤	9 ⑤	10 ④	11 ④	12 ④	13
14	15 ⑥	16 ⑥	17 ⑤	18 ⑤	19 ⑤	20
21	22 ⑦	23 ⑦	24 ⑥	25 ⑥	26 ⑥	27
28	29 ⑧	30 ⑧	31 ⑦			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1 ⑦	2 ⑦	3
4	5 ⑨	6 ⑨	7 ⑧	8 ⑧	9 ⑧	10
11	12 ⑩	13 ⑩	14 ⑨	15 ⑨	16 ⑨	17
18	19 ⑪	20 ⑪	21 ⑩	22 ⑩	23 ⑩	24
25	26 ⑫	27 ⑫	28 ⑪	29 ⑪	30 ⑪	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ⑬	4 ⑬	5 ⑫	6 ⑫	7 ⑫	8
9	10 ⑭	11 ⑭	12 ⑬	13 ⑬	14 ⑬	15
16	17	18	19 ⑭	20 ⑭	21 ⑭	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

【後期】

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ①	3 ①	4 ①	5 ①	6 ①	7
8	9	10 ②	11 ②	12 ②	13 ②	14
15	16 ②	17 ③	18 ③	19 ③	20 ③	21
22	23 ③	24 ④	25 ④	26 ④	27 ④	28
29	30 ④	31 ⑤				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1 ⑤	2 ⑤	3	4
5	6 ⑤	7 ⑥	8 ⑥	9 ⑥	10 ⑤	11
12	13 ⑥	14 ⑦	15 ⑦	16 ⑦	17 ⑥	18
19	20 ⑦	21 ⑧	22 ※	23	24 ※	25
26	27 ⑧	28 ⑨	29 ⑧	30 ⑧		

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1 ⑦	2
3	4 ⑨	5 ⑩	6 ⑨	7 ⑨	8 ⑧	9
10	11 ⑩	12 ⑪	13 ⑩	14 ⑩	15 ⑨	16
17	18 ⑪	19 ⑫	20 ⑪	21 ⑪	22 ⑩	23
24	25 ⑫	26 ⑪	27 ⑫	28 ⑫	29	30
31						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5 ⑫	6
7	8	9 ⑬	10 ⑬	11 ⑬	12 ※	13
14	15 ⑬	16 ⑭	17 ⑭	18 ⑭	19 ⑬	20
21	22 ⑭	23 ⑭	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※ 11月22日(水)･24日(金)は、11月祭による授業休止日(11月祭:11/22～11/26、清掃日を含む)
※ 1月12日(金)は、大学入学共通テスト設営のため授業休止日
※ 12月26日(火)･1月23日(火)は金曜日の授業を行う。

《授業時間･月曜日～金曜日》

時　限	1限	2限	3限	4限	5限
授業時間	8:45～10:15	10:30～12:00	13:15～14:45	15:00～16:30	16:45～18:15

令和５年度　工学部履修要覧

目　次

京都大学通則については、本学ホームページ下記 URL に最新のものが
掲載されていますので、そちらよりご覧ください。
http://www.kyoto-u.ac.jp/uni_int/kitei/reiki_honbun/w002RG00000001.html

京都大学工学部規程

（昭和 24 年 8 月 15 日達示第 14 号制定）

第 1　学科

第 1 条　本学部の学科は、次に掲げるとおりとする。

地球工学科
建築学科
物理工学科
電気電子工学科
情報学科
工業化学科

第 2　入学

第 2 条　入学者の募集・選抜方法は、教授会で定める。

2　京都大学通則（昭和 28 年達示第 3 号。以下「通則」という。）第 4 条第 1 項ただし書の規定による入学に関する事項は、教授会で定める。

第 3 条　入学候補者の決定は、教授会で行う。

第 3　編入学

第 4 条　本学部に編入学を志望する者があるときは、選考のうえ、教授会の議を経て、許可することがある。

第 4　転学及び転科

第 5 条　本学他学部学生若しくは他大学の学生で本学部に転学を志望する者又は本学部学生で転科若しくは他学部に転学を志望する者があるときは、選考のうえ、教授会の議を経て、許可することがある。

第 5　修業年限

第 6 条　修業年限は、4 年とする。

2　前項の規定にかかわらず、編入学した者の修業年限は、別に定める。

第 6　教育課程

第 7 条　授業科目は、専門科目（特別研究を含む。） 及び教養科目に区分する。

2　授業科目の単位数、配当年次及び授業時間数は、別に定める。

第 7　授業科目の履修

第 8 条　学生は履修する授業科目を定め、あらかじめ担当教員の承認を受けなければならない。

第 8 条の 2　1 学期に履修科目として登録することができる単位数の上限に関する事項は、別に定める。

第 9 条　設備その他の都合によって、授業科目の履修人員数を制限することがある。

第 10 条　特別研究を行う学生は、あらかじめ指導教員の承認を受けなければならない。

第 11 条　学生は、あらかじめ工学部長の許可を受けて、本学部他学科の授業科目を履修することができる。

第 12 条　通則第 19 条の規定により他学部の授業科目を履修しようとする者は、学年の初め又は学期の初めに工学部長に願い出て、当該学部長の許可を受けるものとする。

第 13 条　通則第 20 条第 1 項から第 4 項までの規定により他の大学又は短期大学及び外国の大学又は短期大学の授業科目を履修しようとする者がある場合は、教授会の議を経て、許可することがある。

第 8　単位の授与・試験

第 14 条　授業科目を履修した学生に対し、試験のうえ単位を与えるものとする。

第 15 条　試験の評点は、100 点を満点とし、60 点以上を合格点とする。授業科目によっては評点を付けないことがある。

第 16 条　演習、実験及び実習の評点は、試験を行わずに付けることがある。

第 17 条　特別研究は、その業績の判定と口頭試験とによって合格を定める。口頭試験は、省略することがある。

第 9　卒業の要件

第 18 条　4 年以上在学し、別に定める学部所定の授業科目を履修し、144 単位以上を 修得した者は、教授会の議を経て、学士試験合格者とする。

2　第 11 条及び第 12 条の規定により本学部他学科又は他学部の授業科目を履修し、修得した単位は、前項の単位数に算入することができる。

3　第 13 条の規定により他の大学又は短期大学及び外国の大学又は短期大学の授業科目を履修し、修得した単位は、60 単位以内に限り、第 1 項の単位数に算入することができる。

4　第 5 条の規定により他の大学又は本学他学部から本学部に転学した場合の転学前に履修し、修得した単位は、教

授会の議を経て、第 1 項の単位数に通算することがある。

5　第 1 項の規定にかかわらず、編入学した者の学士試験合格に必要な授業科目及び単位数は、別に定める。

第 19 条　通則第 21 条第 1 項の規定により学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修は、教授会の議を経て、本学部における授業科目の履修とみなし、単位を認定することがある。

2　前項の規定により認定できる単位数は、前条第 3 項の単位数と合わせて 60 単位以内に限り、前条第 1 項の単位数に算入することができる。

第 20 条　通則第 22 条第 1 項の規定により学生が本学部に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（大学設置基準（昭和 31 年文部省令第 28 号）第 31 条に定める科目等履修生として修得した単位を含む。）は、教授会の議を経て、本学部に入学した後の本学部における授業科目の履修とみなし、単位を認定することがある。

2　通則第 22 条第 2 項の規定により学生が本学部に入学する前に行った前条第 1 項の学修は、教授会の議を経て、本学部における授業科目の履修とみなし、単位を認定することがある。

3　前 2 項の規定により認定できる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについて、第 18 条第 3 項及び前条第 2 項の単位数と合わせて 60 単位以内に限り、第 18 条第 1 項の単位数に算入することができる。

4　第 1 項の規定により科目等履修生として修得した単位数を第 18 条第 1 項の単位数に算入するときは、通則第 22 条第 4 項の規定により、教授会の議を経て、一定の期間を第 6 条第 1 項の修業年限に通算することがある。

第 10　在学年限

第 21 条　在学年限は、8 年を超えることができない。

2　前項の規定にかかわらず、編入学した者の在学年限は、別に定める。

3　前 2 項の在学年限は、特別の事由があるときは、教授会の議を経て、延長することができる。

第 11　科目等履修生、聴講生及び特別聴講学生

第 22 条　通則第 61 条第 1 項の規定により本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目の履修を志望する者には、教授会の議を経て、科目等履修生として入学を許可することがある。

2　科目等履修生として履修した授業科目については、試験のうえ、単位を与えることができる。

3　科目等履修生の取扱いその他については、別に定める。

第 23 条　通則第 62 条第 1 項の規定により本学部の特定の授業科目を定め、聴講を志望する者には、教授会の議を経て、聴講生として入学を許可することがある。

2　聴講生の取扱いその他については、別に定める。

第 24 条　通則第 63 条第 1 項の規定により大学間の協議に基づき、特定の授業科目を定め聴講を志望する者には、教授会の議を経て、特別聴講学生として入学を許可することがある。

2　特別聴講学生の取扱いその他については、別に定める。

第 12　研究生

第 25 条　本学部において特定事項の研究を志望する者には、教授会の議を経て、研究生として入学を許可することがある。

2　研究生の取扱いその他については、京都大学研究生規程（昭和 50 年達示第 37 号）による。ただし、在学期間満了後更に研究を継続したい者には、その願い出により、教授会の議を経て、期間の延長を許可することがある。

附　則　（略）

工学部における授業科目の履修及び試験に関する内規

（昭和 25 年 1 月 17 日制定）

（趣旨）

第 1 条　この内規は、工学部における授業科目の履修及び試験の実施等に関し、工学部規程第 8 条から第 17 条までに定めるもののほか､必要な事項を定める。

（授業科目の履修）

第 2 条　授業科目は同曜日同時限に複数の科目を重複して履修できないことを原則とする。

（試験期間等）

第 3 条　授業科目の試験期間は、学年暦に示す試験・フィードバック期間とし、具体的な日程・時間割の設定等は、各学科において行う。

2　前項の工学部試験期間は、工学部教育制度委員会で定める。

第 4 条　やむを得ない場合に限り、前条の期間以外にも、試験を行うことができる。

第 5 条　試験期日は､試験開始の 2 週間前に公示する。

第 6 条　学年暦に示す試験期間中の試験時間割は､同曜日同時限を原則とする。

第 7 条　試験期間中においても､差し支えのない限り授業を行うことができる。

（試験監督）

第 8 条　試験監督は、当該授業科目の担当教員が担当するものとし、担当教員の要請があるときは、関係学科において分担して行うものとする。

（成績等）

第 9 条　授業科目の担当教員は､当該試験の終了後、速やかに、工学部規程第 15 条の規定による評点を、学生所属の学科長を経て学部長に報告しなければならない。

2　特別研究の成績は、「合格」又は「不合格」と記して、報告するものとする。

第 10 条　授業科目の成績は、当該学期の最終日までに通知する。ただし、学生本人から申出がある場合は、通知前に合格又は不合格を示すことができる。

第 11 条　成績証明書を交付する場合は、「A+」・「A」・「B」・「C」・「D」及び「P」の評語でもって示す。

第 12 条　前条において、「A+」は 96 点以上、「A」は 85 点以上、「B」は 75 点以上、「C」は 65 点以上、「D」は 60 点以上とし、不合格科目の成績は、記載しない。

第 13 条　合格した授業科目の試験は、原則として再受験することができない。

（追試験）

第 14 条　追試験は、原則として行わない。

2　前項の規定にかかわらず、履修科目の試験日時が重複した場合は、追試験を行うことがある。
ただし、事前に願い出たものに限る。

3　第 1 項の規定にかかわらず、病気その他やむを得ない事由による場合は、追試験を行うことがある。ただし、証明書等が提出できるものに限る。

（再試験）

第 15 条　不合格となった授業科目の再試験は、原則として行わない。

2　前項の規定にかかわらず、特別研究に合格した学生で、学士試験の合格に必要な科目及び単位の不足数が 3 科目 8 単位以内の場合に限り、学科長会議の議を経て、在学中 1 回に限り再試験を行うことがある。

3　第 1 項の規定にかかわらず、前項以外の学生に対し、教育的配慮において教員が必要と判断する場合は、学科長の許可を得て、調整期間又は休業中に再試験を行うことがある。

（不正行為）

第 16 条　受験（全学共通科目及び他学部科目を含む｡）に際して不正行為があった場合は、当該学期の全試験科目（全学共通科目及び他学部科目を含む｡）の受験を無効とする。

2　前項の規定は、レポート試験にも準用する。

（その他）

第 17 条　全学共通科目及び他学部の授業科目の試験及び成績等に関しては､当該試験の実施学部等の定めるところによるものとする。

第 18 条　この内規に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附　則　（略）

授業科目の履修について

◇ 全学共通科目の履修について ◇

全学共通科目については、「全学共通科目履修の手引き」を熟読のうえ、各学科の科目標準配当表末尾に記載の「卒業要件と履修上の注意」に従い、科目を選択し履修してください。「日本語」は外国人留学生のみが選択できます。

◇ 工学部科目（専門科目）の履修について ◇

◎工学部科目（専門科目）の履修

所属する学科の配当表に記載の科目を、配当表末尾に記載の「卒業要件と履修上の注意」に従い選択し履修してください。履修しようとする授業科目は、各学期の初めに履修登録しなければなりません。

「工学部共通型授業科目」については、学科によって卒業に必要な単位として認定されない場合がありますので、注意してください。

◎履修登録の期間・方法等

別途掲示します。

◇ 履修登録単位数の上限について ◇

工学部では令和 2 年度入学者から、1 学期に履修登録できる単位数の上限を 30 単位としています。通年開講科目については、その単位数の 1/2 を 1 学期分の単位数として算入します。

なお、以下の授業科目については、上限単位数の対象外とします。

・他学部が開講する専門科目
・授業期間外に行われる集中形式で実施する授業科目
・大学コンソーシアム京都単位互換科目
・本学のカリキュラムとは別に他大学で履修する授業科目

また、以下に該当する者は、履修単位の上限を超えて履修登録が認められることがありますので、所属学科に確認してください。

・編入学者や転学部・転学科した者
・特に優秀な学修成果をあげたと認めた者
・その他、学科長が認めた者（教育職員免許状の取得を目指す者など。）

◇ 授業外学習（予習・復習）について ◇

1 単位の授業科目は 45 時間の学習をもって構成されています。

例えば、2 単位の講義科目の場合、必要とされる学習時間は 90 時間ですが、授業内学習時間は 1 コマ 2 時間×15 週=30 時間のため、残りの 60 時間は授業外学習を行うことが求められます。

◇ 工学部専門科目の成績評価に関する学生からの申し立てについて ◇

新しく成績評価が出された科目について疑問点がある場合には、成績開示の開始から各学科が定める期日までに、所定の様式により所属学科事務室まで申し出てください。

なお、申し出ができるのは、成績の誤記入やシラバス等により学生に周知した内容とは著しく異なる基準または方法で成績評価が行われたと思われる場合に限ります。

◇ 特別研究の着手について ◇

4 回生で特別研究に着手するためには、学科ごとに定められた科目・単位数を修得している必要があります。

◇ コース分属について ◇

地球工学科は 3 回生から、物理工学科、情報学科では 2 回生から、また工業化学科では 2 回生後期からコースに分かれて履修することになります。それぞれ 2 回生終了時点、1 回生終了時点、2 回生前期終了時点で、各学科毎に定められた科目・単位数を修得している必要があります。詳細は所属学科で確認してください。

なお、地球工学科の国際コースは、1 回生から分属されます。

◇ 留学中に修得した単位ついて ◇

在学中に外国の留学先で修得した単位については帰国後、所属学科の配当表により科目の読み替えを行ったうえで、単位認定される場合があります。

単位認定を希望する場合は、必ず留学前のなるべく早い時期に所属学科事務室へその旨申し出てください。

◇ 工学部における成績評価について ◇

令和 2 年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される者に係る授業科目等の成績評価は、以下のとおり取り扱います。なお、学修成果の評価の方針については、工学部の教育課程方針に定められ、各科目の成績評価の方法はシラバスに記載されています。

（1）６段階評価による成績評価

<table>
<tr><td>評語</td><td colspan="2">適用基準</td><td>素点</td><td>GP</td></tr>
<tr><td>A+</td><td rowspan="5">合格基準に
達している。</td><td>学修の高い効果が認められ、傑出した成績である。（Outstanding）</td><td>96～100</td><td>4.3</td></tr>
<tr><td>A</td><td>学修の高い効果が認められ、特に優れた成績である。（Excellent）</td><td>85～95</td><td>4.0</td></tr>
<tr><td>B</td><td>学修の高い効果が認められ、優れた成績である。（Good）</td><td>75～84</td><td>3.0</td></tr>
<tr><td>C</td><td>学修の効果が認められる。（Fair）</td><td>65～74</td><td>2.0</td></tr>
<tr><td>D</td><td>最低限の学修の効果が認められる。（Pass）</td><td>60～64</td><td>1.0</td></tr>
<tr><td>F</td><td>合格基準に
達していない。</td><td>不合格。（Fail）</td><td>0～59</td><td>0.0</td></tr>
</table>

（2）２段階評価による成績評価

評語	適用基準
P	合格基準に達している。（Pass）
F	合格基準に達しておらず、不合格。（Fail）

◇ GPA 制度の導入について ◇

京都大学では、学生の自律的な学修の促進及び学生に対する学修指導等に活用することを目的として、平成 28 年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学部生を対象に GPA（Grade Point Average）制度を導入しています。

（1）成績評価と GP（Grade Point）の対応

成績評価は「◇工学部における成績評価について◇ （1）6 段階評価による成績評価」のとおり GP に変換します。

各評語と点数の関係は、「工学部における授業科目の履修及び試験に関する内規」第 12 条で定めています。

F は不合格（60 点未満）を意味します。また、合格（P）、不合格（F）で評価される科目は、GP に変換しません。

（2）GPA に算入する科目と GPA の算出方法

各学科において定める卒業要件への算入を認めている科目で、6 段階評価が付される科目を対象とします。

増加単位（卒業に必要な単位として認定されない科目）や合否のみが認定される科目は対象としません。

・同一科目を複数回不合格となった場合は一回に限り GPA の計算に算入します。

・不合格科目と同一の科目を再履修し、合格となった場合、不合格・合格の両方の科目を GPA に算入します。

・既に合格した科目を再履修し合格した場合、再履修した科目は増加単位となるため、最初に合格した科目のみ GPA に算入します。

GPA は以下の式で計算します。

GPA ＝ （対象科目の GP × 対象科目の単位数）の総和 ／（対象科目の単位数）の総和

（3）GPA の種別

本学在学中の全期間における学修の成果を示す指標として「累積 GPA」を、当該学期における学修成果を示す指標として「学期 GPA」を算出します。

（4）GPA の表示

成績表には、不合格となった科目も含めた全ての履修単位に係る成績、「学期 GPA」及び「累積 GPA」を記載します。

成績証明書には、修得した科目の成績のみを記載し、原則として GPA は記載しません。ただし、特に必要がある場合には、累積 GPA ならびに累積 GPA 対象科目の総単位数を記載した成績証明書を工学部教務掛において発行します（証明書自動発行機では発行されません）。

◇ 履修取消制度の導入について ◇

京都大学では、GPA 制度に併せて、学生の申請により学期の途中で科目の履修登録を取り消す「履修取消制度」を平成 28 年度より、全ての学部生を対象に導入しています。

（1）取消手続きについて

原則として、履修取消期間中に、KULASIS において履修取消を申請します。

（2）履修取消期間

全学統一で履修取消期間を定めます。詳細な期間については年度ごとにお知らせします。

（3）履修取消を認めない科目

履修取消を認めない科目がありますので、所属学科事務室にお問い合わせください。

（4）履修取消の特例

病気・事故等により長期間にわたって授業に出席できないなどのやむを得ない事由がある場合に限り、特例として履修取消を認める場合があります。詳しくは所属学科事務室にお問い合わせください。

（5）不受験科目の取扱い

成績判定時点で履修登録されている全ての科目を成績評価の対象とします。

すなわち、期末試験を受験しなかった場合や、レポート課題を提出しなかった場合は、それらに最低評価を与えたうえで、シラバスに記載された成績評価基準に従って成績評価をおこないます。

※その他履修に関する詳細については、各学科で行われるガイダンス等で説明しますので、その指示に従ってください。

◇ 災害等に伴う休講等の措置等に関する取扱について ◇

KULASIS の工学部のホーム及び京都大学のホームページに掲載しています。

＊京都大学 HP　http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/cli/canceled/

地　球　工　学　科

＊：他学科開設科目で（　）内は開設学科の略　　◇：評点をつけない科目
必：必修科目　　◎：特に選択履修することを要望する科目　　○：履修することを勧める科目
※ 工学部科目欄毎週時数の（　）内の数は・演習・実験・実習の時間数を示す。

表１　土木工学コース・資源工学コース・環境工学コース共通科目

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数 第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎	2								浜・山上・高井・〈環〉松井
		微分積分学（講義・演義）Ａ	3	◎	2(1)								
		微分積分学（講義・演義）Ｂ	3	◎		2(1)							
		線形代数学（講義・演義）Ａ	3	◎	2(1)								
		線形代数学（講義・演義）Ｂ	3	◎		2(1)							
		基礎物理化学要論	2	◎	2								
		物理学基礎論Ａ	2	◎	2								後藤（仁）（Ｔ１・Ｔ２）・八木（知）（Ｔ３・Ｔ４）
		物理学基礎論Ｂ	2	◎		2							
		熱力学	2	○	2（半期）								
		力学続論	2	○		2							
		物理学実験	2	◎	4（半期）								
		基礎地球科学Ａ	2	○	2								
		基礎地球科学Ｂ	2			2							
		基礎有機化学Ⅰ	2	○	2								
		基礎有機化学Ⅱ	2			2							
		基礎化学実験	2	◎	4（半期）								
		図学Ａ	2	○	2								
		図学Ｂ	2			2							
		微分積分学続論Ⅰ	2	◎			2						
		微分積分学続論Ⅱ	2	◎				2					
		線形代数学続論	2	○			2						
		振動・波動論	2	○			2						
		無機化学入門Ａ	2	○			2						
		無機化学入門Ｂ	2	○				2					
		生化学入門	2				2						
		細胞と分子の基礎生物学	2					2					
		地質工学入門	2	◎				2					小池・福山・林
	情報科学科目群	情報基礎演習（工学部）	2	◎	(2)								五十里・大城・小谷・加藤・久保・五味・野口・吉光
		情報基礎（工学部）	2	◎		2							〈学メ〉牛島・柏谷・島田・〈防〉廣井
工学部科目（専門科目）		地球工学総論	2	必	2								関係教員
		情報処理及び演習	2	◎		1(2)							〈学メ〉牛島・澤村・島田・袴田・松中・五井・陳・ 〈学メ〉鳥生・〈環〉矢野
		科学英語（地球）	1	◎			2（半期）						柏谷 〈非〉カリン スワンソン・〈非〉スティーヴン ギル
		確率統計解析及び演習	2	◎			1(2)						亀田・〈防〉堀・大下・〈防〉大西・〈防〉藤見
		地球工学基礎数理	2	◎			2						市川・高橋・澤村・田中（周）・奈良・袴田・〈環〉平井・〈防〉藤見
		一般力学	2	◎			2						松宮・林・石塚
		社会基盤デザインⅠ	2	◎			2						宇野・後藤（仁）・高橋・高井
		エネルギー工学入門	2	◎				2					浜・馬渕・柏谷・楠田・武川・袴田・久保・吉光
		基礎環境工学A	2	◎			2						藤原・伊藤・越後・亀田・＜環＞松井
		工業数学Ｂ１	2	◎				2					原田（英）・西藤
		構造力学Ⅰ及び演習	2	◎				1(2)					杉浦・八木（知）・北根・古川・松宮
		水理学Ⅰ及び演習	2	◎				1(2)					後藤（仁）・原田（英）・音田・山上・清水（裕）
		土質力学Ⅰ及び演習	2	◎				1(2)					岸田・肥後・〈防〉渦岡・高井・岩井・〈防〉上田
		計画システム分析及び演習	2	◎				1(2)					藤井（聡）・川端・〈防〉藤見・大庭・中尾
		基礎環境工学B	2	◎				2					高岡・米田・松田・藤森
		環境生物・化学	2	◎				2					越後・松田
		資源工学入門	2	◎			2						小池・柏谷・村田

表２　土木工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	測量学及び実習	3	◎					2(4)				須﨑・<防>畑山・大庭・<防>廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	連続体の力学	2	○					2				後藤(仁)・肥後・清水(裕)
	工業数学Ｂ２(土木工学コース)	2	○					2				古川
	構造力学Ⅱ及び演習	3	◎					2(2)				高橋・<防>五十嵐・西藤
	材料学	2	◎					2				山本(貴)・高谷
	波動・振動学	2	○					2				<防>五十嵐・<防>後藤(浩)
	水文学基礎	2	◎					2				市川・立川・<防>中北・<防>佐山・<防>山口(弘)・萬
	水理学II	2	◎					2				後藤(仁)・原田(英)・音田・山上
	土質力学Ⅱ及び演習	3	◎					2(2)				肥後・<防>渦岡・澤村
	土質実験及び演習	2	◎					(6)				岸田・肥後・<防>渦岡・岩井・澤村・髙井・橋本・<防>後藤(浩)・<防>上田(恭)・木戸・宮﨑・加藤・三好
	社会システム計画論	2	◎					2				<防>多々納・<防>大西・<防>藤見
	公共経済学	2	○					2				<防>多々納・松島・小谷
	環境衛生学	2						2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2	○					2				勝見・小池・米田
	大気・地球環境工学	2						2				藤森・大城
	水質学	2						2				藤原・田中(周)・西村
	学外実習(土木工学コース)	2	○						2			関係教員
	空間情報学	2	○						2			須﨑・<防>畑山
	構造実験・解析演習	2	◎						(6)			杉浦・<防>五十嵐・北根・西藤・古川・松宮・<防>後藤(浩)・植村・五井・野口・松本
	コンクリート工学	2	○						2			高橋・山本(貴)・高谷
	耐震・耐風・設計論	2	○						2			杉浦・高橋・八木(知)・<防>後藤(浩)・野口
	河川・海岸工学	2	○						2			後藤(仁)・原田(英)・<防>角・音田・五十里
	水資源工学	2	○						2			立川・<防>堀・Kim(S)
	水理実験	2	○						(6)			市川・後藤(仁)・立川・原田(英)・<防>川池・<防>森・音田・山上・<防>佐山・<防>志村・<防>山口(弘)・萬・五十里・清水(裕)・田中(智)・<学メ>鳥生・<防>小柴・<防>仲・<防>宮下・<防>山野井・<防>山田(真)
	地盤環境工学	2	○						2			勝見・<防>渦岡
	岩盤工学(土木工学コース)	2	○						2			岸田・Pipatpongsa・橋本
	都市・地域計画	2	◎						2			松中
	交通マネジメント工学	2	○						2			藤井(聡)・山田(忠)・川端
	都市景観デザイン	2	○						1(2)			川﨑・山口(敬)・谷川
	社会基盤デザインⅡ	2	◎						2			関係教員
	上水道工学	2							2			伊藤・越後・中西
	下水道工学	2							2			藤原・西村・日高・野村
	International Internship	2							2			関係教員
	地球工学デザインＡ	2	○							(4)		川﨑・高橋・八木(知)・山口(敬)・<非>長濱・<非>丹羽・<非>八木(弘)
	社会防災工学	2	○							2		川﨑・<防>多々納・<防>畑山・<防>矢守・<防>大西・<防>廣井・<防>藤見
	材料実験	2	○							(6)		山本(貴)・植村・高谷
	工学倫理	2	○							2		関係教員
	＊建築工学概論(建築)	2									2	関係教員
	◇特別研究(土木工学コース)	5	必							通年		

表３　資源工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
				第１学年		第２学年		第３学年		第４学年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	測量学及び実習	3						2(4)				須﨑・〈防〉畑山・大庭・〈防〉廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	工業数学Ｂ２(資源工学コース)	2	◎					2				福山
	構造力学Ⅱ及び演習	3						2(2)				高橋・〈防〉五十嵐・西藤
	土質力学Ⅱ及び演習	3						2(2)				肥後・〈防〉渦岡・澤村
	環境衛生学	2						2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2						2				勝見・小池・清水(芳)・米田
	地質工学	2	○					2				小池・林・柏谷
	物理探査学	2	○					2				武川・徐
	弾性体の力学解析	4	◎					4				村田
	流体力学	2	◎					2				藤本
	物理化学	2	○					2				馬渕
	資源工学基礎実験	2	◎					(4)				福山・楠田・武川・奈良・石塚・日下・徐・吉光
	資源工学フィールド実習	2	◎						(4)			小池・柏谷・武川・石塚・久保・徐・陳
	先端資源エネルギー工学	2	◎						2			小池・浜・福山・藤本・馬渕・林・柏谷・武川・村田
	空間情報学	2							2			須﨑・〈防〉畑山
	岩盤工学(資源工学コース)	2	○						2			林・奈良
	固体の力学物性と破壊	2	○						2			村田
	波動工学	2	○						2			武川・徐
	数値計算法及び演習	2	○						1(3)			浜・福山
	熱流体工学	2	○						2			藤本
	分離工学	2	○						2			楠田・日下
	資源工学材料実験	2	◎						(4)			浜・馬渕・奈良・袴田・陳・吉光
	材料と塑性	2	○						2			浜・馬渕
	地球工学デザインＢ	2	○							(4)		小池・浜・福山・藤本・馬渕・林・柏谷・楠田・武川・袴田・村田・石塚・久保・日下・陳・吉光
	地殻海洋資源論	2	○							2		馬渕・楠田
	貯留層工学	2	○							2		村田
	資源情報解析学	2	○							2		小池・林・柏谷・武川・石塚
	工学倫理	2								2		関係教員
	◇特別研究(資源工学コース)	5	必							通年		

表４　環境工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
				第１学年		第２学年		第３学年		第４学年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
	測量学及び実習	3	○					2(4)				須﨑・<防>畑山・大庭・<防>廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	水文学基礎	2	○					2				市川・立川・<防>中北・<防>佐山・<防>山口(弘)・萬
	公共経済学	2	○					2				<防>多々納・松島・小谷
	環境衛生学	2	◎					2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2	◎					2				勝見・小池・米田
	大気・地球環境工学	2	◎					2				藤森・大城
	水質学	2	◎					2				藤原・田中(周)・西村
	環境装置工学	2	◎					2				高岡・大下・原田(浩)
	放射線衛生工学	2	◎					2				米田・島田
	環境工学実験１	3	◎					(6)				藤原・田中(周)・西村・日高・竹内・野村
	物理化学	2	○					2				馬渕
	学外実習(環境工学コース)	2	○						2			関係教員
	空間情報学	2	○						2			須﨑・<防>畑山
	水資源工学	2	○						2			立川・<防>堀・Kim(S)
	都市・地域計画	2	○						2			松中
	上水道工学	2	◎						2			伊藤・越後・中西
	下水道工学	2	◎						2			藤原・西村・日高・野村
	廃棄物工学	2	◎						2			高岡・<環>平井・浅利
	環境工学実験２	3	◎						(6)			亀田・高岡・米田・大下・島田・原田(浩)・五味・安井・山本(浩)・<原研>池上
	環境工学解析演習	2	◎						(6)			越後・五味・山本(浩)・<環>矢野・多田
	分離工学	2	○						2			楠田・日下
	地球工学デザインＣ	2	◎							(4)		伊藤・高岡・越後・大下・中西・多田
	工学倫理	2	○							2		関係教員
	◇特別研究(環境工学コース)	5	必							通年		

表５　国際コース

区分		授業科目名	単位数	必選等	第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	Mathematical Description of Natural Phenomena	2	◎	2								Chang
		Calculus with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Calculus with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Linear Algebra with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Linear Algebra with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Fundamental Physics A	2	◎	2								Qureshi
		Fundamental Physics B	2	◎		2							Qureshi
		Thermodynamics	2	○		2							Khayyer
		Advanced Dynamics	2	○		2							Kim(S)
		Elementary Experimental Physics-E2	2	◎	4(半期)								
		Introduction to Earth Science A	2	○	2								Zhu
		Fundamental Chemical Experiments-E2	2		4（半期）								
		Advanced Calculus Ⅰ -Vector Calculus	2	◎			2						Qureshi
		Advanced Calculus Ⅱ -Differential Equations	2	◎				2					Qureshi
		Advanced Linear Algebra	2	○			2						Chang
		Physics of Wave and Oscillation	2	○			2						Kim(S)
		Introduction to Engineering Geology	2	◎				2					Zhu
	情報学科目群	Practice of Basic Informatics	2	◎	(2)								Zhu・宮﨑
		Basic Informatics	2	◎		2							Chang
	外国語科目群	Scientific English IA (Reading and Writing)	4	◎	2	2							Chang
		Scientific English IB (Technical Communication & Discussions)	4	◎	2	2							Kim(S)
	キャリア形成科目群	Scientific English Ⅱ-E3 (Presentation & Discussion)	2	◎			2						Zhu
		Advanced Scientific English-E3 (Debate)	2	◎				2					Schmöcker
工学部科目（専門科目）		Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	2	必	2								関係教員
		Exercises in Infrastructure Design	2	◎	(4)								関係教員
		Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	2	◎		1(2)							Zhu
		Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	2	◎			1(2)						Kim(S)
		Fundamental Mechanics	2	◎			2						An
		Design for Infrastructure I	2	◎			2						宇野・高橋・Khayyer・澤村
		エネルギー工学入門	2					2					浜・馬渕・柏谷・楠田・武川・袴田・久保・吉光
		基礎環境工学A	2				2						藤原・伊藤・越後・亀田・＜環＞松井
		Engineering Mathematics B1	2	◎				2					Qureshi
		Structural Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					金(哲)・An・Chang
		Hydraulics I and Exercises	2	◎				1(2)					後藤(仁)・Khayyer・五十里
		Soil Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					勝見・〈防〉渦岡・澤村・髙井・Pipatpongsa・Zhu
		Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	2	◎				1(2)					Schmöcker
		基礎環境工学B	2					2					高岡・米田・松田・藤森
		環境生物・化学	2					2					越後・松田
		資源工学入門	2				2						小池・柏谷・村田

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	測量学及び実習	3						2(4)				須﨑・<防>畑山・大庭・<防>廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	Continuum Mechanics	2	○					2				肥後・Khayyer・Pipatpongsa・五十里
	Engineering Mathematics B2	2	◎					2				Schmöcker
	Structural Mechanics II and Exercises	3	◎					2(2)				北根
	Construction Materials	2	◎					2				An
	Dynamics of Soil and Structures	2	○					2				<防>五十嵐・<防>後藤(浩)
	Fundamentals of Hydrology	2	◎					2				市川・立川・<防>中北・<防>佐山・<防>山口(弘)・萬
	Hydraulics II	2	◎					2				後藤(仁)・原田(英)・Khayyer・音田・五十里
	Soil Mechanics II and Exercises	3	◎					2(2)				肥後・<防>渦岡・澤村・Pipatpongsa・Zhu
	Experiments on Soil Mechanics and Exercises	2	◎					(6)				岸田・肥後・<防>渦岡・岩井・澤村・髙井・橋本・<防>後藤(浩)・<防>上田(恭)・木戸・宮﨑・加藤・三好
	Planning and Management of Social Systems	2	◎					2				<防>Cruz・Qureshi・Schmöcker
	Public Economics	2	○					2				<防>多々納・松島・小谷
	環境衛生学	2						2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2						2				勝見・小池・米田
	大気・地球環境工学	2						2				藤森・大城
	水質学	2						2				藤原・田中(周)・西村
	空間情報学	2							2			須﨑・<防>畑山
	Computer Programming and Experiment on Structural Mechanics	2	◎						(6)			八木(知)・<防>五十嵐・An・北根・西藤・古川・松宮・<防>後藤(浩)・Chang・植村・野口・松本
	Concrete Engineering	2	○						2			An
	Earthquake and Wind Resistance of Structures, and Related Structural Design Principles	2	○						2			杉浦・高橋・八木(知)・<防>後藤(浩)・野口
	River/Coastal Engineering	2	○						2			後藤(仁)・<防>角・音田・Khayyer・清水(裕)
	Water Resources Engineering	2	○						2			立川・<防>堀・Kim(S)
	Experiments on Hydraulics	2	○						(6)			市川・後藤(仁)・立川・原田(英)・<防>川池・<防>森・音田・山上・<防>佐山・<防>志村・<防>山口(弘)・萬・五十里・清水(裕)・田中(智)・<学メ>鳥生・<防>小柴・<防>仲・<防>宮下・<防>山野井・<防>山田(真)
	Geoenvironmental Engineering	2	○						2			勝見・<防>渦岡
	Rock Engineering	2	○						2			岸田・安原・Pipatpongsa・Zhu
	Urban and Regional Planning	2	◎						2			Qureshi
	Transportation Management Engineering	2	○						2			Schmöcker
	都市景観デザイン	2							1(2)			川﨑・山口(敬)・谷川
	Design for Infrastructure II	2	◎						2			関係教員
	上水道工学	2							2			伊藤・越後・中西
	下水道工学	2							2			藤原・西村・日高・野村
	International Internship	2	○						2			関係教員
	地球工学デザインA	2								(4)		川﨑・高橋・八木(知)・山口(敬)・<非>長濱・<非>丹羽・<非>八木(弘)
	社会防災工学	2	○							2		川﨑・<防>多々納・<防>畑山・<防>矢守・<防>大西・<防>廣井・<防>藤見
	材料実験	2								(6)		山本(貴)・植村・高谷
	工学倫理	2								2		関係教員
	＊建築工学概論(建築)	2									2	関係教員
	◇Graduation Research	5	必							通年		

表６　Kyoto iUP 土木工学コース

区分		授業科目名	単位数	必選等	第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	Mathematical Description of Natural Phenomena	2	◎	2								Chang
		Calculus with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Calculus with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Linear Algebra with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Linear Algebra with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Fundamental Physics A	2	◎	2								Qureshi
		Fundamental Physics B	2	◎		2							Qureshi
		Thermodynamics	2	○		2							Khayyer
		Advanced Dynamics	2	○		2							Kim(S)
		Elementary Experimental Physics-E2	2	◎	4（半期）								
		Introduction to Earth Science A	2	○	2								Zhu
		Fundamental Chemical Experiments-E2	2		4（半期）								
		Advanced Calculus Ⅰ -Vector Calculus	2	◎			2						Qureshi
		Advanced Calculus Ⅱ -Differential Equations	2	◎				2					Qureshi
		Advanced Linear Algebra	2	○			2						Chang
		Physics of Wave and Oscillation	2	○			2						Kim(S)
		Introduction to Engineering Geology	2	◎				2					Zhu
	情報学科目群	Practice of Basic Informatics	2	◎	(2)								Zhu・宮崎
		Basic Informatics	2	◎		2							Chang
	外国語科目群	Scientific English IA (Reading and Writing)	4	◎	2	2							Chang
		Scientific English IB (Technical Communication & Discussions)	4	◎	2	2							Kim(S)
	キャリア形成科目群	Scientific English Ⅱ-E3 (Presentation & Discussion)	2	◎			2						Zhu
		Advanced Scientific English-E3 (Debate)	2	◎				2					Schmöcker
工学部科目（専門科目）		Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	2	必	2								関係教員
		Exercises in Infrastructure Design	2	◎	(4)								関係教員
		Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	2	◎		1(2)							Zhu
		Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	2	◎			1(2)						Kim(S)
		Fundamental Mechanics	2	◎			2						An
		Design for Infrastructure I	2	◎			2						宇野・高橋・Khayyer・澤村
		エネルギー工学入門	2					2					浜・馬渕・柏谷・楠田・武川・袴田・久保・吉光
		基礎環境工学A	2				2						藤原・伊藤・越後・亀田・＜環＞松井
		Engineering Mathematics B1	2	◎				2					Qureshi
		Structural Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					金(哲)・An・Chang
		Hydraulics I and Exercises	2	◎				1(2)					後藤(仁)・Khayyer・五十里
		Soil Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					勝見・<防>渦岡・澤村・髙井・Pipatpongsa・Zhu
		Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	2	◎				1(2)					Schmöcker
		基礎環境工学B	2					2					高岡・米田・松田・藤森
		環境生物・化学	2					2					越後・松田
		資源工学入門	2				2						小池・柏谷・村田

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数 第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	測量学及び実習	3	◎					2(4)				須﨑・<防>畑山・大庭・<防>廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	連続体の力学	2	○					2				後藤(仁)・肥後・清水(裕)
	工業数学Ｂ２(土木工学コース)	2	○					2				古川
	構造力学Ⅱ及び演習	3	◎					2(2)				高橋・<防>五十嵐・西藤
	材料学	2	◎					2				山本(貴)・高谷
	波動・振動学	2	○					2				<防>五十嵐・<防>後藤(浩)
	水文学基礎	2	◎					2				市川・立川・<防>中北・<防>佐山・<防>山口(弘)・萬
	水理学II	2	◎					2				後藤(仁)・原田(英)・音田・山上
	土質力学Ⅱ及び演習	3	◎					2(2)				肥後・<防>渦岡・澤村
	土質実験及び演習	2	◎					(6)				岸田・肥後・<防>渦岡・岩井・澤村・高井・橋本・<防>後藤(浩)・<防>上田(恭)・木戸・宮﨑・加藤・三好
	社会システム計画論	2	◎					2				<防>多々納・<防>大西・<防>藤見
	公共経済学	2	○					2				<防>多々納・松島・小谷
	環境衛生学	2						2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2	○					2				勝見・小池・米田
	大気・地球環境工学	2						2				藤森・大城
	水質学	2						2				藤原・田中(周)・西村
	学外実習(土木工学コース)	2	○						2			関係教員
	空間情報学	2	○						2			須﨑・<防>畑山
	構造実験・解析演習	2	◎						(6)			杉浦・<防>五十嵐・北根・西藤・古川・松宮・<防>後藤(浩)・植村・五井・野口・松本
	コンクリート工学	2	○						2			高橋・山本(貴)・高谷
	耐震・耐風・設計論	2	○						2			杉浦・高橋・八木(知)・<防>後藤(浩)・野口
	河川・海岸工学	2	○						2			後藤(仁)・原田(英)・<防>角・音田・五十里
	水資源工学	2	○						2			立川・<防>堀・Kim(S)
	水理実験	2	○						(6)			市川・後藤(仁)・立川・原田(英)・<防>川池・<防>森・音田・山上・<防>佐山・<防>志村・<防>山口(弘)・萬・五十里・清水(裕)・田中(智)・<学メ>鳥生・<防>小柴・<防>仲・<防>宮下・<防>山野井・<防>山田(真)
	地盤環境工学	2	○						2			勝見・<防>渦岡
	岩盤工学(土木工学コース)	2	○						2			岸田・橋本・Pipatpongsa
	都市・地域計画	2	◎						2			松中
	交通マネジメント工学	2	○						2			藤井(聡)・山田(忠)・川端
	都市景観デザイン	2	○						1(2)			川﨑・山口(敬)・谷川
	社会基盤デザインⅡ	2	◎						2			関係教員
	上水道工学	2							2			伊藤・越後・中西
	下水道工学	2							2			藤原・西村・日高・野村
	International Internship	2							2			関係教員
	地球工学デザインＡ	2	○							(4)		川﨑・高橋・八木(知)・山口(敬)・<非>長濱・<非>丹羽・<非>八木(弘)
	社会防災工学	2	○							2		川﨑・<防>多々納・<防>畑山・<防>矢守・<防>大西・<防>廣井・<防>藤見
	材料実験	2	○							(6)		山本(貴)・植村・高谷
	工学倫理	2	○							2		関係教員
	＊建築工学概論(建築)	2									2	関係教員
	◇特別研究(土木工学コース)	5	必							通年		

表７　Kyoto iUP 資源工学コース

区分		授業科目名	単位数	必選等	第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	Mathematical Description of Natural Phenomena	2	◎	2								Chang
		Calculus with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Calculus with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Linear Algebra with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Linear Algebra with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Fundamental Physics A	2	◎	2								Qureshi
		Fundamental Physics B	2	◎		2							Qureshi
		Thermodynamics	2	○		2							Khayyer
		Advanced Dynamics	2	○		2							Kim(S)
		Elementary Experimental Physics-E2	2	◎	4（半期）								
		Introduction to Earth Science A	2	○	2								Zhu
		Fundamental Chemical Experiments-E2	2	◎	4（半期）								
		Advanced Calculus Ⅰ -Vector Calculus	2	◎			2						Qureshi
		Advanced Calculus Ⅱ -Differential Equations	2	◎				2					Qureshi
		Advanced Linear Algebra	2	○			2						Chang
		Physics of Wave and Oscillation	2	○			2						Kim(S)
		Introduction to Engineering Geology	2	◎				2					Zhu
	情報学科目群	Practice of Basic Informatics	2	◎	(2)								Zhu・宮﨑
		Basic Informatics	2	◎		2							Chang
	外国語科目群	Scientific English IA (Reading and Writing)	4	◎	2	2							Chang
		Scientific English IB (Technical Communication & Discussions)	4	◎	2	2							Kim(S)
	キャリア形成科目群	Scientific English Ⅱ-E3 (Presentation & Discussion)	2	◎			2						Zhu
		Advanced Scientific English-E3 (Debate)	2	◎				2					Schmöcker
工学部科目（専門科目）		Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	2	必	2								関係教員
		Exercises in Infrastructure Design	2	◎	(4)								関係教員
		Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	2	◎		1(2)							Zhu
		Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	2	◎			1(2)						Kim(S)
		Fundamental Mechanics	2	◎			2						An
		Design for Infrastructure I	2	◎			2						宇野・高橋・Khayyer・澤村
		エネルギー工学入門	2					2					浜・馬渕・柏谷・楠田・武川・袴田・久保・吉光
		基礎環境工学A	2	◎			2						藤原・伊藤・越後・亀田・<環>松井
		Engineering Mathematics B1	2	◎				2					Qureshi
		Structural Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					金(哲)・An・Chang
		Hydraulics I and Exercises	2	◎				1(2)					後藤(仁)・Khayyer・五十里
		Soil Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					勝見・<防>渦岡・澤村・髙井・Pipatpongsa・Zhu
		Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	2	◎				1(2)					Schmöcker
		基礎環境工学B	2	◎				2					高岡・米田・松田・藤森
		環境生物・化学	2					2					越後・松田
		資源工学入門	2				2						小池・柏谷・村田

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
				第１学年		第２学年		第３学年		第４学年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
工学部科目（専門科目）	測量学及び実習	3						2(4)				須﨑・〈防〉畑山・大庭・〈防〉廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	工業数学Ｂ２(資源工学コース)	2	◎					2				福山
	構造力学Ⅱ及び演習	3						2(2)				高橋・〈防〉五十嵐・西藤
	土質力学Ⅱ及び演習	3						2(2)				肥後・〈防〉渦岡・澤村
	環境衛生学	2						2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2						2				勝見・小池・米田
	地質工学	2	○					2				小池・林・柏谷
	物理探査学	2	○					2				武川・徐
	弾性体の力学解析	4	◎					4				村田
	流体力学	2	◎					2				藤本
	物理化学	2	○					2				馬渕
	資源工学基礎実験	2	◎					(4)				福山・楠田・武川・奈良・石塚・日下・徐・吉光
	資源工学フィールド実習	2	◎						(4)			小池・柏谷・武川・石塚・久保・徐・陳
	先端資源エネルギー工学	2	◎						2			小池・浜・福山・藤本・馬渕・林・柏谷・武川・村田
	空間情報学	2							2			須﨑・〈防〉畑山
	岩盤工学(資源工学コース)	2	○						2			林・奈良
	固体の力学物性と破壊	2	○						2			村田
	波動工学	2	○						2			武川・徐
	数値計算法及び演習	2	○						1(3)			浜・福山
	熱流体工学	2	○						2			藤本
	分離工学	2	○						2			楠田・日下
	資源工学材料実験	2	◎						(4)			浜・馬渕・奈良・袴田・陳・吉光
	材料と塑性	2	○						2			浜・馬渕
	地球工学デザインＢ	2	○							(4)		小池・浜・福山・藤本・馬渕・林・柏谷・楠田・武川・袴田・村田・石塚・久保・日下・陳・吉光
	地殻海洋資源論	2	○							2		馬渕・楠田
	貯留層工学	2	○							2		村田
	資源情報解析学	2	○							2		小池・林・柏谷・武川・石塚
	工学倫理	2								2		関係教員
	◇特別研究(資源工学コース)	5	必							通年		

表８　Kyoto iUP 環境工学コース

区分		授業科目名	単位数	必選等	第１学年 前	第１学年 後	第２学年 前	第２学年 後	第３学年 前	第３学年 後	第４学年 前	第４学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	Mathematical Description of Natural Phenomena	2	◎	2								Chang
		Calculus with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Calculus with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Linear Algebra with Exercises A	3	◎	2(1)								
		Linear Algebra with Exercises B	3	◎		2(1)							
		Essentials of Basic Physical Chemistry-E2	2	◎	2								
		Fundamental Physics A	2	◎	2								Qureshi
		Fundamental Physics B	2	◎		2							Qureshi
		Thermodynamics	2	○		2							Khayyer
		Advanced Dynamics	2	○		2							Kim(S)
		Elementary Experimental Physics-E2	2	◎	4（半期）								
		Introduction to Earth Science A	2	○	2								Zhu
		Introduction to Earth Science B-E2	2			2							
		Basic Organic Chemistry I-E2	2	○	2								
		Basic Organic Chemistry II-E2	2			2							
		Fundamental Chemical Experiments-E2	2	◎	4（半期）								
		Advanced Calculus Ⅰ -Vector Calculus	2	◎			2						Qureshi
		Advanced Calculus Ⅱ -Differential Equations	2	◎				2					Qureshi
		Advanced Linear Algebra	2	○			2						Chang
		Physics of Wave and Oscillation	2	○			2						Kim(S)
		Introduction to Inorganic Chemistry A-E2	2	○			2						
		Introduction to Inorganic Chemistry B-E2	2	○				2					
		Introduction to Biochemistry-E2	2					2					
		Fundamentals of Cell and Molecular Biology-E2	2				2						
		Introduction to Engineering Geology	2	◎				2					Zhu
	情報学科目群	Practice of Basic Informatics	2	◎	(2)								Zhu・宮﨑
		Basic Informatics	2	◎		2							Chang
	外国語科目群	Scientific English IA (Reading and Writing)	4	◎	2	2							Chang
		Scientific English IB (Technical Communication & Discussions)	4	◎	2	2							Kim(S)
	キャリア形成科目群	Scientific English Ⅱ-E3 (Presentation & Discussion)	2	◎			2						Zhu
		Advanced Scientific English-E3 (Debate)	2	◎				2					Schmöcker
工学部科目（専門科目）		Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	2	必	2								関係教員
		Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	2	◎		1(2)							Zhu
		Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	2	◎			1(2)						Kim(S)
		Fundamental Mechanics	2	◎			2						An
		Design for Infrastructure I	2	◎			2						宇野・高橋・Khayyer・澤村
		エネルギー工学入門	2				~~2~~	2					浜・馬渕・柏谷・楠田・武川・袴田・久保・吉光
		基礎環境工学A	2	◎			2						藤原・伊藤・越後・亀田・<環>松井
		Engineering Mathematics B1	2	◎				2					Qureshi
		Structural Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					金(哲)・An・Chang
		Hydraulics I and Exercises	2	◎				1(2)					後藤(仁)・Khayyer・五十里
		Soil Mechanics I and Exercises	2	◎				1(2)					勝見・<防>渦岡・澤村・髙井・Pipatpongsa・Zhu
		Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	2	◎				1(2)					Schmöcker
		基礎環境工学B	2	◎				2					高岡・米田・松田・藤森
		環境生物・化学	2	◎				2					越後・松田
		資源工学入門	2				2						小池・柏谷・村田

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
				第１学年		第２学年		第３学年		第４学年		
				前	後	前	後	前	後	前	後	
工学部科目（専門科目）	測量学及び実習	3	○					2(4)				須﨑・<防>畑山・大庭・<防>廣井・中尾・田中(皓)・谷川
	水文学基礎	2	○					2				市川・立川・<防>中北・<防>佐山・<防>山口(弘)・萬
	公共経済学	2	○					2				<防>多々納・松島・小谷
	環境衛生学	2	◎					2				松田・本田
	基礎環境工学Ⅱ	2	◎					2				勝見・小池・米田
	大気・地球環境工学	2	◎					2				藤森・大城
	水質学	2	◎					2				藤原・田中(周)・西村
	環境装置工学	2	◎					2				高岡・大下・原田(浩)
	放射線衛生工学	2	◎					2				米田・島田
	環境工学実験１	3	◎					(6)				藤原・田中(周)・西村・日高・竹内・野村
	物理化学	2	○					2				馬渕
	学外実習(環境工学コース)	2	○						2			関係教員
	空間情報学	2	○						2			須﨑・<防>畑山
	水資源工学	2	○						2			立川・<防>堀・Kim(S)
	都市・地域計画	2	○						2			松中
	上水道工学	2	◎						2			伊藤・越後・中西
	下水道工学	2	◎						2			藤原・西村・日高・野村
	廃棄物工学	2	◎						2			高岡・<環>平井・浅利
	環境工学実験２	3	◎						(6)			亀田・高岡・米田・大下・島田・原田(浩)・五味・安井・山本(浩)・<原研>池上
	環境工学解析演習	2	◎						(6)			越後・五味・山本(浩)・<環>矢野・多田
	分離工学	2	○						2			楠田・日下
	地球工学デザインＣ	2	◎							(4)		伊藤・高岡・越後・大下・中西・多田
	工学倫理	2	○							2		関係教員
	◇特別研究(環境工学コース)	5	必							通年		

・土木工学コース・資源工学コース・環境工学コースの卒業要件と履修上の注意

全学共通科目	人文・社会科学	合計１２単位以上１６単位まで	合計 ６８単位 以上	合計 １４４単位 以上
	外国語	英語８単位（「英語リーディング」計４単位、「英語ライティングーリスニングA・B」各２単位計４単位を修得すること）独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語、日本語上級のうちから同一外国語を８単位から１２単位まで、英語８単位と併せて合計１６単位以上２０単位まで なお、日本語上級は外国人留学生のみ選択することができる		
	健康・スポーツ	４単位まで卒業単位として認めるが、「スポーツ実習分野」は、２単位まで卒業単位として認める		
	キャリア形成	「コンプライアンス」分野（令和5年度開講科目なし）および「国際コミュニケーション」分野の科目ならびに 「起業と事業創造」のみ、４単位まで卒業単位として認める		
	統合科学	「統合科学」分野および「環境」分野の科目のみ、４単位まで卒業単位として認める		
	少人数教育	２単位まで卒業単位として認める		
	自然科学	表１および表５で指定する科目から、合計２８単位以上		
	情報学	「情報基礎[工学部]」、「情報基礎演習[工学部]」に限り、合計４単位まで卒業単位として認める		
	【E科目について】 ・卒業要件に指定する全学共通科目群のE科目から4単位含むこと。ただし、E2科目から認められるのは自然科学科目群および情報学科目群を除く2単位まで。 ・全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」を付されたE2科目または国際コース科目とそれに対応する日本語科目の複数を修得した場合、最初に履修した科目のみ正規単位、次に履修した科目は増加単位とする。正規単位が卒業に必要な単位として認定されるかは工学部要覧で確認すること。同じ学期に日本語と英語（E2科目・国際コース科目）で同一内容の科目を修得した場合、成績の良い方のみを正規単位として認定する。同点の場合はE2科目または国際コース科目を正規単位として認定する。			
工学部科目	必修科目	７単位	合計 ６４単位 以上	
	第１・２学年配当 ◎科目	２３単位以上		
	第３・４学年配当 各コース指定 ◎科目	２１単位以上（土木工学コース）、１０単位以上（資源工学コース）、１６単位以上（環境工学コース）		
	１．表１～５で指定する工学部科目から合計６４単位以上修得すること。表１～５以外の工学部共通科目、他学科および他学部の開設科目(専門科目)の単位をこの６４単位に含める場合は学科長の承認が必要である（承認されるのは、別に定める単位数以内である）。 ただしこの場合、コース分属後、所属するコースにおいて卒業単位としての認定をうける必要がある。 ２．土木工学、環境工学、資源工学の各コースへの分属(第３学年前期)には、別に定められた単位数を修得している必要がある。 ３．特別研究の着手には、別に定められた単位数を修得している必要がある。			

・国際コースの卒業要件と履修上の注意

英語で提供される科目のみ卒業に必要な単位として認定する。ただし、スポーツ実習科目、日本人学生が履修する初修外国語科目、工学部科目の一部（上限１２単位）を除く。

全学共通科目	人文・社会科学	合計１２単位以上１６単位まで卒業単位として認める （ただし、外国文献研究分野のＥ１科目は卒業に必要な単位として認めない）	合計 ６８単位 以上	合計 １４４単位 以上
	外国語	「Scientific English IA」（４単位）および 「Scientific English IB」（４単位）から８単位、 英語以外の外国語（初修外国語）から１０単位以上、合計１８単位以上２０単位まで 日本語を母国語とする学生は、初修外国語として、独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語から１０単位以上修得すること 日本語を母国語としない学生は、初修外国語として、日本語から１０単位以上修得すること ただし、日本語を母国語としない学生で日本語能力試験のN1を保持するものに限っては、初修外国語の１０単位に、独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語から母国語以外を６単位まで含めることができる		
	健康・スポーツ	４単位まで卒業単位として認めるが、「スポーツ実習分野」は、２単位まで卒業単位として認める		
	キャリア形成	「Scientific English II-E3（２単位）」、「Advanced Scientific English-E3（２単位）」から ２単位以上４単位まで		
	統合科学	「環境」分野の科目のみ、４単位まで卒業単位として認める		
	少人数教育	２単位まで卒業単位として認める		
	自然科学	表５で指定する科目から、合計２８単位以上		
	情報学	「Basic Informatics」、「Practice of Basic Informatics」に限り、合計４単位まで卒業単位として認める		
工学部科目	必修科目	７単位修得すること	合計 ６４単位 以上	
	◎科目	３８単位以上修得すること		
	１．表５で指定する工学部科目から６４単位以上修得すること。この６４単位には、必修科目７単位、◎印のついた専門科目３８単位を含むこと。 また、１２単位を上限として、必修科目以外の日本語で提供される科目の修得を認める。ただし◎科目については８単位を上限とする。 英語科目と日本語科目の対応については国際コース科目対応表を参照のこと。 ２．特別研究の着手には別に定められた単位数を修得していること。			

・Kyoto iUPの卒業要件と履修上の注意

全学共通科目	人文・社会科学	合計１２単位以上１６単位まで卒業単位として認める （ただし、外国文献研究分野のＥ１科目は卒業に必要な単位として認めない）	合計 ６８単位 以上	合計 １４４単位 以上
	外国語	Scientific English IA（４単位）およびScientific English IB（４単位）から８単位、 英語以外の外国語（初修外国語）から１０単位以上、合計１８単位以上２０単位まで 初修外国語として、日本語から１０単位以上修得すること ただし、日本語能力試験のN1を保持するものに限っては、初修外国語の１０単位のうち、 母国語以外から６単位を限度として、独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語の修得を認める		
	健康・スポーツ	４単位まで卒業単位として認めるが、「スポーツ実習分野」は、２単位まで卒業単位として認める		
	キャリア形成	「Scientific English II-E3（２単位）」、「Advanced Scientific English-E3（２単位）」から ２単位以上４単位まで		
	統合科学	環境分野の科目のみ、４単位まで卒業単位として認める		
	少人数教育	２単位まで卒業単位として認める		
	自然科学	表１で指定する科目および表６（土木工学コース）、表７（資源工学コース）、表８（環境工学コース）で 指定する科目から、合計２８単位以上		
	情報学	「Basic Informatics」、「Practice of Basic Informatics」に限り、合計４単位まで卒業単位として認める		
	（注）全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」を付されたE2科目または国際コース科目とそれに対応する日本語科目の複数を修得した場合、最初に履修した科目のみ正規単位、次に履修した科目は増加単位とする。正規単位が卒業に必要な単位として認定されるかは工学部要覧で確認すること。同じ学期に日本語と英語（E2科目・国際コース科目）で同一内容の科目を修得した場合、成績の良い方のみを正規単位として認定する。同点の場合はE2科目または国際コース科目を正規単位として認定する。 ただし、自然科学科目群のE2科目は『表６（土木工学コース）、表７（資源工学コース）、表８（環境工学コース）』で指定する科目のみ卒業に必要な単位として認める。 また、情報学科目群のE2科目は卒業に必要な単位として認めない。			
工学部科目	必修科目	７単位	合計 ６４単位 以上	
	第１・２学年配当 各コース指定 ◎科目	２０単位(土木工学コース)、２０単位（資源工学コース）、２０単位以上（環境工学コース）		
	第３・４学年配当 各コース指定 ◎科目	２１単位以上（土木工学コース）、１０単位以上（資源工学コース）、１６単位以上（環境工学コース）		
	１．表６～８で指定する工学部科目から合計６４単位以上修得すること。ただし、表６～８以外の工学部科目の単位をこの６４単位に含める場合は学科長の承認が必要である。 ２．特別研究の着手には、別に定められた単位数を修得している必要がある。			

・配当科目変更表

旧科目	新科目	変更事項	履修上の注意
―	Fundamental Chemical Experiments-E2	単位認定	令和５年度開講分より卒業に必要な単位として認定する。令和４年度以前入学者は同一科目を修得していない場合に限り、卒業に必要な単位として認定する。日英対応科目の扱いについては、「土木工学コース・資源工学コース・環境工学コースの卒業要件と履修上の注意」に記載の通り。なおE科目には含まれない。
―	起業と事業創造	単位認定	令和５年度開講分よりの卒業に必要な単位として認定する。令和４年度以前入学者は同一科目を修得していない場合に限り、卒業に必要な単位として認定する。
地球工学総論 [英]Introduction to Global Engineering	地球工学総論 [英]Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
Introduction to Global Engineering	Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
情報処理及び演習 [英]Computer Programming in Global Engineering	情報処理及び演習 [英]Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
Computer Programming in Global Eng	Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
地球工学基礎数理 [英]Mathematics for Global Engineering	地球工学基礎数理 [英]Mathematics for Civil, Environmental and Resources Engineering	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
地球工学デザインA [英]Design Exercise for Global Engineering A	地球工学デザインA [英]Design Exercise for Civil, Environmental and Resources Engineering A	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
地球工学デザインB [英]Design Exercise for Global Engineering B	地球工学デザインB [英]Design Exercise for Civil, Environmental and Resources Engineering B	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
地球工学デザインC [英]Design Exercise for Global Engineering B	地球工学デザインC [英]Design Exercise for Civil, Environmental and Resources Engineering C	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
資源エネルギー論	エネルギー工学入門	科目名変更 開講期変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。 令和５年度開講分より後期開講とする。
資源工学入門	資源工学入門	開講期変更	令和５年度開講分より前期開講とする。
工業計測	―	廃止	令和５年度より廃止。
資源工学材料実験 [英]Materials in Earth Resources Engineering, Laboratory	資源工学材料実験 [英]Material testings for earth resources and energy engineering	単位数変更 授業時間数変更	令和５年度開講分より２単位に変更する。令和４年度以前入学者は同一科目を修得していない場合に限り、変更後の科目を修得した際は、記載された単位数を卒業に必要な単位として認定する。
環境衛生学	環境衛生学	配当学年変更	令和５年度開講分より３回生配当とする。
基礎環境工学I	基礎環境工学A	科目名変更	旧科目を修得済みの場合は、卒業に必要な単位として認定しない。
基礎環境工学II	基礎環境工学B	科目改編 配当学年変更	令和５年度開講分より２回生配当とする。 基礎環境工学IIと基礎環境工学Bの重複履修不可。
	基礎環境工学II	科目改編	令和５年度に限り継続開講。令和３年度以前入学者用。 基礎環境工学Bと基礎環境工学IIの重複履修不可。

・履修登録時の注意

Exercises in Infrastructure Design	土木工学コース、資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない
社会基盤デザインⅡ (Design for Infrastructure II)	資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない
International Internship	

（注）国際コース、Kyoto iUP土木工学コース、Kyoto iUP資源工学コース、Kyoto iUP環境工学コース科目については別途「国際コース、Kyoto iUP土木工学コース、Kyoto iUP資源工学コース、Kyoto iUP環境工学コース科目対応表」を参照のこと。

・国際コース、Kyoto iUP 土木工学コース科目対応表

英語科目名	開講年度	日本語科目名	履修上の注意
Mathematical Description of Natural Phenomena	23	自然現象と数学	同一科目 *1
Calculus with Exercises A	28	微分積分学(講義・演義)A	同一科目 *1
Calculus with Exercises B	28	微分積分学(講義・演義)B	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises A	28	線形代数学(講義・演義)A	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises B	28	線形代数学(講義・演義)B	同一科目 *1
Fundamental Physics A	23	物理学基礎論Ａ	同一科目 *1
Fundamental Physics B	23	物理学基礎論Ｂ	同一科目 *1
Thermodynamics	23	熱力学	同一科目 *1
Advanced Dynamics	23	力学続論	同一科目 *1
Elementary Experimental Physics-E2	28	物理学実験	同一科目 *1*3
Introduction to Earth Science A	23	基礎地球科学Ａ	同一科目 *1
Fundamental Chemical Experiments-E2	R05	基礎化学実験	同一科目 *1
Advanced Calculus I-Vector Calculus	25	微分積分学続論Ⅰ	同一科目 *1
Advanced Calculus II-Differential Equations	25	微分積分学続論Ⅱ	同一科目 *1
Advanced Linear Algebra	24	線形代数学続論	同一科目 *1
Physics of Wave and Oscillation	24	振動・波動論	同一科目 *1
Introduction to Engineering Geology	24	地質工学入門	同一科目 *1
Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	23	地球工学総論	同一科目 *1
Practice of Basic Informatics	23	情報基礎演習(工学部)	同一科目 *1
Basic Informatics	23	情報基礎(工学部)	同一科目 *1
Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	23	情報処理及び演習	同一科目 *1
Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	24	確率統計解析及び演習	同一科目 *1
Fundamental Mechanics	24	一般力学	同一科目 *1
Design for Infrastructure I	24	社会基盤デザインⅠ	同一科目 *1
Engineering Mathematics B1	24	工業数学Ｂ１	同一科目 *1
Structural Mechanics I and Exercises	24	構造力学Ⅰ及び演習	同一科目 *1
Hydraulics I and Exercises	R04	水理学I及び演習	同一科目 *1
Soil Mechanics I and Exercises	24	土質力学Ⅰ及び演習	同一科目 *1
Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	24	計画システム分析及び演習	同一科目 *1
Continuum Mechanics	25	連続体の力学	同一科目 *1
Engineering Mathematics B2	25	工業数学Ｂ２	同一科目 *1
Structural Mechanics II and Exercises	25	構造力学Ⅱ及び演習	同一科目 *1
Construction Materials	25	材料学	同一科目 *1
Dynamics of Soil and Structures	25	波動・振動学	同一科目 *1
Fundamentals of Hydrology	25	水文学基礎	同一科目 *1
Hydraulics II	R04	水理学II	同一科目 *1
Experiments on Hydraulics	25	水理実験	同一科目 *1
Soil Mechanics II and Exercises	25	土質力学Ⅱ及び演習	同一科目 *1
Experiments on Soil Mechanics and Exercises	25	土質実験及び演習	同一科目 *1
Planning and Management of Social Systems	25	社会システム計画論	同一科目 *1
Public Economics	25	公共経済学	同一科目 *1
Computer Programming and Experiment on Structural Mechanics	25	構造実験・解析演習	同一科目 *1
Concrete Engineering	25	コンクリート工学	同一科目 *1
Earthquake and Wind Resistance of Structures, and Related Structural Design Principles	25	耐震・耐風・設計論	同一科目 *1
River/Coastal Engineering	R04	河川・海岸工学	同一科目 *1
Water Resources Engineering	25	水資源工学	同一科目 *1
Geoenvironmental Engineering	25	地盤環境工学	同一科目 *1
Rock Engineering	25	岩盤工学	同一科目 *1
Urban and Regional Planning	25	都市・地域計画	同一科目 *1
Transportation Management Engineering	25	交通マネジメント工学	同一科目 *1
Design for Infrastructure II	25	社会基盤デザインⅡ	同一科目 *1*4
Graduation Research	26	特別研究（土木工学コース）	
Exercises in Infrastructure Design	23		英語科目 *2*3
International Internship	25		英語科目 *2*4

*1　同一科目は先に修得した単位を卒業に必要な単位として認定する（平成22年度以前入学者にも適用する）

*2　英語科目のみ開講

*3　土木工学コース、資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない

*4　土木工学コース、Kyoto iUP 土木工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定する(平成22年度以前入学者にも適用する)
ただし、資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない

・Kyoto iUP 資源工学コース科目対応表

英語科目名	開講年度	日本語科目名	履修上の注意
Mathematical Description of Natural Phenomena	23	自然現象と数学	同一科目 *1
Calculus with Exercises A	28	微分積分学(講義・演義)Ａ	同一科目 *1
Calculus with Exercises B	28	微分積分学(講義・演義)Ｂ	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises A	28	線形代数学(講義・演義)Ａ	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises B	28	線形代数学(講義・演義)Ｂ	同一科目 *1
Fundamental Physics A	23	物理学基礎論Ａ	同一科目 *1
Fundamental Physics B	23	物理学基礎論Ｂ	同一科目 *1
Thermodynamics	23	熱力学	同一科目 *1
Advanced Dynamics	23	力学続論	同一科目 *1
Elementary Experimental Physics-E2	28	物理学実験	同一科目 *1*3
Fundamental Chemical Experiments-E2	R05	基礎化学実験	同一科目 *1
Introduction to Earth Science A	23	基礎地球科学Ａ	同一科目 *1
Advanced Calculus I-Vector Calculus	25	微分積分学続論Ⅰ	同一科目 *1
Advanced Calculus II-Differential Equations	25	微分積分学続論Ⅱ	同一科目 *1
Advanced Linear Algebra	24	線形代数学続論	同一科目 *1
Physics of Wave and Oscillation	24	振動・波動論	同一科目 *1
Introduction to Engineering Geology	24	地質工学入門	同一科目 *1
Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	23	地球工学総論	同一科目 *1
Practice of Basic Informatics	23	情報基礎演習(工学部)	同一科目 *1
Basic Informatics	23	情報基礎(工学部)	同一科目 *1
Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	23	情報処理及び演習	同一科目 *1
Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	24	確率統計解析及び演習	同一科目 *1
Fundamental Mechanics	24	一般力学	同一科目 *1
Design for Infrastructure I	24	社会基盤デザインⅠ	同一科目 *1
Engineering Mathematics B1	24	工業数学Ｂ１	同一科目 *1
Structural Mechanics I and Exercises	24	構造力学Ⅰ及び演習	同一科目 *1
Hydraulics I and Exercises	R04	水理学I及び演習	同一科目 *1
Soil Mechanics I and Exercises	24	土質力学Ⅰ及び演習	同一科目 *1
Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	24	計画システム分析及び演習	同一科目 *1
Exercises in Infrastructure Design	23		英語科目 *2

*1　同一科目は先に修得した単位を卒業に必要な単位として認定する

*2　英語科目のみ開講

*3　土木工学コース、資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない

・Kyoto iUP 環境工学コース科目対応表

英語科目名	開講年度	日本語科目名	履修上の注意
Mathematical Description of Natural Phenomena	23	自然現象と数学	同一科目 *1
Calculus with Exercises A	28	微分積分学(講義・演義)Ａ	同一科目 *1
Calculus with Exercises B	28	微分積分学(講義・演義)Ｂ	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises A	28	線形代数学(講義・演義)Ａ	同一科目 *1
Linear Algebra with Exercises B	28	線形代数学(講義・演義)Ｂ	同一科目 *1
Essentials of Basic Physical Chemistry-E2		基礎物理化学要論	同一科目 *1*2
Fundamental Physics A	23	物理学基礎論Ａ	同一科目 *1
Fundamental Physics B	23	物理学基礎論Ｂ	同一科目 *1
Thermodynamics	23	熱力学	同一科目 *1
Advanced Dynamics	23	力学続論	同一科目 *1
Elementary Experimental Physics-E2	28	物理学実験	同一科目 *1*2
Introduction to Earth Science A	23	基礎地球科学Ａ	同一科目 *1
Introduction to Earth Science B-E2		基礎地球科学Ｂ	同一科目 *1*2
Basic Organic Chemistry I-E2		基礎有機化学Ｉ	同一科目 *1*2
Basic Organic Chemistry II-E2		基礎有機化学Ⅱ	同一科目 *1*2
Fundamental Chemical Experiments-E2		基礎化学実験	同一科目 *1*2
Advanced Calculus I-Vector Calculus	25	微分積分学続論Ｉ	同一科目 *1
Advanced Calculus II-Differential Equations	25	微分積分学続論Ⅱ	同一科目 *1
Advanced Linear Algebra	24	線形代数学続論	同一科目 *1
Physics of Wave and Oscillation	24	振動・波動論	同一科目 *1
Introduction to Inorganic Chemistry A-E2		無機化学入門Ａ	同一科目 *1*2
Introduction to Inorganic Chemistry B-E2		無機化学入門Ｂ	同一科目 *1*2
Introduction to Biochemistry-E2		生化学入門	同一科目 *1*2
Fundamentals of Cell and Molecular Biology-E2		細胞と分子の基礎生物学	同一科目 *1*2
Introduction to Engineering Geology	24	地質工学入門	同一科目 *1
Introduction to Civil, Environmental and Resources Engineering	23	地球工学総論	同一科目 *1
Practice of Basic Informatics	23	情報基礎演習(工学部)	同一科目 *1
Basic Informatics	23	情報基礎(工学部)	同一科目 *1
Computer Programming in Civil, Environmental and Resources Engineering	23	情報処理及び演習	同一科目 *1
Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises	24	確率統計解析及び演習	同一科目 *1
Fundamental Mechanics	24	一般力学	同一科目 *1
Design for Infrastructure I	24	社会基盤デザインＩ	同一科目 *1
Engineering Mathematics B1	24	工業数学Ｂ１	同一科目 *1
Structural Mechanics I and Exercises	24	構造力学Ｉ及び演習	同一科目 *1
Hydraulics I and Exercises	R04	水理学I及び演習	同一科目 *1
Soil Mechanics I and Exercises	24	土質力学Ｉ及び演習	同一科目 *1
Systems Analysis and Exercises for Planning and Management	24	計画システム分析及び演習	同一科目 *1
Graduation Research	26	特別研究（環境工学コース）	

*1　同一科目は先に修得した単位を卒業に必要な単位として認定する

*2　土木工学コース、資源工学コース、環境工学コースにおいては、卒業に必要な単位として認定しない

建 築 学 科

＊:他学科開設科目で( )内は開設学科の略
必:必修科目 ／ 選必:選択必修科目 ／ ◎:特に選択履修することを要望する科目 ／ ◇:評点をつけない科目
※:工学部科目欄毎週時数の( )内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎	2								伊庭・張
		Mathematical Description of Natural Phenomena-E2											注意事項(1)
		線形代数学(講義・演義)A	3	◎	3								
		線形代数学(講義・演義)B	3	◎		3							
		微分積分学(講義・演義)A	3	◎	3								
		微分積分学(講義・演義)B	3	◎		3							
		物理学基礎論A	2	◎	2								注意事項(1)
		Fundamental Physics A-E2											
		物理学基礎論B	2			2							
		振動・波動論	2	◎			2						
		熱力学	2	◎			2						
		力学続論	2			2							
		図学A	2	◎	2								
		図学B	2	◎		2							
		物理学実験	2	◎		4							
		基礎地球科学A	2		2								
		基礎地球科学B	2			2							注意事項(1)
		Introduction to Earth Science B-E2											
		確率論基礎	2	◎			2						注意事項(1)
		Elementary Probability-E2						2					
		統計入門	2	◎				2					注意事項(1)
		Introductory Statistics-E2					2(半期)						
		数理統計	2					2					
		微分積分学続論I	2	◎			2						
		微分積分学続論II	2	◎				2					
	情報学科目群	情報基礎[工学部]	2	◎		2							〈国〉田島・〈情〉東風上・〈情〉Huang
		情報基礎演習[工学部]	2	◎	(2)								佐藤・林
工学部科目(専門科目)		建築造形実習	2	必	1(3)								計画系教員・〈非〉平野
		日本都市史	2		2								岩本
		世界建築史(①)	2	選必		2							冨島・岩本
		建築工学概論(④)	2	選必		2							大﨑・松島・西山・聲高
		設計演習基礎(④)	2	選必		1(3)							計画系教員
		設計演習Ⅰ	2	必			1(3)						計画系教員・〈非〉奥谷・〈非〉畑・〈非〉山田
		建築設計論(①)	2	選必			2						平田
		建築環境工学Ⅰ(②)	2	選必			2						原田・小椋
		建築構造力学Ⅰ(③)	2	選必			2						大﨑・張・林
		建築生産Ⅰ(④)	2	選必			2						金多・西野(佐)
		建築・都市行政(④)	2	選必			2						〈非〉山本(一)・〈非〉髙木・〈非〉文山
		景観デザイン論	2				2						田路・小見山
		設計演習Ⅱ	2	必				1(3)					計画系教員・〈地〉小林・〈非〉大西・〈非〉河井・〈非〉高野・〈非〉中山
		建築計画学Ⅰ(①)	2	選必				2					三浦
		住居計画学(①)	2	選必				2					柳沢
		建築環境工学Ⅱ(②)	2	選必				2					石田・大谷
		建築構造力学Ⅱ(③)	2	選必				2					大﨑・藤田・林
		建築材料(④)	2	選必				2					金子・西山・聲高・杉野
		建築情報処理演習	2					1(3)					柳沢・伊庭・〈防〉倉田・仁井・高塚・安田
		工業数学C	2					2					大﨑・小椋・大谷・〈防〉西嶋
		設計演習Ⅲ(①)	3	選必					1(5)				計画・構造・環境の各系教員・〈非〉西澤
		都市設計学(①)	2	選必					2				〈地〉小林・〈地〉落合
		建築設備システム(②)	2	選必					2				小椋・石田・伊庭
		鉄骨構造Ⅰ(③)	2	選必					2				〈防〉池田・聲高
		建築構造力学Ⅲ(③)	4	選必					4				大﨑・張・藤田・林
		鉄筋コンクリート構造Ⅰ(③)	2	選必					2				西山・谷
		行動・建築デザイン論(④)	2	選必					2				〈防〉牧
		建築論	2						2				田路
		建築光・音環境学	2						2				石田・大谷
		建築応用数学	2						2				大﨑・小椋・大谷・〈防〉西嶋
		建築情報システム学	2						2				金多・西野(佐)
		日本建築史(①)	2	選必						2			冨島
		建築生産Ⅱ	2							2			金多・西野(佐)・〈非〉木内
		都市・地域論	2							2			神吉
		都市環境工学	2							2			原田・石田・〈防〉西野(智)
		建築温熱環境設計	2							2			小椋・伊庭

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	建築構造解析	2							2			大﨑・〈防〉池田・張
	耐震構造	2							2			杉野
	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	2							2			西山・谷
	鉄骨構造Ⅱ	2							2			聲高・〈防〉倉田
	設計演習Ⅳ	3							1(5)			計画・構造・環境の各系教員・〈非〉山本(麻)・〈非〉藤本
	建築環境工学演習(②)	2	選必							1(3)		原田・小椋・石田・大谷・伊庭・〈防〉西野(智)・仁井・高取
	構造設計演習(③)	2	選必							1(3)		西山・聲高・谷・〈非〉福本・佐藤
	設計演習Ⅴ	3								1(5)		計画系教員・〈非〉山口
	建築計画学Ⅱ	2								2		三浦
	建築安全設計	2								2		原田・〈防〉西野(智)・仁井
	建築設備計画法	2								2		原田・小椋・石田・大谷・伊庭・〈防〉西野(智)・〈非〉小林
	建築基礎構造	2								2		〈防〉境・〈防〉長嶋・藤田
	耐風構造	2								2		〈防〉丸山・〈防〉西嶋
	構造・材料実験	2								1(3)		西山・聲高・谷・杉野・佐藤・高塚
	専門英語	2								2		〈非〉Tsoi
	工学倫理	2								2		関係教員
	＊地球工学総論(地球)	2								2		関係教員
	◇特別研究		必							通年		

〈防〉防災研究所、〈地〉地球環境学堂、〈国〉国際高等教育院、〈情〉情報学研究科、〈非〉非常勤講師

【卒業要件と履修上の注意】

			卒業要件			
全学共通科目	人文・社会科学科目群		14単位	E1科目以外	合計66単位以上	合計144単位以上
			2～4単位	E1科目「外国文献研究(全・英)-E1」		
	自然科学科目群		28単位以上	上表で指定する科目		
	外国語科目群	英語	8単位	「英語リーディング」4単位 「英語ライティング-リスニングA・B」各2単位		
		独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝語、アラビア語、*日本語	同一外国語8単位以上	*日本語は外国人留学生のみ選択可 (上級科目のみを卒業に必要な単位として認定するが、プレースメントテストの結果等により、学科長が個別に中級科目を卒業に必要な単位として認定することがある)		
	情報学科目群		4単位	「情報基礎[工学部]」2単位 「情報基礎演習[工学部]」2単位		
			0～2単位	上記2科目以外		
	健康・スポーツ科目群		0～4単位	「スポーツ実習」分野は2単位まで		
	キャリア形成科目群		0～2単位			
	統合科学科目群		0～2単位			
	少人数教育科目群		0～2単位			
工学部科目	必修科目		6単位	上表で指定する必修科目(「特別研究」含む)すべて	合計68単位以上	
	選択必修科目		34単位以上	上表で指定する①～④群科目の必要単位数 ①群科目　10単位以上 ②群科目　6単位以上 ③群科目　10単位以上 ④群科目　8単位以上		
	・上表以外に、他学科、他学部の開設科目(専門科目)を、3科目以内8単位を限度として卒業に必要な単位として認定することがある。 ただし、特別研究の着手後、指導教員と学科長の承認を得た場合に限られる。 ・特別研究の着手には、別に定められた単位数を修得していること。					

【E科目要件】

右記のⒶ＋Ⓑで、E科目を4単位修得すること。	Ⓐ	2単位	人文・社会科学科目群「外国文献研究(全・英)-E1」
	Ⓑ	2単位	以下①～⑤のいずれか2単位(②または③を推奨する) ①人文・社会科学科目群「外国文献研究(全・英)-E1」 ②人文・社会科学科目群「Contemporary Japanese Architecture-E2」 ③人文・社会科学科目群「Theory of Landscape Design-E2:House and Gardens of Kyoto」 ④キャリア形成科目群「国際コミュニケーション」分野のE3科目 ⑤自然科学科目群の上表指定のE2科目

【注意事項】

（1）全学共通科目では、同一内容の科目が日本語と英語(E科目)で行われるものがある。全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、E2科目と日本語科目の両方を修得した場合、最初に修得した科目のみ卒業に必要な単位として認定する。同じ学期にE2科目・日本語科目の両方を修得した場合、日本語科目のみ卒業に必要な単位として認定する。

（2）工学部地球工学科国際コースの科目は卒業に必要な単位として認定しない。

（3）E2科目は、年度によって開講されない場合があるので、それを考慮した履修計画を立てること。

□ Kyoto-iUP

＊:他学科開設科目で( )内は開設学科の略
必:必修科目 ／ 選必:選択必修科目 ／ ◎:特に選択履修することを要望する科目 ／ ◇:評点をつけない科目
※:工学部科目欄毎週時数の( )内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学 Mathematical Description of Natural Phenomena-E2	2	◎	2								伊庭・張 注意事項(1)
		線形代数学(講義・演義)A Linear Algebra with Exercises A	3	◎	3		3						注意事項(1)
		線形代数学(講義・演義)B Linear Algebra with Exercises B	3	◎		3		3					注意事項(1)
		微分積分学(講義・演義)A Calculus with Exercises A	3	◎	3								注意事項(1)
		微分積分学(講義・演義)B Calculus with Exercises B	3	◎		3							注意事項(1)
		物理学基礎論A Fundamental Physics A-E2	2	◎	2								注意事項(1)
		物理学基礎論B	2			2							
		振動・波動論 Physics of Wave and Oscillation	2	◎			2						注意事項(1)
		熱力学 Thermodynamics	2	◎		2	2						注意事項(1)
		力学続論	2			2							
		図学A	2	◎	2								
		図学B	2	◎		2							
		物理学実験	2	◎		4							
		基礎地球科学A	2		2								
		基礎地球科学B Introduction to Earth Science B-E2	2			2							注意事項(1)
		確率論基礎 Elementary Probability-E2	2	◎			2	2					注意事項(1)
		統計入門 Introductory Statistics-E2	2	◎			2(半期)	2					注意事項(1)
		数理統計	2					2					
		微分積分学続論I Advanced Calculus I-Vector Calculus	2	◎			2						注意事項(1)
		微分積分学続論II Advanced Calculus II-Defferential Equations	2	◎				2					注意事項(1)
	情報学科目群	情報基礎[工学部] Basic Informatics	2	◎		2							〈国〉田島・〈情〉東風上・〈情〉Huang 注意事項(1)
		情報基礎演習[工学部] Practice of Basic Informatics	2	◎	(2)								佐藤・林 注意事項(1)
工学部科目（専門科目）		建築造形実習	2	必	1(3)								計画系教員・〈非〉平野
		日本都市史	2		2								岩本
		世界建築史(①)	2	選必		2							冨島・岩本
		建築工学概論(④)	2	選必		2							大﨑・松島・西山・聲高
		設計演習基礎(④)	2	選必		1(3)							計画系教員
		設計演習Ⅰ	2	必			1(3)						計画系教員・〈非〉奥谷・〈非〉畑・〈非〉山田
		建築設計論(①)	2	選必			2						平田
		建築環境工学Ⅰ(②)	2	選必			2						原田・小椋
		建築構造力学Ⅰ(③)	2	選必			2						大﨑・張・林
		建築生産Ⅰ(④)	2	選必			2						金多・西野(佐)
		建築・都市行政(④)	2	選必			2						〈非〉山本(一)・〈非〉髙木・〈非〉文山
		景観デザイン論	2				2						田路・小見山
		設計演習Ⅱ	2	必				1(3)					計画系教員・〈地〉小林・〈非〉大西・〈非〉河井・〈非〉高野・〈非〉中山
		建築計画学Ⅰ(①)	2	選必				2					三浦
		住居計画学(①)	2	選必				2					柳沢
		建築環境工学Ⅱ(②)	2	選必				2					石田・大谷
		建築構造力学Ⅱ(③)	2	選必				2					大﨑・藤田・林
		建築材料(④)	2	選必				2					金子・西山・聲高・杉野
		建築情報処理演習	2					1(3)					柳沢・伊庭・〈防〉倉田・仁井・高塚・安田
		工業数学C	2					2					大﨑・小椋・大谷・〈防〉西嶋
		設計演習Ⅲ(①)	3	選必					1(5)				計画・構造・環境の各系教員・〈非〉西澤
		都市設計学(①)	2	選必					2				〈地〉小林・〈地〉落合
		建築設備システム(②)	2	選必					2				小椋・石田・伊庭
		鉄骨構造Ⅰ(③)	2	選必					2				〈防〉池田・聲高
		建築構造力学Ⅲ(③)	4	選必					4				大﨑・張・藤田・林
		鉄筋コンクリート構造Ⅰ(③)	2	選必					2				西山・谷
		行動・建築デザイン論(④)	2	選必					2				〈防〉牧
		建築論	2						2				田路
		建築光・音環境学	2						2				石田・大谷
		建築応用数学	2						2				大﨑・小椋・大谷・〈防〉西嶋

	授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	建築情報システム学	2						2				金多・西野（佐）
	日本建築史（①）	2	選必						2			冨島
	建築生産Ⅱ	2							2			金多・西野（佐）・〈非〉木内
	都市・地域論	2							2			神吉
	都市環境工学	2							2			原田・石田・〈防〉西野（智）
	建築温熱環境設計	2							2			小椋・伊庭
	建築構造解析	2							2			大﨑・〈防〉池田・張
	耐震構造	2							2			杉野
	鉄筋コンクリート構造Ⅱ	2							2			西山・谷
	鉄骨構造Ⅱ	2							2			聲高・〈防〉倉田
	設計演習Ⅳ	3							1（5）			計画・構造・環境の各系教員・〈非〉山本（麻）・〈非〉藤本
	建築環境工学演習（②）	2	選必							1（3）		原田・小椋・石田・大谷・伊庭・〈防〉西野(智)・仁井・高取
	構造設計演習（③）	2	選必							1（3）		西山・聲高・谷・〈非〉福本・佐藤
	設計演習Ⅴ	3								1（5）		計画系教員・〈非〉山口
	建築計画学Ⅱ	2								2		三浦
	建築安全設計	2								2		原田・〈防〉西野（智）・仁井
	建築設備計画法	2								2		原田・小椋・石田・大谷・伊庭・〈防〉西野（智）・〈非〉小林
	建築基礎構造	2								2		〈防〉境・〈防〉長嶋・藤田
	耐風構造	2								2		〈防〉丸山・〈防〉西嶋
	構造・材料実験	2								1（3）		西山・聲高・谷・杉野・佐藤・高塚
	専門英語	2								2		〈非〉Tsoi
	工学倫理	2								2		関係教員
	＊地球工学総論（地球）	2								2		関係教員
	◇特別研究		必							通年		

〈防〉防災研究所、〈地〉地球環境学堂、〈国〉国際高等教育院、〈情〉情報学研究科、〈非〉非常勤講師

【卒業要件と履修上の注意】

			卒業要件			
全学共通科目	人文・社会科学科目群		14単位	E1科目以外 *日本語の修得単位を人文・社会科学科目群の卒業に必要な単位に認めることがある。	合計 66単位 以上	合計 144単位 以上
			2～4単位	E1科目「外国文献研究(全・英)-E1」		
	自然科学科目群		28単位 以上	上表で指定する科目		
	外国語科目群	英語	8単位	「英語リーディング」4単位 「英語ライティング-リスニングA・B」各2単位		
		独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝語、アラビア語、*日本語	同一外国語 8単位 以上	*日本語は上級科目のみを認定するが、プレースメントテストの結果等により、学科長が個別に中級科目を卒業に必要な単位として認定することがある。 なお、初修外国語1か国語8単位以上に、日本語科目の修得単位を加えて、合計20単位までを卒業に必要な単位として認めることがある。		
	情報学科目群		4単位	「情報基礎[工学部]」または「Basic Informatics」2単位 「情報基礎演習[工学部]」または 「Practice of Basic Informatics」2単位		
			0～2単位	上記2科目以外		
	健康・スポーツ科目群		0～4単位	「スポーツ実習」分野は2単位まで		
	キャリア形成科目群		0～2単位			
	統合科学科目群		0～2単位			
	少人数教育科目群		0～2単位			
工学部科目	必修科目		6単位	上表で指定する必修科目(「特別研究」含む)すべて	合計 68単位 以上	
	選択必修科目		34単位 以上	上表で指定する①～④群科目の必要単位数 ①群科目　10単位以上 ②群科目　 6単位以上 ③群科目　10単位以上 ④群科目　 8単位以上		
	・上表以外に、他学科、他学部の開設科目(専門科目)を、3科目以内8単位を限度として卒業に必要な単位として認定することがある。 ただし、特別研究の着手後、指導教員と学科長の承認を得た場合に限られる。 ・特別研究の着手には、別に定められた単位数を修得していること。					

【E科目要件】

右記のⒶ＋Ⓑで、E科目を4単位修得すること。	Ⓐ	2単位	人文・社会科学科目群「外国文献研究(全・英)-E1」
	Ⓑ	2単位	以下①～⑤のいずれか2単位（②または③を推奨する） ①人文・社会科学科目群「外国文献研究(全・英)-E1」 ②人文・社会科学科目群「Contemporary Japanese Architecture-E2」 ③人文・社会科学科目群「Theory of Landscape Design-E2:House and Gardens of Kyoto」 ④キャリア形成科目群「国際コミュニケーション」分野のE3科目 ⑤自然科学科目群の上表指定のE2科目

【注意事項】

（1）全学共通科目では、同一内容の科目が日本語と英語(E科目・国際コース科目)で行われるものがある。日本語と英語(E科目・国際コース科目)で同一内容の科目を修得した場合、最初に修得した科目のみ卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に日本語と英語(E科目・国際コース科目)で同一内容の科目を修得した場合、日本語科目のみ卒業に必要な単位として認定する。

（2）上表に記載されていない工学部地球工学科国際コースの科目は卒業に必要な単位として認定しない。□

（3）E2科目は、年度によって開講されない場合があるので、それを考慮した履修計画を立てること。

令和2年度以前入学者の注意事項

入学年度	注意事項
平成31年度以降 令和2年度以前入学	情報学科目群、健康・スポーツ科目群「健康・スポーツ」分野、キャリア形成科目群「コンプライアンス分野」、統合科学科目群「統合科学」分野と「環境」分野は、合わせて8単位までを卒業に必要な単位として認定する。 ただし、「情報基礎[工学部]」、「情報基礎演習[工学部]」を含むこと。
	キャリア形成科目群「国際コミュニケーション分野」は、E3科目2単位を含む、合計4単位までを卒業に必要な単位として認定する。
平成30年度以前入学	自然科学科目群のE2科目は卒業に必要な単位として認定しない。また、前頁のE科目要件Ⓑにある⑤も認定しない。
平成28年度入学	平成28年度履修要覧に記載はないが、前頁のE科目要件Ⓑにある②または③は卒業に必要な単位として認定する。
平成28年度以前入学	健康・スポーツ科目群「スポーツ実習」分野は、4単位まで卒業に必要な単位として認定する。
平成27年度以前入学	「情報基礎演習[工学部]」を修得した場合は、単位数の2分の1のみ卒業に必要な単位として認定する。（単位数変更のため）
	「線形代数学（講義・演義）A／B」「微分積分学（講義・演義）A／B」を修得した場合は、旧科目（「線形代数学A／B」「微分積分学A／B」）として認定する。
	「全・英」の表示があるE1・E3科目は、平成27年度以前の履修要覧に記載はないが、前頁のE科目要件は適用せず、単位数の2分の1のみ卒業に必要な外国語科目群の英語の単位として認定する。

□Kyoto-iUP

入学年度	注意事項
令和2年度入学	情報学科目群、健康・スポーツ科目群「健康・スポーツ」分野、キャリア形成科目群「コンプライアンス分野」、統合科学科目群「統合科学」分野と「環境」分野は、合わせて8単位までを卒業に必要な単位として認定する。 ただし、「情報基礎[工学部]」または「Basic Informatics」、「情報基礎演習[工学部]」または「Practice of Basic Informatics」を含むこと。
	キャリア形成科目群「国際コミュニケーション分野」は、E3科目2単位を含む、合計4単位までを卒業に必要な単位として認定する。

物 理 工 学 科

＊：他学科開設科目で(　)内は開設学科の略　◇：評点をつけない科目　□：隔年講義
必：必修科目　選必：選択必修科目　◎：特に履修することを要望する科目　○：履修することを要望する科目
※ 工学部科目欄毎週時数の(　)内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

□ 物理工学科共通科目

区分		授業科目名	単位数	コース別必選等 機械システム学	材料科学	エネルギー応用工学	原子核工学	宇宙基礎工学	配当学年・毎週時間 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎					2								沖野・杉元	(全学共通科目履修の手引き参照)
		微分積分学（講義・演義）Ａ	3	◎					3									
		微分積分学（講義・演義）Ｂ	3	◎						3								
		線形代数学（講義・演義）Ａ	3	◎					3									
		線形代数学（講義・演義）Ｂ	3	◎						3								
		物理学基礎論Ａ	2	◎					2									
		物理学基礎論Ｂ	2	◎						2								
		物理学実験	2	◎					4	4	（クラスによって前・後期に分かれる）							
		基礎物理化学（熱力学）	2	◎					2									
		基礎物理化学（量子論）	2	◎						2								
		図学Ａ	2						2									
		基礎化学実験	2	○					4	4	（クラスによって前・後期に分かれる）							
		微分積分学続論Ⅰ	2	◎							2							
		微分積分学続論Ⅱ	2	◎								2						
		電磁気学続論	2	◎							2						蓮尾・松尾・江利口	
		確率論基礎	2	◎	◎			◎			2							
		数理統計	2	◎	◎			◎				2						
		無機化学入門Ａ	2		○		○				2							
		無機化学入門Ｂ	2		○							2						
		生物・生命科学入門	2				○				2							
		振動・波動論	2	◎	○		○	◎			2							
		統計物理学	2				◎	◎				2						
		基礎有機化学Ⅰ	2								2							
		基礎有機化学Ⅱ	2									2						
		力学続論	2	◎	○		○	◎				2						
		Introduction to Mineral Resources-E2	2		○	○						2					Mclellan	
		Fundamentals of Materials I -E2	2		◎						2						Gao	
		Fundamentals of Materials II -E2	2		◎							2					Gao	
		Introduction to Quantum Physics-E2	2	○	○							2					Kuzmin	
		Introduction to Plasma Science-E2	2	○								2					Kuzmin	
	情報学科目群	情報基礎（工学部）	2	◎						2							〈学〉中村・近藤	
		情報基礎演習（工学部）	2	◎					(2)								安部(正) 安部(豊) 加藤 見波	
工学部科目（専門科目）		物理工学総論Ａ	2	◎					2								西脇・泉井・巽・沖野・小森・大塚・横川・井上・中嶋・瀬波・大和田・泉田	5110000
		物理工学総論Ｂ	2	◎						2							辻・宇田・邑瀬・一井・世古・澄川・萩原・村上・高木・宮寺・斉藤	5111000
		計測学	2	◎		○	○				2						横川・土屋・木下・三宅・廣谷	5009000 5009100
		応用電磁気学	2	◎		◎	◎	◎					2				四竈 名村 斉藤	5013000 5013100 5013200
		工学倫理	2	○											2		関係教員	2105300

□　機械システム学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
工学部科目（専門科目）	計算機数学	2	○			2						平井	5003300
												桜間・松原・河野	5003400
	材料力学１	2	◎			2						嶋田	5004000
												平方	5004100
	熱力学１	2	◎			2						巽	5162000
												岩井・岸本	5162100
	機械設計製作	2	◎			2						松原・西脇	5127000
	エレクトロニクス入門	2	◎			2						粟野	5300000
	工業数学Ｆ１	2	◎				2					西川	2055000
												＜非＞前川	2055100
	材料力学２	2	◎				2					西川	5005000
												琵琶	5005100
	熱力学２	2	◎				2					巽	5007000
												岩井・岸本	5007100
	流体力学１	2	◎				2					長田	5142000
	◇機械製作実習	1	選必				(3)					松原･西脇･河野･〈非〉佐藤･袴田･湯川･楠浦	5061000
	材料基礎学１	2	◎					2				平方・嶋田	5008000
	工業数学Ｆ２	2	◎					2				加納・大塚	2065000
												瀬波	2065100
	工業力学Ａ	2	◎					2				西原・花崎	2080000
	流体力学２	2	◎					2				花崎・沖野	5143000
	エネルギー変換工学	2	○							2		黒瀬・林(潤)	5023000
	制御工学１	2	◎					2				細田・遠藤	5025000
												大塚・桜間	5025100
	設計工学１	2	○					2				小森・平山	5155000
	工業数学Ｆ３	2	○						2			井上	2075000
	連続体力学	2	◎						2			〈医生〉安達	5020100
	伝熱工学	2	◎						2			岩井・巽	5153000
	量子物理学１	2	○						2			鈴木	5018000
												中嶋	5018100
	振動工学	2	◎						2			松原・小森・中西	5024000
	制御工学２	2	○						2			東・遠藤	5027000
	生産工学	2	○						2			泉井	5030000
	設計工学２	2	○						2			松原・西脇・小森	5156000
	生体機械工学	2	○						2			横川・井上・〈医生〉新宅・安達	5301000
	機械システム学セミナー	2	◎						(3)			関連コース教員	5169000
	機械システム工学実験１	1	選必					(3)				関連コース教員（前期、後期いずれかを受講のこと）	5056000
									(3)				5056100
	機械システム工学実験２	1	選必					(3)				関連コース教員（前期、後期いずれかを受講のこと）	5057000
									(3)				5057100
	機械システム工学実験３	1	選必					(3)				関連コース教員（前期、後期いずれかを受講のこと）	5058000
									(3)				5058100
	機械設計演習１	2	選必					(6)				廣谷・中嶋・〈非〉居初・出口・松浦	5059000
												四竈・巽・〈非〉中村	5059100
												松本(充)･中西･〈非〉山村・金谷	5059200
	機械設計演習２	2	選必						(6)			小森・平山・河野・〈非〉金田	5060000
	◇インターンシップ	2	○						(6)			黒瀬・土屋	5124000
	精密加工学	2	○							2		松原・河野	5099000
	統計熱力学	2	◎					2				松本(充)・井上	5073000
	材料強度学	2	○							2		平方・嶋田	5161000
	マイクロ材料の加工・評価の基礎	2	○								集中	土屋・鈴木・横川・廣谷	5170000
	量子物理学２	2	○							2		蓮尾	5019000
	固体物性学	2	○							2		中嶋	5071000
	知能システム工学	2	○							2		加納・中西	5171000
	マイクロ加工学	2	○							2		横川・土屋・廣谷	5144000
	品質管理	2	○							2		泉井・西脇	5087000
	◇特別研究１	4	必							（半期）		（注１）	5995000
	◇特別研究２	6	必							（半期）		（注１）	5998000
工学部共通型授業科目	工学序論	1		集中								関係教員	2108000
	グローバル・リーダーシップセミナーⅠ（企業調査研究）	1				集中						関係教員	2403000
	グローバル・リーダーシップセミナーⅡ（イノベーションとその事業化）	1					集中					関係教員	2503000

（注１）特別研究２を履修するためには、必ず特別研究１を修得済みのこと。

（注２）工学部共通型授業科目（工学倫理を除く）：機械システム学コースは、上表で指定した科目のみ卒業要件単位（専門選択科目）に認定する。（コース毎に取り扱いが異なるので注意すること「卒業要件と履修上の注意」別表１を参照）

□　材料科学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時間 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
工学部科目（専門科目）	材料熱力学１	2	◎			2						杉村	5163000
	物質科学基礎	2	◎			2						邑瀬	5133000
	材料力学１	2	○			2						今谷	5004200
												安部(正)	5004300
	材料熱力学２	2	◎			2						宇田	5164000
	固体物理学	2	◎				2					中村	5012000
	材料科学基礎１	2	◎				2					岸田・野瀬	5135000
	材料科学基礎２	2	◎				2					深見・一井	5136000
	材料科学基礎３	2	◎				2					豊浦	5172200
	材料統計物理学	2	◎				2					田畑・弓削	5134000
	工業数学Ｆ１	2	◎				2					西川	2055000
												＜非＞前川	2055100
	原子物理学	2	○				2					間嶋	5014000
	材料力学２	2	○				2					木下	5005200
	材料電気化学	2	◎					2				邑瀬・深見	5102000
	熱及び物質移動	2	◎					2				安田(秀)	5037000
	量子無機材料学１	2	◎					2				田中(功)	5165000
	固体電子論	2	◎					2				黒川	5121000
	結晶物性学	2	◎					2				乾・岸田	5035000
	構造物性学	2	◎					2				野瀬・辻	5129000
	工業数学Ｆ２	2	◎					2				一井・弓削	2065200
	エネルギー・材料熱化学１	2	◎					2				平藤・長谷川	5118000
	量子物理学１	2	○					2				宮寺	5018200
	材料科学実験および演習１	3	選必					(6)				関連コース教員	5062000
	結晶回折学	2	◎						2			奥田	5233000
	量子無機材料学２	2	◎						2			世古	5166000
	固体物性論	2	◎						2			中村・田畑	5147000
	材料強度物性	2	◎						2			乾	5070000
	金属材料学	2	◎						2			辻	5069000
	材料組織学	2	◎						2			安田(秀)	5173000
	高分子材料概論	2	◎					2				＜非＞澤本	5200000
	エネルギー・材料熱化学２	2	◎						2			平藤・長谷川	5119000
	統計熱力学	2	○						2			三宅	5073100
	量子物理学２	2	○						2			宮寺	5019200
	材料科学実験および演習２	3	選必						(6)			関連コース教員	5063000
	◇特別研究１	4	必							（半期）		（注１）	5995100
	◇特別研究２	6	必							（半期）		（注１）	5998100

（注１）特別研究２を履修するためには、必ず特別研究１を修得済みのこと。

□　エネルギー応用工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時間 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
工学部科目（専門科目）	計算機数学	2	○			2						林(潤)・蜂谷	5003100
	材料力学１	2	◎			2						今谷	5004200
												安部(正)	5004300
	熱力学１	2	◎			2						長谷川	5162200
	機械設計製作	2	◎			2						松原・西脇	5127000
	材料力学２	2	◎				2					木下	5005200
	熱力学２	2	◎				2					川那辺	5007200
	工業数学Ｆ１	2	◎				2					西川	2055000
												＜非＞前川	2055100
	材料基礎学１	2	◎				2					高木	5008200
	材料科学基礎2	2	◎				2					深見・一井	5136000
	固体物理学	2	◎				2					中村	5012000
	原子物理学	2	◎				2					間嶋	5014000
	流体力学１	2	◎				2					大和田・杉元	5142100
	工業数学Ｆ２	2	○					2				石澤・今寺	2065300
	材料基礎学２	2	◎					2				奥村	5154000
	流体力学２	2	○					2				大和田・杉元	5143100
	連続体力学	2	◎					2				今谷	5020000
	工業力学Ａ	2	○					2				木下	2080200
	エネルギー変換工学	2	◎					2				黒瀬・林(潤)	5023000
	制御工学１	2	○					2				細田・遠藤	5025000
												大塚・桜間	5025100
	結晶物性学	2	○					2				乾・岸田	5035000
	熱及び物質移動	2	◎					2				奥村・佐川	5037100
	エネルギー・材料熱化学１	2	◎					2				平藤・長谷川	5118000
	エネルギー化学１	2	◎					2				萩原	5139000
	物理工学演習１	1	選必					(3)				澄川	5054000
	エネルギー応用工学設計演習･実験１	3	選必					(6)				関連コース教員	5157000
	システム工学	2	◎						2			川那辺	5128100
	材料物理化学	2	◎						2			平藤	5036100
	エネルギー・材料熱化学２	2	◎						2			平藤・長谷川	5119000
	固体物性論	2	○						2			中村・田畑	5147000
	エネルギー化学２	2	◎						2			松本(一)	5140000
	統計熱力学	2	○						2			三宅	5073100
	放射化学	2	○						2			佐々木・小林	5116000
	物理工学演習2	1	選必						(3)			関連コース教員	5055000
	エネルギー応用工学設計演習･実験２	3	選必						(6)			関連コース教員	5159000
	マイクロ加工学	2	○							2		横川・土屋・廣谷	5144000
	◇特別研究１	4	必							（半期）		(注１)	5995200
	◇特別研究２	6	必							（半期）		(注１)	5998200

（注１）特別研究２を履修するためには、必ず特別研究１を修得済みのこと。

□　原子核工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時間 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
工学部科目（専門科目）	計算機数学	2	◎			2						小林	5003000
	原子核工学序論１	2	◎			2						佐々木他	5150000
	熱力学１	2	◎			2						長谷川	5162200
	材料力学１	2	◎			2						今谷	5004200
												安部(正)	5004300
	工業数学Ｆ１	2	◎				2					西川	2055000
												<非>前川	2055100
	固体物理学	2	○				2					中村	5012000
	原子核工学序論２	2	◎				2					佐々木他	5151000
	原子物理学	2	◎				2					間嶋	5014000
	材料基礎学１	2	◎				2					高木	5008200
	熱力学２	2	○				2					川那辺	5007200
	流体力学１	2	○				2					大和田・杉元	5142100
	材料力学２	2	○				2					木下	5005200
	工業数学Ｆ２	2	◎					2				石澤・今寺	2065300
	原子炉物理学	2	◎					2				安部他	5203000
	加速器工学	2	◎					2				土田	5115000
	量子物理学１	2	◎					2				宮寺	5018200
	放射線計測学	2	◎					2				土田	5174000
	エネルギー化学１	2	○					2				萩原	5139000
	生物物理学	2	◎					2				土田・<複合研>田中(浩)・櫻井・高田・近藤・真田	5096000
	物理工学演習１	1	選必					(3)				宮寺・小暮	5054100
	原子核工学実験１	3	選必					(6)				小林他	5158000
	工業数学Ｆ３	2	◎						2			井上	2075000
	プラズマ物理学	2	◎						2			村上	5040000
	量子反応基礎論	2	◎						2			斉藤	5041000
	量子物理学２	2	◎						2			宮寺	5019200
	放射化学	2	◎						2			佐々木・小林	5116000
	エネルギー化学２	2	○						2			松本(一)	5140000
	システム工学	2	○						2			川那辺	5128100
	流体熱工学	2	◎						2			横峯	5152000
	物理工学演習２	1	選必						(3)			横峯・小暮	5055100
	原子核工学実験２	3	選必						(6)			小林他	5160000
	◇インターンシップ	2	○						(6)			関係教員	5124100
	制御工学１	2	○							2		細田・遠藤	5025000
												大塚・桜間	5025100
	原子炉基礎演習・実験	2	◎							(4)		<複合研>三澤・宇根崎・卞・北村	5107000
	物理工学英語	2	◎							2		関係教員	5125300
	◇特別研究１	4	必							（半期）		(注１)	5995201
	◇特別研究２	6	必							（半期）		(注１)	5998201
工学部共通型授業科目	工学部国際インターンシップ１	1						集中				国際交流・留学生専門委員会	2402000
	工学部国際インターンシップ２	2						集中				国際交流・留学生専門委員会	2502000

（注１）　特別研究２を履修するためには、必ず特別研究１を修得済みのこと。
（注２）　工学部共通型授業科目（工学倫理を除く）：原子核工学コースは、上表で指定した科目のみ卒業要件単位（専門選択科目）に認定する。
　　　　（コース毎に取り扱いが異なるので注意すること「卒業要件と履修上の注意」別表１を参照）

□　宇宙基礎工学コース

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時間 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員	科目コード
工学部科目（専門科目）	材料力学１	2	○			2						嶋田	5004000
												平方	5004100
	熱力学１	2	○			2						巽	5162000
												岩井・岸本	5162100
	機械設計製作	2	○			2						松原・西脇	5127000
	＊電気回路基礎論（電）	2	○			2						久門	6063000
	材料力学２	2	◎				2					琵琶	5005100
	熱力学２	2	○				2					巽	5007000
												岩井・岸本	5007100
	固体物理学	2	○				2					中村	5012000
	原子物理学	2	○				2					間嶋	5014000
	流体力学１	2	◎				2					大和田・杉元	5142100
	振動工学	2	◎				2					泉田	5024100
	＊工業数学Ａ１(情)	2	◎				2					柴山	2050000
	＊工業数学Ａ２(情)	2	◎					2				柴山・吉川(仁)	2060000
	＊工業数学Ａ３(情)	2	○					2				矢ヶ崎	2070000
	材料基礎学１	2	◎					2				平方・嶋田	5008000
	流体力学２	2	◎					2				大和田・杉元	5143100
	量子物理学１	2	○					2				宮寺	5018200
	工業力学Ａ	2	○					2				西原・花崎	2080000
	制御工学１	2	◎					2				丸田	5025200
	気体力学	2	◎					2				髙田	5045000
	熱統計力学	2	◎					2				江利口	5046000
	固体力学	2	◎					2				琵琶	5051000
	エレクトロニクス入門	2	○					2				粟野	5300000
	物理工学演習１	1	選必					(3)				関連コース教員	5054200
	航空宇宙工学実験１	1	選必					(3)				関連コース教員	5066000
	＊数値解析(情)	2	○						2			吉川(仁)	9025000
	量子物理学２	2	○						2			宮寺	5019200
	プラズマ物理学	2	○						2			村上	5040000
	空気力学	2	◎						2			髙田	5047000
	推進基礎論	2	◎						2			江利口	5048000
	航空宇宙機力学	2	◎						2			泉田	5049000
	制御工学２	2	○						2			藤本	5027100
	物理工学演習２	1	選必						(3)			関連コース教員	5055200
	航空宇宙工学実験２	1	選必						(3)			関連コース教員	5067000
	＊数理解析(情)	2	○							2		吉川(仁)	9118000
	◇航空宇宙工学演義	2	選必							(4)		関連コース全員	5145000
	◇特別研究１	4	必							（半期）		（注１）	5995300
	◇特別研究２	6	必							（半期）		（注１）	5998300

（注１）　特別研究２を履修するためには、必ず特別研究１を修得済みのこと。

【卒業要件と履修上の注意】

履修に関する詳細については，ガイダンス等各コースの指示を受けること。

<table>
<tr><td colspan="3">科目群</td><td colspan="4">卒業要件（144単位には下記の単位数が含まれている必要がある。）</td></tr>
<tr><td rowspan="12">全学共通科目</td><td rowspan="2">人文・社会科学</td><td>E1科目以外</td><td colspan="3">16単位</td><td rowspan="15">合計
144単位</td></tr>
<tr><td>E1科目
「外国文献研究（全・英）</td><td colspan="3" rowspan="2">4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア形成
（「国際コミュニケーション」分野の
E3科目に指定されている科目）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外国語（注）</td><td>英語</td><td colspan="3">英語リーディングから4単位、英語ライティング-リスニングA・Bから
2単位ずつ、計8単位</td></tr>
<tr><td>ドイツ語、フランス語、
中国語、イタリア語、
ロシア語、スペイン語、
朝鮮語、アラビア語</td><td colspan="3">左記から1か国語8単位</td></tr>
<tr><td>（日本語）</td><td colspan="3">（日本語は外国人留学生のみ選択することができる。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">自然科学
（上表で指定する科目）</td><td colspan="2">30単位以上</td><td rowspan="8">合計
98単位
（他学科・他学部開設の
専門科目で学科長に
認定されたものを
含める。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康・スポーツ</td><td colspan="2" rowspan="4">合計4単位まで
（健康・スポーツ科目群「スポーツ実習」分野からは2単位まで）</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア形成
（「コンプライアンス」分野、
「国際コミュニケーション」分野
（E3科目を除く）の科目）</td></tr>
<tr><td colspan="2">統合科学
（「統合科学」分野、「環境」分野、
「その他統合科学」分野の科目）</td></tr>
<tr><td colspan="2">少人数教育</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報学</td><td>情報基礎演習（工学部）、
情報基礎（工学部）4単位まで</td><td rowspan="3">合計
57単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="3">上表で
指定した
工学部
専門科目</td><td colspan="2">選 必 科 目</td><td>コース指定の選択必修科目から5単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">選 択 科 目</td><td>（物理工学科共通科目及び全コースの
配当表から選択可能。ただし、別表1を参照のこと。）</td></tr>
<tr><td colspan="2">必 修 科 目</td><td colspan="3">特別研究10単位</td></tr>
</table>

注）ただし、学科長の承認を得て他の外国語を選択することができる。

別表　1

上表で指定した工学部専門科目	○「工業数学F1」、「工業数学F2」の取り扱い： 　宇宙基礎工学コースは卒業要件単位としては認めない。 ○「工業数学A1」、「工業数学A3」の取り扱い 　機械システム学コース、材料科学コース、エネルギー応用工学コース、原子核工学コースの各コースは 　卒業要件単位としては認めない。
他学科・他学部開設の専門科目	学科長の承認を得て履修することができる。 ただし、卒業要件単位数（144単位）として認定されない科目もある。
工学部共通型授業科目 （工学倫理を除く）	機械システム学コース：上表（機械システム学コースの一覧）で指定した科目のみ卒業要件単位（専門選択科目）に認定する。 原子核工学コース：上表（原子核工学コースの一覧）で指定した科目のみ卒業要件単位（専門選択科目）に認定する。 材料科学コース・エネルギー応用工学コース・宇宙基礎工学コース：卒業要件単位としては認めない。

【特別研究に着手する条件】

上記、卒業要件と履修上の注意に従い、第3学年終了時点で、卒業要件単位数（144単位）のうち、人文・社会科学科目群16単位（E1科目を除く）、外国語科目群16単位、自然科学科目群30単位以上、を含む122単位（人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究（全・英）」とキャリア形成科目群「国際コミュニケーション」分野のE3科目に指定されている科目を計4単位含むこと）を修得していること。
ただし、他学科、他学部開設科目は認めない。
また、自然科学科目および工学部専門科目についてはコースごとに指定する科目があるので注意すること。

【E2科目について】

・卒業要件に指定する全学共通科目群で、E2科目（英語で行われる科目）についても、卒業要件単位として認める。
　（自然科学科目群については、以下を参照すること。）
・ただし、全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、
　日本語科目と英語科目の両方を修得した場合は、先に修得した単位のみを卒業に必要な単位として認める。
　同学期に修得した場合は、成績の良い方を卒業に必要な単位として認める。
・情報基礎（工学部）、情報基礎演習(工学部)については、日本語科目のみ、卒業要件単位として認める。
・E2科目は年度によっては開講されない場合があるので、それを考慮した履修計画を立てること。

【物理工学科が指定する自然科学科目群にかかるE2科目の認定について】

・物理工学科共通科目一覧表の自然科学科目群で指定する日本語科目については、下表のとおり対応するE2科目についても卒業要件単位として認める。なお、下表の科目は、変更される場合もあるので、全学共通科目履修の手引きの「全学共通科目一覧」も参照すること。
・下表の日本語科目と英語科目の両方を修得した場合の卒業要件単位としての認定は、上述の「E2科目について」を参照すること。

日本語科目名	英語科目名	日本語科目名	英語科目名
自然現象と数学	Mathematical Description of Natural Phenomena-E2	振動・波動論	Physics of Wave and Oscillation-E2
物理学基礎論A	Fundamental Physics A-E2	数理統計	Mathematical Statistics -E2
物理学基礎論B	Fundamental Physics B-E2	無機化学入門A	Introduction to Inorganic Chemistry A-E2
物理学実験	Elementary Experimental Physics-E2	無機化学入門B	Introduction to Inorganic Chemistry B-E2
基礎物理化学(熱力学)	Basic Physical Chemistry (thermodynamics)-E2	統計物理学	Introduction to Statistical Physics-E2
基礎物理化学(量子論)	Basic Physical Chemistry (quantum theory)-E2	基礎有機化学Ⅰ	Basic Organic Chemistry I-E2
基礎化学実験	Fundamental Chemical Experiments-E2	基礎有機化学Ⅱ	Basic Organic Chemistry II-E2
電磁気学続論	Advanced Course of Electromagnetism-E2	力学続論	Advanced Dynamics-E2

・物理工学科共通科目一覧表の自然科学科目群で指定するE2科目については、当該科目の教員が担当する科目のみを卒業要件単位として認め、対応する日本語科目等については、認めない。

【Kyoto iUP生への履修上の注意】

・物理工学科の配当表で指定する自然科学科目群のうち、E2科目が開講されていない科目で、地球工学科国際コース開講の対応する英語科目については、卒業要件として認める。

・情報基礎（工学部）、情報基礎演習（工学部）のE2科目は、卒業要件として認めない。
　これらの科目を英語で履修する場合は、地球工学国際コースにて開講している科目を履修すること。

【令和5年度配当科目変更表】

科目名	変更事項	備考
生体機械工学	科目の新設	令和5年度より開講
エネルギー変換工学 （機械システム学コース開講クラス）	配当学年の変更 （3回生⇒4回生）	令和5年度より変更
統計熱力学	配当学年の変更 （4回生⇒3回生）	令和5年度より変更
材料分析化学	科目の廃止	令和5年度より廃止
統計力学	科目の廃止	令和7年度より廃止
エネルギー変換工学 （原子核工学コース開講クラス）	科目の廃止	令和7年度より廃止
材料物理化学	科目の廃止	令和7年度より廃止
量子物性基礎論	科目の廃止	令和7年度より廃止
中性子理工学	科目の廃止	令和7年度より廃止
核物理基礎論	科目の廃止	令和8年度より廃止

電　気　電　子　工　学　科

＊:他学科開設科目で(　)内は開設学科の略

必:必修科目　◎:特に選択履修することを要望する科目　○:履修することを勧める科目　†:卒業に必要な単位とはならない科目

※ 工学部科目欄毎週時数の(　)内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
全学共通科目	自然科学科目群	微分積分学(講義・演義)A	3	◎	3								
		微分積分学(講義・演義)B	3	◎		3							
		線形代数学(講義・演義)A	3	◎	3								
		線形代数学(講義・演義)B	3	◎		3							
		自然現象と数学	2	◎	2								阪本・長﨑・〈生〉栗田
		物理学基礎論A	2	◎	2								
		力学続論	2	◎		2							
		物理学実験	2	◎	4	4	(クラスによって前・後期に分かれる)						
		基礎有機化学Ⅰ	2		2								
		基礎有機化学Ⅱ	2			2							
		基礎化学実験	2		4	4	(前・後期どちらでもよい)						
		関数論	2	◎			2						萩原
		線形代数学続論	2	◎			2						
		微分積分学続論Ⅰ	2	◎			2						伊藤・美紅
		微分積分学続論Ⅱ	2	◎				2					
		確率論基礎	2	◎			2						
		数理統計	2	◎				2					石井(信)
		統計物理学	2	○				2					掛谷
		振動・波動論	2	○			2						薄・中西
		数理論理学A	2				2						
		数理論理学B	2					2					
		熱力学	2	○			2						
		量子物理学	2					2					
		解析力学	2				2						
		特殊相対論	2					2					
		基礎物理化学(熱力学)	2				2	2	(前・後期どちらでもよい)				
		基礎物理化学(量子論)	2				2	2	(前・後期どちらでもよい)				
		無機化学入門A	2				2						
		無機化学入門B	2					2					
	情報学科目群	情報基礎(工学部)	2	◎	2								原田・他
		情報基礎演習(工学部)	2	◎		(2)							中村(祐)・島崎・今井
工学部科目(専門科目)		電気電子工学概論	2	必		2							全員
		電気回路基礎論	2		2								久門
		電気電子回路	2			2							久門
		電子回路	2				2						杉山
		電気電子回路演習	2	必			(4)						全員
		電気電子工学基礎実験	2	必				(8)					全員
		電気電子プログラミング及演習	2				(4)						延原・村脇
		電気電子数学1	2					2					土居・〈生〉海老原
		電磁気学1	2					2					松尾
		論理回路	2				2						橋本
		計算機工学	2					2					佐藤(高)
		情報理論	2					2					佐藤(丈)

区分	授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工	物性・デバイス基礎論	2				2						木本・衞藤
	半導体工学	2					2					木本
	電気電子計測	2					2					岡本
	電気電子工学実験	2	必					(8)				全員
	電気電子工学実習	2	必						(8)			全員
	電気電子計算工学及演習	3							(4)			雨宮・〈生〉海老原・〈生〉横山・美舩・村脇
学	＊グラフ理論（情報）	2							2			川原
	電気回路	2						2				久門
	電磁気学2	2						2				松尾・雨宮
	電気機器基礎論	2						2				〈非〉進藤
	電気電子数学2	2						2				土居
	ディジタル回路	2						2				橋本・新津
部	自動制御工学	2						2				萩原・細江
	ディジタル制御	2							2			萩原・細江
	システム最適化	2							2			阪本
	応用電気機器	2							2			中村（武）
	パワーエレクトロニクス	2						2				薄・持山・〈非〉CASTELLAZZI
	電力システム工学	2							2			薄
科	放電工学	2								2		伊藤・〈非〉弘津
	通信基礎論	2						2				原田・水谷
	情報伝送工学	2							2			水谷
	通信ネットワーク	2							2			大木・佐藤(丈)・〈非〉小林(丈)・〈非〉庄林・〈非〉名渕
	電波工学	2							2			〈生〉篠原・〈生〉橋口
	計算機ソフトウェア	2						2				西野・延原
目	組み込み計算機システム	2							2			佐藤(高)・粟野
	ディジタル信号処理	2							2			延原
（	固体電子工学	2						2				野田・浅野
専	電気電子工学のための量子論	2						2				竹内
	プラズマ工学	2							2			〈生〉海老原・伊藤
	真空電子工学	2						2				後藤
	電気電子材料学	2							2			小林（圭）
	光工学1	2							2			川上・船戸
	生体工学の基礎	2							2			※R5年度不開講
門	メカトロニクス入門	2							2			細田・遠藤
	電子物性工学	2							2			白石
	機械学習	2							2			石井(信)・西野
	マイクロ波工学	2								2		〈生〉篠原・〈生〉三谷
	生体医療工学	2								2		石井(信)・土居・阪本・下田・伊藤・島崎
	アンテナ・伝搬工学	2								2		〈生〉山本(衛)・〈生〉橋口
科	光通信工学	2								2		大木
	応用電力工学	2								2		松尾・高井・他
	光電子デバイス工学	2								2		野田・浅野
	光工学2	2								2		船戸・川上
	電気伝導	2								2		土井・掛谷
	集積回路工学	2								2		佐藤(高)・橋本・粟野
目	情報通信工学	2								2		原田・大木・佐藤(丈)・水谷
）	†電気法規	2						集中		集中		〈非〉初崎・〈非〉下田(一)
	†電波法規	2									集中	〈非〉浅居
	特別研究	6	必							通年		
	工学倫理(工学部共通型)	2								2		関係教員
	工学序論(工学部共通型)	1		集中								関係教員

・卒業要件と履修上の注意

・履修登録に当たっては、アドバイザーの指導を受け、承認を得ること。

下表の範囲内で必修科目を含めて合計144単位以上を修得すること。
また、特別研究を開始するためには、その年度の始めに電気電子工学科特別研究細則の要件を満たしていなければならない。

（2回生以上は入学時の履修要覧を参照すること）

科目群			卒業要件	下限	上限
全学共通科目	人文・社会科学		E1科目以外から16単位修得すること。ただし、内2単位は統合科学科目群（統合科学分野）の科目でもよい。 これに加えて、E1科目「外国文献研究（全・英）」を4単位まで修得してもよい。（E科目については欄外の記載にも注意すること）	16単位以上 20単位まで	
	自然科学		上表で指定した科目および下記の対応表に記載のあるE2科目から30単位以上40単位まで修得すること。ただし、内2単位は上表および下記の対応表に記載のあるE2科目以外から修得してもよい。 これに加えて、E2科目「Fundamental Physics B」（担当教員 DE ZOYSA, Menaka）2単位を修得してもよい。（E科目については欄外の記載にも注意すること）	30単位	42単位
	外国語	英語	英語リーディングから4単位 英語ライティング-リスニングA・Bから各2単位	8単位	
		独，仏，中，露，伊，西，朝，アラビア語，日本語	同一外国語を8単位以上含むこと 日本語は外国人留学生のみ選択することができる	8単位	16単位
	情報学		情報基礎（ 工学部）、情報基礎演習（ 工学部） から	2単位	4単位
	健康・スポーツ		スポーツ実習分野から	0単位	2単位
	キャリア形成		コンプライアンス分野と国際コミュニケーション分野(E3科目）からそれぞれ2単位まで （E科目については欄外の記載にも注意すること）	0単位	4単位
	少人数教育			0単位	2単位
専　門　科　目			上表で指定した工学部専門科目	66単位	76単位
工学部共通型授業科目および他学科専門科目				0単位	4単位

E科目	上記の単位数のうち、人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究（全・英）」およびE2科目、自然科学群のE2科目「Fundamental Physics B」（担当教員 DE ZOYSA, Menaka）および下記対応表のE2科目、およびキャリア形成科目群「国際コミュニケーション」分野のE3科目から計4単位以上修得すること。

- 地球工学科国際コースの科目は卒業単位として認めない。
  ただし、外国人留学生については認めることがあるので、学科長に相談すること。
- クラス指定科目については、科目群にかかわらずクラス指定で履修すること。
- その他の自然科学科目群科目、また、工学部共通型授業科目（上表で指定した科目）についてはアドバイザーとよく相談して履修すること。
- 工学部共通型授業科目（上表で指定していない科目）および他学科専門科目については、「単位認定願」の提出に基づき、卒業要件単位として認定することがある。（特別研究の着手後、指導教員と学科長の承認を得た場合に限られる）
- 外国語科目群の露語、伊語、朝鮮語、アラビア語については、開講時間が学科専門科目と重なる場合があるので注意すること。
- 電気電子工学概論は１回生しか受講できない。（２回生以上は、事前に事務に申し出ること）
- 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の「英語授業の有無」欄に○が付された科目について、日本語科目と英語科目の重複登録は認めない。
- 必修および演習科目は履修登録取消期間に取消すことを認めない。

・自然科学科目群における日本語配当科目とE2科目の対応

同一内容の日本語配当科目とE2科目の重複登録は認めない

日本語配当科目	E2科目
基礎有機化学Ⅰ	Basic Organic Chemistry I-E2
基礎有機化学Ⅱ	Basic Organic Chemistry II-E2
基礎化学実験	Fundamental Chemical Experiments-E2
解析力学	Analytic Dynamics-E2
量子物理学	Introduction to Quantum Physics-E2
特殊相対論	Theory of Special Relativity-E2
基礎物理化学(熱力学)	Basic Physical Chemistry (thermodynamics)-E2
基礎物理化学(量子論)	Basic Physical Chemistry (quantum theory)-E2
無機化学入門A	Introduction to Inorganic Chemistry A-E2
無機化学入門B	Introduction to Inorganic Chemistry B-E2

・配当科目変更表

令和4年度

旧科目	新科目	変更事項	履修上の注意
放電工学		配当学年・期変更	令和4年度より4年次・前期科目へ変更

令和2年度

旧科目	新科目	変更事項	履修上の注意
電子物性工学		配当学年・期変更	令和2年度より3年次・後期科目へ変更
知能型システム論	機械学習	配当学年・期変更 科目名変更	令和2年度より3年次・後期科目へ変更
電気法規		配当学年・期変更	平成31年度より3・4年次・前期集中へ変更

平成30年度

旧科目	新科目	変更事項	履修上の注意
電気電子英語		廃止	平成31年度より廃止 4年次配当科目のため28年度以降入学者は修得不可。

平成29年度

旧科目	新科目	変更事項	履修上の注意
	電力システム工学	新設	平成29年度より開講 「電力工学2」を修得した者は、「電力システム工学」を卒業に必要な単位とすることはできない。「電力工学1」を修得した者は、「応用電力工学」を卒業に必要な単位とすることはできない。
	応用電力工学		
電力工学1		廃止	平成29年度より廃止
電力工学2			
神経科学総論A		廃止	平成29年度より廃止 「神経科学総論A」および「神経科学総論B」の両方の科目を未修得である平成28年度以前入学者に限り、「脳科学入門」を卒業に必要な単位として認定する。
神経科学総論B		廃止	

□ Kyoto-iUP

＊：他学科開設科目で（ ）内は開設学科の略
必：必修科目 ◎：特に選択履修することを要望する科目 ○：履修することを勧める科目 †：卒業に必要な単位とはならない科目
※ 工学部科目欄毎週時数の（ ）内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	微分積分学(講義・演義)A / Calculus with Exercises A	3	◎	3								
		微分積分学(講義・演義)B / Calculus with Exercises B	3	◎		3							
		線形代数学(講義・演義)A / Linear Algebra with Exercises A	3	◎	3								
		線形代数学(講義・演義)B / Linear Algebra with Exercises B	3	◎		3							
		自然現象と数学 / Mathematical Description of Natural Phenomena	2	◎	2								阪本・長﨑・〈生〉栗田
		物理学基礎論A / Fundamental Physics A, Fundamental Physics A-E2	2	◎	2								
		力学続論 / Advanced Dynamics	2	◎		2							
		物理学実験 / Elementary Experimental Physics-E2	2	◎	4	4	(クラスによって前・後期に分かれる)						
		基礎有機化学 I / Basic Organic Chemistry I-E2	2		2								
		基礎有機化学 II / Basic Organic Chemistry II-E2	2			2							
		基礎化学実験 / Fundamental Chemical Experiments-E2	2		4	4	(前・後期どちらでもよい)						
		関数論 / Function Theory of a Complex Variable-E2	2	◎			2						萩原
		線形代数学続論 / Advanced Linear Algebra	2	◎			2						
		微分積分学続論 I / Advanced Calculus I-Vector Calculus	2	◎			2						伊藤・美舩
		微分積分学続論 II / Advanced Calculus II-Differential Equations	2	◎				2					
		確率論基礎 / Elementary Probability-E2	2	◎			2						
		数理統計/Mathematical Statistics-E2	2	◎				2					石井(信)
		統計物理学 / Introduction to Statistical Physics-E2	2	○				2					掛谷
		振動・波動論 / Physics of Wave and Oscillation	2	○			2						薄・中西
		数理論理学A	2				2						
		数理論理学B	2					2					
		熱力学 / Thermodynamics	2	○			2						
		量子物理学/Introduction to Quantum Physics-E2	2					2					
		解析力学 / Analytic Dynamics-E2	2				2						
		特殊相対論 / Theory of Special Relativity-E2	2					2					
		基礎物理化学(熱力学) / Basic Physical Chemistry (thermodynamics)-E2	2				2	2	(前・後期どちらでもよい)				
		基礎物理化学(量子論) / Basic Physical Chemistry (quantum theory)-E2	2				2	2	(前・後期どちらでもよい)				
		無機化学入門A / Introduction to Inorganic Chemistry A-E2	2				2						
		無機化学入門B / Introduction to Inorganic Chemistry B-E2	2					2					
	情報学科目群	情報基礎(工学部) / Basic Informatics	2	◎	2								原田・他
		情報基礎演習(工学部) / Practice of Basic Informatics	2	◎		(2)							中村(祐)・島崎・今井
工学部科目（専門科目）		電気電子工学概論	2	必		2							全員
		電気回路基礎論	2		2								久門
		電気電子回路	2			2							久門
		電子回路	2				2						杉山
		電気電子回路演習	2	必			(4)						全員
		電気電子工学基礎実験	2	必				(8)					全員
		電気電子プログラミング及演習	2				(4)						延原・村脇
		電気電子数学1	2					2					土居・〈生〉海老原
		電磁気学1	2					2					松尾
		論理回路	2				2						橋本
		計算機工学	2					2					佐藤(高)
		情報理論	2					2					佐藤(丈)

区分	授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	物性・デバイス基礎論	2				2						木本・衛藤
	半導体工学	2					2					木本
	電気電子計測	2					2					岡本
	電気電子工学実験	2	必					(8)				全員
	電気電子工学実習	2	必						(8)			全員
	電気電子計算工学及演習	3							(4)			雨宮・〈生〉海老原・〈生〉横山・美船・村脇
	＊グラフ理論（情報）	2							2			川原
	電気回路	2						2				久門
	電磁気学2	2						2				松尾・雨宮
	電気機器基礎論	2						2				〈非〉進藤
	電気電子数学2	2						2				土居
	ディジタル回路	2						2				橋本・新津
	自動制御工学	2						2				萩原・細江
	ディジタル制御	2							2			萩原・細江
	システム最適化	2							2			阪本
	応用電気機器	2							2			中村（武）
	パワーエレクトロニクス	2						2				薄・持山・〈非〉CASTELLAZZI
	電力システム工学	2							2			薄
	放電工学	2								2		伊藤・〈非〉弘津
	通信基礎論	2						2				原田・水谷
	情報伝送工学	2							2			水谷
	通信ネットワーク	2							2			大木・佐藤(丈)・〈非〉小林(丈)・〈非〉庄林・〈非〉名渕
	電波工学	2							2			〈生〉篠原・〈生〉橋口
	計算機ソフトウェア	2						2				西野・延原
	組み込み計算機システム	2							2			佐藤(高)・粟野
	ディジタル信号処理	2							2			延原
	固体電子工学	2						2				野田・浅野
	電気電子工学のための量子論	2						2				竹内
	プラズマ工学	2							2			〈生〉海老原・伊藤
	真空電子工学	2						2				後藤
	電気電子材料学	2							2			小林（圭）
	光工学1	2							2			川上・船戸
	生体工学の基礎	2							2			※R5年度不開講
	メカトロニクス入門	2							2			細田・遠藤
	電子物性工学	2							2			白石
	機械学習	2							2			石井(信)・西野
	マイクロ波工学	2								2		〈生〉篠原・〈生〉三谷
	生体医療工学	2								2		石井(信)・土居・阪本・下田・伊藤・島崎
	アンテナ・伝搬工学	2								2		〈生〉山本(衛)・〈生〉橋口
	光通信工学	2								2		大木
	応用電力工学	2								2		松尾・高井・他
	光電子デバイス工学	2								2		野田・浅野
	光工学2	2								2		船戸・川上
	電気伝導	2								2		土井・掛谷
	集積回路工学	2								2		佐藤(高)・橋本・粟野
	情報通信工学	2								2		原田・大木・佐藤(丈)・水谷
	†電気法規	2						集中		集中		〈非〉初崎・〈非〉下田(一)
	†電波法規	2									集中	〈非〉浅居
	特別研究	6	必							通年		
	工学倫理(工学部共通型)	2								2		関係教員
	工学序論(工学部共通型)	1		集中								関係教員

・卒業要件と履修上の注意

・履修登録に当たっては、アドバイザーの指導を受け、承認を得ること。

下表の範囲内で必修科目を含めて合計144単位以上を修得すること。
また、特別研究を開始するためには、その年度の始めに電気電子工学科特別研究細則の要件を満たしていなければならない。

（2回生以上は入学時の履修要覧を参照すること）

<table>
<tr><th colspan="3">科目群</th><th>卒業要件</th><th>下限</th><th>上限</th></tr>
<tr><td rowspan="8">全学共通科目</td><td colspan="2">人文・社会科学</td><td>12単位修得すること。ただし、内2単位は統合科学科目群（統合科学分野）の科目でもよい。</td><td>12単位</td><td>20単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">自然科学</td><td>上表で指定した科目から30単位以上40単位まで取得すること。ただし、内2単位は上表以外の科目でもよい。</td><td>30単位</td><td>40単位</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語</td><td>英語</td><td>英語リーディングから4単位
英語ライティング-リスニングA・Bから各2単位</td><td colspan="2">8単位</td></tr>
<tr><td>日本語，独，仏，中，露，伊，西，朝，アラビア語</td><td>日本語を選択する場合は、日本語上級から修得すること。 ※入学時のプレースメントテストの結果等により、学科長が個別に日本語中級の履修を認めることがある。

また、同一外国語8単位に加えて、さらに日本語科目の修得単位を卒業に必要な単位として12単位まで認めることがある。</td><td>8単位</td><td>20単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報学</td><td>「情報基礎[工学部]」、「情報基礎演習[工学部]」、「Basic Informatics」、及び「Practice of Basic Informatics」から</td><td>2単位</td><td>4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康・スポーツ</td><td>スポーツ実習分野から</td><td>0単位</td><td>2単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア形成</td><td>コンプライアンス分野と国際コミュニケーション分野からそれぞれ2単位まで</td><td>0単位</td><td>4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">少人数教育</td><td></td><td>0単位</td><td>2単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">専　門　科　目</td><td>上表で指定した工学部専門科目</td><td>66単位</td><td>76単位</td></tr>
<tr><td colspan="3">工学部共通型授業科目および他学科専門科目</td><td></td><td>0単位</td><td>4単位</td></tr>
</table>

- 英語の能力によっては日本語履修による単位を英語履修の単位として読み替えることを認める場合がある。
- その他の自然科学科目群科目、また、工学部共通型授業科目（上表で指定した科目）についてはアドバイザーとよく相談して履修すること。
- 工学部共通型授業科目（上表で指定していない科目）および他学科専門科目については、「単位認定願」の提出に基づき、卒業要件単位として認定することがある。（特別研究の着手後、指導教員と学科長の承認を得た場合に限られる）
- 外国語科目群の露語、伊語、朝鮮語、アラビア語については、開講時間が学科専門科目と重なる場合があるので注意すること。
- 電気電子工学概論は１回生しか受講できない。（２回生以上は、事前に事務に申し出ること）
- 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の「英語授業の有無」欄に○が付された科目について、日本語科目と英語科目の重複登録は認めない。
- 必修および演習科目は履修登録取消期間に取消すことを認めない。

情　報　学　科

＊:他学科開設科目で(　)内は開設学科の略　　ス:数理工学コース　　ケ:計算機科学コース
必:必修科目　　選必:選択必修科目　　◎:特に履修することを要望するコース指定科目　　○:コース指定科目
※工学部科目欄毎週時数の(　)内の数は・演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	コース別必選等 計算機	コース別必選等 数理	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎		2								矢ヶ崎・山本
		微分積分学A	4	◎		4								
		微分積分学B	4	◎			4							
		線形代数学A	2	◎		2								辻本
		線形代数学B	2	◎			2							辻本
		物理学基礎論A	2	◎		2								梅野
		物理学基礎論B	2	◎			2							辻
		物理学実験	2	◎		4	4							岩崎、山川
		力学続論	2	◎			2							寺前
		微分積分学続論Ⅰ	2	◎	◎			2						柴山
		微分積分学続論Ⅱ	2	○	◎				2					矢ヶ崎
		線形代数学続論	2	○	◎			2						
		熱力学	2	○				2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		振動・波動論	2	○				2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		確率論基礎	2	◎	◎			2						
		数理統計	2	◎	◎				2					
		数理論理学A	2	○				2						
		数理論理学B	2	○					2					
	情報学科目群	情報基礎実践	2	◎		2								
		情報と社会	2	必	○			2						神田・＜国＞田島
工学部科目	専門科目	計算機科学概論	2	◎		2								五十嵐・高木・河原・伊藤
		数理工学概論	2	◎		2								下平・森本・寺前
		アルゴリズムとデータ構造入門	2	◎			2							鹿島
		最適化入門	2	◎			2							山下(信)
		プログラミング入門	2	◎		2								伊藤
		工業数学A1	2	○	◎				2					柴山
		数理工学実験	4		選必				(8)					山川・山口・八木
		基礎数理演習	2		選必			(4)						原田・山口・筒・新納
		プログラミング演習	4		選必			(4)						岩崎・筒・原田・根本
		計算機科学実験及演習1	2	必				(4)						川原・竹内・蟻坂・丁
		計算機科学実験及演習2	2	必					(4)					川原・井上・岩政・安戸・蟻坂・和賀・丁
		システム解析入門	2		◎				2					森本
		論理システム	2	◎				ス 2						福田
								ケ 2						高木
		解析力学	2		◎				2					青柳
		言語・オートマトン	2	◎	◎				2					山本
		計算機の構成	2	◎					2					高木
		プログラミング言語	2	◎					2					五十嵐
		プログラミング言語処理系	2	◎						2				末永
		情報符号理論	2	◎	◎			2						湊
		電気電子回路入門	2	◎	○			2						＜エネ＞下田・＜エネ＞川山
		計算機科学のための数学演習	2	◎				2						川原・岩政・竹内
		コンピュータネットワーク	2	◎	○					ケ 2		ス 2		＜学メ＞岡部
		グラフ理論	2	◎				ス 2						原口
									ケ 2					川原

区分		授業科目名	単位数	コース別必選等 計算機	数理	配当学年・毎週時数 第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目	専門科目	数値解析	2	○	◎				ス 2		ケ 2			吉川(仁)
		工業数学A2	2	○	◎					ス 2		ケ 2		柴山・吉川(仁)
		工業数学A3	2	○	◎					2				矢ヶ崎
		力学系の数学	2		◎					2				矢ヶ崎
		線形制御理論	2	○	◎						2			加嶋
		確率と統計	2		◎					2				下平
		確率離散事象論	2	○	◎					ス 2		ケ 2		本多・田中
		応用代数学	2	◎	◎						2			辻本
		人工知能	2	◎	○					2				神田
		ヒューマンインタフェース	2	◎							2			<学メ>緒方・<学メ>FLANAGAN・<非>山下(直)
		数理工学セミナー	2		◎						2			辻本・大木・筒・山口・山川・中山
		システム工学実験	4		選必					(8)				新納・大木・八木
		計算機科学実験及演習3	4	必						(16)				川原・末永・<学メ>小谷・安戸・和賀・Seo・池渕
		計算機科学実験及演習4	3	必							(12)			川原・吉井・BRSCIC・近藤・井上・下西・Seo
		物理統計学	2		◎					2				梅野
		流体力学	2		◎						2			田口
		＊量子物理学1(物)	2		○							2		宮寺
		＊量子物理学2(物)	2		○								2	宮寺
		現代制御論	2		◎							2		加嶋
		最適化	2	○	◎						2			山下(信)・原口
		非線形動力学	2		◎					2				青柳
		情報システム理論	2		◎						2			田中
		計算機アーキテクチャ	2	◎						2				<学メ>岡部
		オペレーティングシステム	2	◎						2				<学メ>首藤
		パターン認識と機械学習	2	◎	○						ケ 2		ス 2	河原
		データベース	2	◎						2				<非>馬
		情報システム	2	◎							2			<国>田島
		アルゴリズム論	2	◎	○						2			湊
		統計的モデリング基礎	2	◎						2				鹿島
		ソフトウェア工学	2	◎							2			伊藤・<情環>渥美・<非>星野
		メディア情報処理	2	◎							2			河原・<学メ>中村・<学メ>森
		計算と論理	2	◎	○						ケ 2		ス 2	五十嵐
		生命情報学	2	○	○							2		<化>阿久津・<情>熊田
		情報符号理論続論	2		◎						2			小渕・本多
		信号とシステム	2	○	○					ケ 2		ス 2		<国>林
		情報セキュリティ演習	1	○	○						集中			<学メ>岡部・<学メ>小谷
		数理解析	2	○	○							2		吉川(仁)
		ビジネス数理	2		○							2		<非>甲斐
		情報と職業	2	必	○							2		伊藤・吉井
		＊通信基礎論(電)	2	○								2		原田・水谷
		特別研究1(注1)	2	必	必							(半期)		
		特別研究2(注1)	3	必	必							(半期)		
	工学部共通型授業科目	工学倫理	2	○	○							2		関係教員
		工学序論	1	○	○	集中								関係教員

(注1) 特別研究2を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

【令和5年度入学者用】 卒業要件と履修上の注意

<table>
<tr><th colspan="2"></th><th>卒業に必要な単位数</th><th>特別研究着手に必要な単位数</th><th>コース配属の資格</th></tr>
<tr><td rowspan="10">全学共通科目</td><td>自然科学科目群</td><td colspan="2">当学科でコース毎に上表で指定する科目から28単位以上</td><td rowspan="15">上表の第1学年配当科目の中で◎が付された科目から15単位以上</td></tr>
<tr><td>外国語科目群</td><td colspan="2">16単位
英語8単位（英語リーディング4単位、英語ライティング-リスニングA、B各2単位）、
および独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語、日本語のうち
から1か国語8単位。なお、日本語は外国人留学生のみ選択することができ、
日本語上級のみを卒業に必要な単位として認定する。</td></tr>
<tr><td>人文・社会科学科目群</td><td colspan="2">14単位以上</td></tr>
<tr><td>情報学科目群</td><td colspan="2">2単位以上8単位以下
ただし、計算機科学コースでは情報基礎、情報基礎演習は除き、
また、必修科目2単位を含むこと。</td></tr>
<tr><td>健康・スポーツ科目群</td><td colspan="2">スポーツ実習は2単位まで</td></tr>
<tr><td>キャリア形成科目群</td><td colspan="2">コンプライアンス分野・国際コミュニケーション分野に限る</td></tr>
<tr><td>統合科学科目群</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>少人数教育科目群</td><td colspan="2">日本語で実施の科目は2単位まで</td></tr>
<tr><td colspan="3">人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、
統合科学科目群、少人数教育科目群の中から <u>合計21単位以上26単位以下</u>

【E科目について】
人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究（全・英）」及び情報学科目群のE2科目の中から4単位を含むこと</td></tr>
<tr><td>小計</td><td colspan="2">65単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="4">工学部科目</td><td>必修科目
（特別研究を含む）</td><td>計算機科学コース 18単位
数理工学コース 5単位</td><td>計算機科学コース 11単位
数理工学コース 0単位</td></tr>
<tr><td>選択必修科目</td><td colspan="2">計算機科学コース 0単位
数理工学コース 10単位以上</td></tr>
<tr><td>特に履修することを要望する
コース指定科目◎、
コース指定科目○</td><td>計算機科学コース 48単位以上
数理工学コース 37単位以上</td><td>計算機科学コース 37単位以上
数理工学コース 34単位以上</td></tr>
<tr><td>小計</td><td>66単位以上</td><td>48単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">合　　計</td><td>144単位以上</td><td>118単位以上</td></tr>
</table>

1. 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、E2科目と日本語科目の両方を修得した場合、最初に修得した科目のみを卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に内容が同一とみなされるE2科目と日本語科目の両方を修得した場合、E2科目を卒業に必要な単位として認定する。ただし、「Information and Society-E2」は増加単位としてのみ認める。

2. 卒業要件単位数144単位と、当学科が指定した131単位との差は、人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群コンプライアンス分野、国際コミュニケーション分野、総合科学科目群、少人数教育科目群、および当学科がコース毎に上表で指定した科目（自然科学科目群、工学部科目）の中から修得する。ただし、指定外の科目（他学科、他学部も含む）についても、コース毎の「所定の単位認定願い」に基づき、卒業に必要な単位として認定することがある。（数理工学コースは10単位まで）

3. コース毎の実験演習科目の履修はコース配属後にのみ可能である。

・配当科目変更表

旧　科　目	新　科　目	変　更　事　項	履修上の注意
線形計画	最適化入門	令和2年度に科目名変更。	*1
数理工学実験		平成26年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
	プログラミング入門	平成26年度以前入学者の履修を認めない。	
エレクトロニクス入門(物)		平成27年度入学者より廃止。	
プログラミング演習		平成31年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
計算機科学実験及演習1		平成27年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
論理回路	論理システム	平成27年度に科目名変更。	*1
計算機アーキテクチャ1	計算機の構成	平成27年度に科目名変更。	*1
コンパイラ	プログラミング言語処理系	平成27年度に科目名変更。	*1
情報理論	情報符号理論	平成27年度に科目名変更。数理工学コースのコース指定を指定なしから◎に変更。数理工学コースの平成27年度以前の入学者が新科目を修得しても卒業に必要な単位とならない。	*1
	電気電子回路入門	平成28年度より開講。	
	計算機科学のための数学演習	平成28年度より開講。	
	力学系の数学	数理工学コースの平成26年度以前の入学者も、卒業単位として認定する。	
数値計算演習		平成31年度入学者より廃止。	
システム工学実験		平成26年度以降入学者についてのみ単位数変更。	
連続体力学	流体力学	令和4年度に科目名変更。	*1
計算機アーキテクチャ2	計算機アーキテクチャ	平成27年度に科目名変更。	*1
パターン認識と機械学習	機械学習	平成27年度に科目名変更。	*1
機械学習	パターン認識と機械学習	平成29年度に科目名変更。	*1
集積システム入門		平成27年度入学者より廃止。	
技術英語		令和2年度入学者より廃止。	
画像処理論	デジタル信号処理	平成27年度に科目名変更。	*1
デジタル信号処理		平成29年度入学者より廃止。	
	統計的モデリング基礎	平成29年度より開講。	
マルチメディア	パターン情報処理	平成27年度に科目名変更。	*1
パターン情報処理	メディア情報処理	平成29年度に科目名変更。	*1
情報と通信の数理	情報符号理論続論	平成30年度より開講。	*1
電子回路(電)		平成27年度入学者より廃止。	
信号とシステム		計算機科学コースのコース指定を指定なしから○に変更。	
	情報セキュリティ演習	平成30年度より開講。	

*1　旧科目をすでに修得済みの場合は、新科目を修得しても卒業に必要な単位とならない。

・履修登録時の注意

情報と社会 (全学共通科目情報学科目群)	本学科の科目標準配当表に記載されている担当教員によるものを卒業単位として認定する。
計算機科学概論 (工学部科目(専門科目))	本科目は全学に対して全学共通科目(情報学科目群)として提供されているが、情報学科においては工学部科目(専門科目)「計算機科学概論」を履修登録すること。
特別研究2	本科目を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

□ Kyoto-iUP（計算機科学コース）

＊：他学科開設科目で（　）内は開設学科の略
必：必修科目　　◎：特に履修することを要望するコース指定科目　　○：コース指定科目
※工学部科目欄毎週時数の（　）内の数は・演習・実験・実習の時間数を示す。

区分		授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎	2								矢ヶ崎・山本
		微分積分学A （注1）	4	◎	4								
		Calculus with Exercises A （注1）	3	◎	3								
		微分積分学B （注2）	4	◎		4							
		Calculus with Exercises B （注2）	3	◎		3							
		線形代数学A （注3）	2	◎	2								辻本
		Linear Algebra with Exercises A （注3）	3	◎	3								
		線形代数学B （注4）	2	◎		2							辻本
		Linear Algebra with Exercises B （注4）	3	◎		3							
		物理学基礎論A	2	◎	2								梅野
		物理学基礎論B	2	◎		2							辻
		物理学実験	2	◎	4	4							岩崎、山川
		力学続論	2	◎		2							寺前
		微分積分学続論Ⅰ	2	◎			2						柴山
		微分積分学続論Ⅱ	2	○				2					矢ヶ崎
		線形代数学続論	2	○			2						
		熱力学	2	○			2	2	（前期・後期いずれかを履修）				
		振動・波動論	2	○			2	2	（前期・後期いずれかを履修）				
		確率論基礎	2	◎			2						
		数理統計	2	◎				2					
		数理論理学A	2	○			2						
		数理論理学B	2	○				2					
	情報学科目群	情報基礎実践	2	◎	2								
		情報と社会	2	必			2						神田・<国>田島
工学部科目	専門科目	計算機科学概論	2	◎	2								五十嵐・髙木・河原・伊藤
		数理工学概論	2	◎	2								下平・森本・寺前
		アルゴリズムとデータ構造入門	2	◎		2							鹿島
		最適化入門	2	◎		2							山下（信）
		プログラミング入門	2	◎	2								伊藤
		工業数学A1	2	○				2					柴山
		計算機科学実験及演習1	2	必			(4)						川原・竹内・蟻坂・丁
		計算機科学実験及演習2	2	必				(4)					川原・井上・岩政・安戸・蟻坂・和賀・丁
		論理システム	2	◎			2						髙木
		言語・オートマトン	2	◎				2					山本
		計算機の構成	2	◎				2					髙木
		プログラミング言語	2	◎				2					五十嵐
		プログラミング言語処理系	2	◎					2				末永
		情報符号理論	2	◎			2						湊
		電気電子回路入門	2	◎			2						<エネ>下田・<エネ>川山
		計算機科学のための数学演習	2	◎			2						川原・岩政・竹内
		コンピュータネットワーク	2	◎					2				<学メ>岡部
		グラフ理論	2	◎				2					川原
		数値解析	2	○						2			吉川（仁）
		工業数学A2	2	○							2		柴山・吉川（仁）
		工業数学A3	2	○					2				矢ヶ崎

区分		授業科目名	単位数	必選等	配当学年・毎週時数								担当教員
					第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		
					前	後	前	後	前	後	前	後	
工学部科目	専門科目	線形制御理論	2	○						2			加嶋
		確率離散事象論	2	○							2		本多・田中
		応用代数学	2	◎						2			辻本
		人工知能	2	◎					2				神田
		ヒューマンインタフェース	2	◎						2			＜学メ＞緒方・＜学メ＞FLANAGAN・＜非＞山下(直)
		計算機科学実験及演習3	4	必					(16)				川原・末永・＜学メ＞小谷・安戸・和賀・Seo・池渕
		計算機科学実験及演習4	3	必						(12)			川原・吉井・BRSCIC・近藤・井上・下西・Seo
		最適化	2	○						2			山下(信)・原口
		計算機アーキテクチャ	2	◎					2				＜学メ＞岡部
		オペレーティングシステム	2	◎					2				＜学メ＞首藤
		パターン認識と機械学習	2	◎						2			河原
		データベース	2	◎					2				＜非＞馬
		情報システム	2	◎						2			＜国＞田島
		アルゴリズム論	2	◎						2			湊
		統計的モデリング基礎	2	◎					2				鹿島
		ソフトウェア工学	2	◎						2			伊藤・＜情環＞渥美・＜非＞星野
		メディア情報処理	2	◎						2			河原・＜学メ＞中村・＜学メ＞森
		計算と論理	2	◎						2			五十嵐
		生命情報学	2	○							2		＜化＞阿久津・＜情＞熊田
		信号とシステム	2	○					2				＜国＞林
		情報セキュリティ演習	1	○						集中			＜学メ＞岡部・＜学メ＞小谷
		数理解析	2	○							2		吉川(仁)
		情報と職業	2	必							2		伊藤・吉井
		＊通信基礎論(電)	2	○							2		原田・村田
		特別研究1 (注5)	2	必							(半期)		
		特別研究2 (注5)	3	必							(半期)		
	工学部共通型授業科目	工学倫理	2	○							2		関係教員
		工学序論	1	○	集中								関係教員

(注1)～(注4) 両方の科目を修得した場合、単位数が多い方の科目のみを卒業に必要な単位として認定する。
(注5) 特別研究2を履修するためには、必ず特別研究1を修得済みのこと。

☐ Kyoto-iUP（計算機科学コース）

【令和5年度入学者用】 卒業要件と履修上の注意

		卒業に必要な単位数	特別研究着手に必要な単位数
全学共通科目	自然科学科目群	当学科で上表で指定する科目から28単位以上	
	外国語科目群	16単位 英語8単位（英語リーディング4単位、英語ライティング-リスニングA、B各2単位）、 および独語、仏語、中語、露語、伊語、西語、朝鮮語、アラビア語、日本語のうちから 1か国語8単位。日本語は原則として上級科目のみを認定する。 英語の能力によっては 日本語履修による単位を英語履修の単位として読み替える ことを認める場合がある。 また、同一外国語8単位に加えて、さらに日本語科目の修得単位を卒業に必要な単位 として12単位まで認めることがある。	
	人文・社会科学科目群	14単位以上 人文・社会科学科目群のKyoto iUP生専用科目は2単位まで認める。	
	情報学科目群	2単位以上8単位以下 必修科目2単位を含むこと。	
	健康・スポーツ科目群	スポーツ実習は2単位まで	
	キャリア形成科目群	コンプライアンス分野・国際コミュニケーション分野に限る	
	統合科学科目群		
	少人数教育科目群	日本語で実施の科目は2単位まで	
	人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、 統合科学科目群、少人数教育科目群の中から 合計21単位以上26単位以下 【E科目について】 人文・社会科学科目群のE1科目「外国文献研究（全・英）」及び情報学科目群の E2科目（工学部地球工学科国際コースの科目を含む）の中から4単位を含むこと		
	小計	65単位以上	
工学部科目	必修科目 （特別研究を含む）	18単位	11単位
	特に履修することを要望する コース指定科目◎、 コース指定科目○	48単位以上	37単位以上
	小計	66単位以上	48単位以上
合　　計		144単位以上	118単位以上

1. 全学共通科目履修の手引き「全学共通科目一覧」の英語授業の有無欄に「○」の付された科目について、E2科目（工学部地球工学科国際コースの科目を含む）と日本語科目の両方を修得した場合、最初に修得した科目のみを卒業に必要な単位として認定する。同じ学期に内容が同一とみなされるE2科目（工学部地球工学科国際コースの科目を含む）と日本語科目の両方を修得した場合、E2科目（工学部地球工学科国際コースの科目を含む）を卒業に必要な単位として認定する。ただし、「Information and Society-E2」は増加単位としてのみ認める。また、上表の（注1）～（注4）のそれぞれの科目については、両方の科目を修得した場合、単位数が多い方の科目のみを卒業に必要な単位として認定する。

2. 卒業要件単位数144単位と、当学科が指定した131単位との差は、人文・社会科学科目群、情報学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群コンプライアンス分野、国際コミュニケーション分野、総合科学科目群、少人数教育科目群、および当学科がコース毎に上表で指定した科目（自然科学科目群、工学部科目）の中から修得する。ただし、指定外の科目（他学科、他学部も含む）についても、コース毎の「所定の単位認定願い」に基づき、卒業に必要な単位として認定することがある。

3. 実験演習科目の履修は上表の第1学年配当科目の中で◎が付された科目から15単位以上修得後にのみ可能である。

工 業 化 学 科

必:必修科目　◎:特に履修することを要望する科目
※ 工学部科目欄毎週時数の( )内の数は、演習・実験・実習の時間数を示す。

○共通

区分		授業科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
全学共通科目	自然科学科目群	自然現象と数学	2	◎	2								〈福〉佐藤(徹)・下間・長嶺・堀中
		微分積分学(講義・演義)A	3	◎	2								
		微分積分学(講義・演義)B	3	◎		2							
		線形代数学(講義・演義)A	3	◎	2								
		線形代数学(講義・演義)B	3	◎		2							
		統計入門	2				2						
		物理学基礎論A	2	◎	2								
		物理学基礎論B	2	◎		2							
		物理学実験	2	◎	(4)	(4)	(クラスによって前・後期に分かれる)						
		基礎物理化学(量子論)/Basic Physical Chemistry (quantum theory)–E2	2	必	2								大北・松田・陰山・今堀/Nguyen Thanh Phuc
		基礎物理化学(熱力学)/Basic Physical Chemistry (thermodynamics)–E2	2	必		2							中村・寺村・牧・浦山/Nguyen Thanh Phuc
		基礎有機化学Ⅰ/Basic Organic Chemistry Ⅰ–E2	2	必	2								中尾(佳)・杉野目・大江・田中(一)/Juha Lintuluoto
		基礎有機化学Ⅱ/Basic Organic Chemistry Ⅱ–E2	2	必		2							松原・近藤・杉安・石田/Juha Lintuluoto
		基礎化学実験/Fundamental Chemical Experiments–E2	2	必	(4)	(4)	(クラスによって前・後期に分かれる)/Juha Lintuluoto, Cedric Tassel, Kira Beth LANDENBERGER, Yi Wei, Nguyen Thanh Phuc						
		微分積分学続論Ⅰ	2				2						
		微分積分学続論Ⅱ	2					2					
		熱力学	2				2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		振動・波動論	2				2	2	(前期・後期いずれかを履修)				
		力学続論	2					2					
		解析力学	2				2						
	情報科学科目群	情報基礎(工学部)	2	◎		2							〈高〉田島・〈情〉東風上・〈情〉Huang Yin–Jou
		情報基礎演習(工学部)	2	◎	(2)								中川(究)・三浦(理)・〈福〉春田・古谷
工学部科目(専門科目)		工業化学概論	2	◎	2								学科長・関連教員
		工学序論	1		集中								関係教員
		物理化学基礎及び演習	2	◎			2						田中(庸)・古賀・寺村・田辺・小島・東野・〈化〉廣瀬
		有機化学基礎及び演習	2	◎			2						〈化〉 山子・濵地・中尾(佳)・藤原・〈化〉 茅原
		基礎無機化学	2	◎			2						田中(勝)・三浦(清)・阿部・藤田・高井・松井
		化学プロセス工学基礎	2	◎			2						山本(量)・河瀬・中川(浩)・牧・蘆田
		高分子化学序論	2				2						中村(洋)・関連教員
		生命化学基礎	2				2						跡見・森・濵地・近藤・沼田・今堀・〈医生研〉永樂

○創成化学コース

区分	科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目(専門科目)	物理化学I(創成化学)	2	◎				2					古賀・西田・小島
	有機化学I(創成化学)	2	◎				2					中尾(佳)
	無機化学(創成化学)	2	◎				2					三浦(清)・下間
	分析化学(創成化学)	2	◎				2					小山・久保・〈非〉大塚
	高分子化学基礎I(創成化学)	2	◎				2					西田・松岡・大内
	化学数学(創成化学)	2	◎				2					浦山・〈化〉小川
	化学プロセス工学	2					2					松坂・佐野・外輪・渡邉
	グローバル・リーダーシップセミナーⅠ(企業調査研究)	1				集 中						関係教員
	グローバル・リーダーシップセミナーⅡ(イノベーションとその事業化)	1					集中					関係教員
	創成化学実験Ⅰ(創成化学)	7	必					2(15)				コース関連教員
	創成化学実験Ⅱ(創成化学)	7	必						2(15)			コース関連教員
	物理化学II(創成化学)	2	◎					2				〈化〉辻井
	有機化学II(創成化学)	2	◎					2				松原
	機器分析化学(創成化学)	2	◎					2				小山・久保・〈非〉大塚
	高分子化学基礎II(創成化学)	2	◎					2				堀中・寺島
	生体関連物質化学(創成化学)	2	◎					2				沼田・大前
	統計熱力学入門(創成化学)	2	◎					2				井田
	環境保全概論	2						2				〈環〉橋本・中川(浩)・〈環〉平井
	科学英語(創成化学)	2	◎					2				松原・〈非〉 John Pryce
	物理化学III(創成化学)	2	◎						2			大北
	有機化学III(創成化学)	2	◎						2			中尾(佳)・佐々木
	錯体化学(創成化学)	2	◎						2			田中(勝)・藤田
	最先端機器分析(創成化学)	2	◎						2			小山・久保・〈非〉大塚
	高分子化学I	2	◎						2			大内
	高分子化学II	2	◎						2			〈化〉竹中
	化学生物学	2	◎						2			〈医生研〉田畑・〈医生研〉永樂・〈医生研〉大串
	材料有機合成化学	2							2			松原・中尾(佳)
	環境安全化学	2							2			阿部・中川(浩)・〈環〉橋本
	化学のフロンティア(創成化学)	2	◎							2		コース関連教員
	電気化学	2								2		安部・宮崎・宮原
	有機分光学	2								2		田中(一)・松原・〈化〉廣瀬・山本(武)
	工学倫理	2	◎							2		工学部長　他関係教員
	化学実験の安全指針	1	必							集中		中川(浩)・大前・阿部・田中(隆)・〈化〉登阪・東口
	特別研究	12	必							通年		

○先端化学コース

区分	科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	物理化学Ia(先端化学)	2	◎				2					寺村・田中(隆)・〈産〉井口
	物理化学Ib(先端化学)	2	◎				2					関・〈化〉佐藤
	無機化学I(先端化学)	2	◎				2					安部・作花・阿部・〈エ〉野平・松井・宮崎・〈i〉草田
	分析化学I(先端化学)	2	◎				2					作花・安部・〈エ〉野平・西・〈複〉沖
	有機化学I(先端化学)	2	◎				2					大江・〈化〉中村・生越
	化学プロセス工学	2	◎				2					松坂・佐野・外輪・渡邉
	化学数学I(先端化学)	2	◎				2					東・須田
	先端化学実験Ⅰ(先端化学)	7	必					2(15)				コース関連教員
	先端化学実験Ⅱ(先端化学)	7	必						2(15)			コース関連教員
	物理化学II(先端化学)	2	◎					2				佐藤(啓)・東・〈化〉水落・田中(隆)
	有機化学II(先端化学)	2	◎					2				杉野目・藤原・〈i〉深澤
	無機化学II(先端化学)	2	◎					2				安部・〈i〉深澤・〈化〉大木・〈i〉古川・松井・三木(康)・高津・中田
	分析化学II(先端化学)	2	◎					2				安部・〈化〉梶・西・〈複〉高宮・田村・中尾(章)
	グリーンケミストリー概論	2	◎					2				〈環〉橋本・生越・中田
	生化学I(先端化学)	2	◎					2				森・濵地・跡見・三木(裕)・佐藤(喬)・船戸
	高分子化学概論I(先端化学)	2	◎					2				生越
	化学数学II	2						2				〈福〉佐藤(徹)・〈化〉水落
	環境保全概論	2	◎					2				〈環〉橋本・中川(浩)・〈環〉平井
	工学部国際インターンシップ1	1						集中				国際交流・留学生専門委員長
	工学部国際インターンシップ2	2						集中				国際交流・留学生専門委員長
	有機化学III(先端化学)	2	◎						2			近藤・木村
	物理化学III(先端化学)	2	◎						2			東口・東野
	無機化学III(先端化学)	2	◎						2			陰山・高井・〈化〉水落・高津
	生化学II	2	◎						2			森・濵地・跡見・三木(裕)・佐藤(喬)・船戸・窪田
	生物化学工学	2							2			跡見・濵地・三木(裕)・高橋・佐藤(喬)・船戸・田村
	有機工業化学	2							2			大江・近藤・田中(庸)・跡見・河瀬・蘆田
	高分子化学概論II(先端化学)	2							2			〈化〉梶・〈化〉松宮・〈化〉志津・〈化〉鈴木
	量子化学概論	2							2			佐藤(啓)
	環境安全化学	2	◎						2			阿部・中川(浩)・〈環〉橋本
	科学英語(先端化学)	2	◎						2			森(泰)・寺村・三木(康)・〈非〉F. Bolstad
	化学実験の安全指針	1	必							集中		中川(浩)・大前・阿部・田中(隆)・〈化〉登阪・東口
	触媒化学	2								2		阿部・田中(庸)・寺村
	化学統計力学(先端化学)	2								2		関・須田
	有機分光学	2								2		田中(一)・松原・〈化〉廣瀬・山本(武)
	電気化学	2								2		安部・宮崎・宮原
	有機化学IV(先端化学)	2								2		〈化〉村田・三木(康)
	工学倫理	2								2		工学部長 他関係教員
	先端機器分析科学(先端化学)	2								2		作花・〈非〉学外3名
	特別研究	12	必							通年		

○化学プロセス工学コース

区分	科目名	単位数	必選等	第1学年 前	第1学年 後	第2学年 前	第2学年 後	第3学年 前	第3学年 後	第4学年 前	第4学年 後	担当教員
工学部科目（専門科目）	物理化学Ⅰ(化学工学)	2	必				2					牧・田辺
	化学工学量論	2	◎				2					河瀬・牧・田辺
	無機化学Ⅰ(化学工学)	2	◎				2					安部・作花・阿部・〈エ〉野平・松井・宮崎・〈i〉草田
	基礎流体力学	2	◎				2					谷口
	化学工学数学Ⅰ(化学工学)	2	◎				2					谷口・長嶺
	化学工学計算機演習	2	◎				2					河瀬・蘆田
	反応工学Ⅰ	2	◎				2					河瀬・中川(浩)
	Chem-E-Car設計・実験	2	◎				2					化学プロセス工学コース関連教員
	グローバル・リーダーシップセミナーⅠ(企業調査研究)	1				集中						関係教員
	グローバル・リーダーシップセミナーⅡ(イノベーションとその事業化)	1					集中					関係教員
	移動現象	2	◎					2				山本(量)
	流体系分離工学	2	◎					2				佐野・中川(究)
	プロセス制御工学	2	◎					2				大嶋・外輪・殿村
	物理化学Ⅱ(化学工学)	2	◎					2				田辺・鈴木
	化学工学数学Ⅱ	2	◎					2				谷口・長嶺
	計算化学工学	2	◎					2				大嶋・長嶺
	化学プロセス工学実験Ⅰ(化学工学)	5	必					2(9)				コース関連教員
	化学プロセス工学実験Ⅱ(化学工学)	5	必						2(9)			コース関連教員
	環境保全概論	2	◎					2				〈環〉橋本・中川(浩)・〈環〉平井
	反応工学Ⅱ	2	◎					2				河瀬・中川(浩)・蘆田
	工学部国際インターンシップ1	1						集中				国際交流・留学生専門委員長
	工学部国際インターンシップ2	2						集中				国際交流・留学生専門委員長
	固相系分離工学	2	◎						2			佐野・中川(究)
	微粒子工学	2	◎						2			松坂・渡邉
	プロセスシステム工学	2	◎						2			外輪・殿村
	化学工学シミュレーション	2	◎						2			山本(量)・渡邉
	生物化学工学	2							2			跡見・濵地・三木(裕)・〈白〉高橋・佐藤(喬)・船戸・田村
	環境安全化学	2	◎						2			阿部・中川(浩)・〈環〉橋本
	物理化学Ⅲ(化学工学)	2	◎						2			山本(量)・谷口
	有機工業化学	2	◎						2			大江・近藤・田中(庸)・跡見・河瀬・蘆田
	科学英語(化学工学)	2	◎						2			松坂・〈非〉John Pryce
	化学実験の安全指針	1	必							集中		中川(浩)・大前・阿部・田中(隆)・〈化〉登阪・東口
	プロセス設計	2	必							2		外輪・殿村・〈非〉玉川・コース全教員
	工学倫理	2	◎							2		工学部長 他関係教員
	特別研究	12	必							通年		

注:他コースで開講されている化学プロセス工学を化学プロセス工学コース学生が履修した場合は増加単位として扱う。

・卒業要件と履修上の注意

<table>
<tr><th colspan="3"></th><th>コース配属（2回生前期終了時）
に必要な単位数</th><th>研究室配属・特別研究着手
（4回生進級）に必要な単位数</th><th>卒業に必要な単位数
（卒業要件）</th></tr>
<tr><td rowspan="11">全学共通科目</td><td rowspan="2">人文・社会科学科目群</td><td>E1科目以外</td><td>6～16単位</td><td>16単位</td><td rowspan="11">—</td></tr>
<tr><td>E1科目</td><td colspan="2">0～4単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">自然科学科目群
（共通の表で指定する科目のみ
卒業要件として認める）（注1）</td><td>16単位以上
（基礎物理化学(量子論)、(熱力学)、基礎有機化学Ⅰ、Ⅱのうち4単位以上を含むこと（注2））</td><td>28単位以上
（必修科目10単位を含むこと）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">外国語科目群</td><td>英語</td><td>8単位
（英語リーディングから4単位、英語ライティングーリスニングA・Bから4単位（各2単位））</td><td>—</td></tr>
<tr><td>英語以外
（独・仏・中・露・伊・西・朝・アラビア語・日本語(注3)）</td><td>1か国語 2～8単位</td><td>1か国語 8単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">情報学科目群</td><td colspan="2">0～4単位
（情報基礎（工学部）・情報基礎演習（工学部）
のみ卒業要件として認める）</td></tr>
<tr><td colspan="2">健康・スポーツ科目群</td><td colspan="2" rowspan="4">合計0～8単位
健康・スポーツ科目群：2単位まで（「スポーツ実習」のみ）
キャリア形成科目群：8単位まで（E科目及び次頁別表科目）
統合科学科目群：2単位まで
少人数教育科目群：2単位まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャリア形成科目群</td></tr>
<tr><td colspan="2">統合科学科目群</td></tr>
<tr><td colspan="2">少人数教育科目群</td></tr>
<tr><td colspan="2">小計（注4）</td><td>40単位以上</td><td>67単位以上 ☆★
（このうち、各科目群を合わせてE科目を4単位以上含むこと（うち2単位はE2科目を推奨する））</td></tr>
<tr><td rowspan="4">工学部専門科目</td><td colspan="2">必修科目
（特別研究を除く）</td><td></td><td>創成化学コース 14単位
先端化学コース 14単位
化学プロセス工学コース12単位</td><td>15単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">◎及び
無印科目</td><td>6単位以上</td><td>35単位以上
（共通の表及び該当コースの表の第1，2学年配当科目の◎科目から
創成化学コース 18単位
先端化学コース 18単位
化学プロセス工学コース16単位
第3学年配当科目の◎科目から12単位を含むこと）</td><td>46単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別研究</td><td></td><td></td><td>12単位</td></tr>
<tr><td colspan="2">小計</td><td>6単位以上</td><td>49単位以上 ☆</td><td>73単位以上★</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　　計</td><td>46単位以上</td><td>120単位以上
☆67単位と49単位では4単位不足するので注意すること</td><td>144単位以上
★67単位と73単位では4単位不足するので注意すること</td></tr>
</table>

注1：「自然科学科目群」のE2科目のうち、卒業要件及びE2科目として認められるものは次頁別表科目のみである。これ以外のE2科目を履修しても、卒業単位及びE2科目として認定しない。

注2：基礎物理化学(量子論)・(熱力学)および基礎有機化学Ⅰ・Ⅱの必修4科目については、工業化学科の共通の表で指定する担当教員の科目を受講すること。指定以外の科目を履修した場合、卒業要件としては認定されるが、コース配属時の点数として加算しない。

注3：日本語は外国人留学生のみ選択することができ、上級科目のみ卒業要件として認定される。ただし、学科長の判断で、日本語能力により中級以下を認める場合がある。

注4：全学共通科目のうち工学部地球工学科国際コースの科目は卒業要件として認定しない。

注5：Kyoto-iUP入学者は、自然科学科目群と情報学科目群について、共通の表で指定した科目及び工学部地球工学科国際コースの科目を卒業要件として認定する。また、学科長の判断で、外国語科目群の日本語を英語に最大8単位読み替え、外国語科目群の卒業に必要な単位として日本語を最大20単位（英語に読み替えた単位を除く）まで認めることがある。

・配当科目分類表

科目群	各コースで開講する専門科目		開講されるセメスター
物理化学群1	創成化学コース	物理化学Ⅰ(創成化学)	4
	先端化学コース	物理化学Ⅰa(先端化学)，物理化学Ⅰb(先端化学)	4
	化学プロセス工学コース	物理化学Ⅱ(化学工学)	5
物理化学群2	創成化学コース	物理化学Ⅱ(創成化学)	5
	先端化学コース	物理化学Ⅱ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース	物理化学Ⅲ(化学工学)	6
物理化学群3	創成化学コース	物理化学Ⅲ(創成化学)	6
	先端化学コース	物理化学Ⅲ(先端化学)	6
	化学プロセス工学コース		
有機化学群1	創成化学コース	有機化学Ⅰ(創成化学)	4
	先端化学コース	有機化学Ⅰ(先端化学)	4
	化学プロセス工学コース		
有機化学群2	創成化学コース	有機化学Ⅱ(創成化学)	5
	先端化学コース	有機化学Ⅱ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース		
有機化学群3	創成化学コース	有機化学Ⅲ(創成化学)	6
	先端化学コース	有機化学Ⅲ(先端化学)	6
	化学プロセス工学コース		
無機化学群1	創成化学コース	錯体化学(創成化学)	6
	先端化学コース	無機化学Ⅰ(先端化学)	4
	化学プロセス工学コース	無機化学Ⅰ(化学工学)	4
無機化学群2	創成化学コース		
	先端化学コース	無機化学Ⅱ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース		
無機化学群3	創成化学コース	無機化学(創成化学)	4
	先端化学コース	無機化学Ⅲ(先端化学)	6
	化学プロセス工学コース		
分析化学群1	創成化学コース	分析化学(創成化学)	4
	先端化学コース	分析化学Ⅰ(先端化学)	4
	化学プロセス工学コース		
分析化学群2	創成化学コース	機器分析化学(創成化学)	5
	先端化学コース	分析化学Ⅱ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース		
分析化学群3	創成化学コース	最先端機器分析(創成化学)	6
	先端化学コース	先端機器分析科学(先端化学)	7
	化学プロセス工学コース		
生化学群1	創成化学コース	生体関連物質化学(創成化学)	5
	先端化学コース	生化学Ⅰ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース		
高分子化学群1	創成化学コース	高分子化学基礎Ⅰ(創成化学)	4
	先端化学コース	高分子化学概論Ⅰ(先端化学)	5
	化学プロセス工学コース		
高分子化学群2	創成化学コース	高分子化学基礎Ⅱ(創成化学)	5
	先端化学コース	高分子化学概論Ⅱ(先端化学)	6
	化学プロセス工学コース		
化学数学群	創成化学コース	化学数学(創成化学)	4
	先端化学コース	化学数学Ⅰ(先端化学)	4
	化学プロセス工学コース	化学工学数学Ⅰ(化学工学)	4
科学英語群	創成化学コース	科学英語(創成化学)	5
	先端化学コース	科学英語(先端化学)	6
	化学プロセス工学コース	科学英語(化学工学)	6
実験群	創成化学コース	創成化学実験Ⅰ・Ⅱ(創成化学)	5,6
	先端化学コース	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ(先端化学)	5,6
	化学プロセス工学コース	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ(化学工学)	5,6
統計力学群	創成化学コース	統計熱力学入門(創成化学)	5
	先端化学コース	化学統計力学(先端化学)	7
	化学プロセス工学コース		

(注1)各科目群中に所属コース提供の科目がある場合、その群の他コース提供科目を履修しても卒業要件の対象科目にならない。(増加単位)

(注2)各科目群中に所属コース提供の科目がない場合、その群の他コース提供科目が卒業要件の対象科目(無印科目)となる。ただし、群が同じ2科目を修得した場合、1科目は増加単位となる。

(注3)この表に掲載されていない科目は、科目群に属さない科目である。科目群に属さない他コース提供科目を履修した場合、卒業要件の対象科目(無印科目)となる。ただし、「化学工学計算機演習」を、化学プロセス工学コース以外の学生が履修した場合、増加単位となる。

(注4)工学部共通型授業科目は、所属するコースの科目表に記載の科目のみ卒業要件の対象となる。

・自然科学科目群のE2科目について

英語科目名	担当教員	該当する日本語による科目	履修上の注意
Basic Organic Chemistry I-E2	LINTULUOTO, Juha Mikael	基礎有機化学I	・日本語科目と英語科目を両方履修した場合、先に修得した単位を卒業要件単位として認定する。(日本語科目と英語科目は同一科目として扱う) ・英語科目を先に履修した場合のみ、E2科目としても単位認定する。
Basic Organic Chemistry II-E2	LINTULUOTO, Juha Mikael	基礎有機化学II	
Basic Physical Chemistry(quantum theory)-E2	Nguyen Thanh Phuc	基礎物理化学(量子論)	
Basic Physical Chemistry(thermodynamics)-E2	Nguyen Thanh Phuc	基礎物理化学(熱力学)	
Fundamental Chemical Experiments-E2	Juha Lintuluoto, Cedric Tassel, Kira Beth LANDENBERGER,, Yi Wei, Nguyen Thanh Phuc	基礎化学実験	
Introduction to Inorganic Chemistry A-E2	TASSEL, Cedric Pascal Eric	無機化学入門A	英語科目のみ卒業要件単位として認定し、E2科目としても単位認定する。
Introduction to Inorganic Chemistry B-E2	TASSEL, Cedric Pascal Eric	無機化学入門B	
Revisiting Basic Organic Chemistry I-E2	LANDENBERGER, Kira Beth	—	卒業要件単位として認定し、E2科目としても単位認定する。
Revisiting Basic Organic Chemistry II-E2	LANDENBERGER, Kira Beth		
Revisiting Basic Physical Chemistry (thermodynamics)-E2	未定		
Revisiting Basic Physical Chemistry (quantum theory)-E2	未定		

・キャリア形成科目群の日本語科目について

科目名	担当教員		履修上の注意
起業と事業創造	木谷　哲夫　他		卒業要件単位として認定

工学部共通型授業科目について（科目区分）

京都大学工学部では、全学共通科目、工学部の各学科が提供する専門基礎科目・専門科目の他に、工学部の学生として共通的に重要であり履修を強く推奨する科目として、次のような工学部共通型授業科目を開講しています。

（1）工学基盤科目
工学を学び、これから工学の分野で活躍しようとする人に必要とされる基盤的な知識や心構え、社会的な役割、倫理的な責任などを学びます。

（2）グローバルリーダー養成科目
卒業後に、さまざまな分野でリーダーとして社会に貢献できる人を育てることを目的とします。企業の見学・研究所訪問などによるフィールドワークやグループ討論を通して、さまざまな課題を解決する手法を学びます。

（1） 工学基盤科目

科　目　名	配当学年	単位数	担当教員	開講曜・時限	備　考
工学序論	1回生	1	高津	前期・集中	初年次教育
工学倫理	4回生	2	外輪・市川・KOWHAKUL	前期・木・3	

（2） グローバルリーダー養成科目

科　目　名	配当学年	単位数	担当教員	開講曜・時限	備　考
グローバル・リーダーシップセミナーⅠ（企業調査研究）	2回生以上	1	平井　他関係教員	通年・集中	キャリア教育、7月～10月
グローバル・リーダーシップセミナーⅡ（イノベーションとその事業化）	2回生以上	1	本多・平井・高津　他関係教員	後期・集中(金・5)	10月～1月
工学部国際インターンシップ1	3回生以上	1	KOWHAKUL・本多　他関係教員	通年・集中	
工学部国際インターンシップ2	3回生以上	2	KOWHAKUL・本多　他関係教員	通年・集中	

履修上の注意

＊取得した単位が卒業に必要な単位として認定されるか否かは所属学科によって異なります。所属学科の配当表等で確認してください。
＊（2）の科目については、学習効果を確保するため受講生の総数を制限する場合があります。
＊工学部国際インターンシップ1，2は、海外において工学部が認めるインターンシップに参加し、その成果を単位として認定するものです。希望する者は、事前に各学科事務室または教務掛まで相談ください。

特 別 研 究 お よ び 授 業 担 当 教 員 一 覧　（地球工学科）

【特別研究担当分野】

■土木工学コース・国際コース

工学研究科：
◎社会基盤工学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
応用力学講座	准教授	西藤　　潤	構造力学Ⅱ及び演習
	准教授	Khayyer Abbas	Hydraulics I and Exercises
構造材料学分野	教　授	山本　貴士	材料学
	助　教	高谷　　哲	材料実験
構造力学分野	准教授	北根　安雄	Structural Mechanics II and Exercises
	助　教	五井　良直	構造実験・解析演習
	助　教	松本　理佐	構造実験・解析演習
橋梁工学分野	教　授	八木　知己	構造力学Ⅰ及び演習
	准教授	松宮　央登	構造力学Ⅰ及び演習
	助　教	野口　恭平	構造実験・解析演習
構造ダイナミクス分野	教　授	高橋　良和	構造力学Ⅱ及び演習
	助　教	植村　佳大	構造実験・解析演習
国際環境基盤マネジメント分野	准教授	金　　善玟	Probabilistic and Statistical Analysis and Exercises
	講　師	張　　凱淳	Mathematical Description of Natural Phenomena
水理環境ダイナミクス分野	教　授	原田　英治	水理学I及び演習
	准教授	山上　路生	水理学I及び演習
水文・水資源学分野	教　授	立川　康人	水文学基礎
	講　師	萬　　和明	水文学基礎
	助　教	田中　智大	水理実験
	助　教	Tinumbang Aulia Febianda Anwar	特別研究
地盤力学分野	准教授	橋本　涼太	岩盤工学(土木工学コース)
	助　教	木戸　隆之祐	情報基礎演習（工学部）
社会基盤創造工学分野	教　授	金　　哲佑	Structural Mechanics I and Exercises
空間情報学講座	教　授	須﨑　純一	測量学及び実習
	准教授	大庭　哲治	計画システム分析及び演習
景観設計学分野	教　授	川﨑　雅史	都市景観デザイン
	准教授	山口　敬太	都市景観デザイン
	助　教	谷川　　陸	都市景観デザイン
沿岸都市設計学分野	教　授	後藤　仁志	水理学I及び演習
	助　教	五十里　洋行	Hydraulics I and Exercises
	助　教	清水　裕真	水理学I及び演習

防災研究所：

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
砂防工学分野	准教授	竹林　洋史	特別研究
	准教授	宮田　秀介	特別研究
防災水工学分野	教　授	川池　健司	水理実験
	助　教	山野井　一輝	水理実験
	助　教	小柴　孝太	水理実験
地盤防災工学分野	教　授	渦岡　良介	土質力学Ⅱ及び演習
	准教授	上田　恭平	土質実験及び演習
水文気象工学分野	教　授	中北　英一	水文学基礎
	准教授	山口　弘誠	水理実験
	助　教	仲　ゆかり	水理実験
海岸防災工学分野	教　授	森　　信人	水理実験
	准教授	志村　智也	水理実験
	助　教	宮下　卓也	水理実験
防災技術政策分野	教　授	佐山　敬洋	水文学基礎
	講　師	Lahournat Florence	特別研究
水際地盤学分野	准教授	馬場　康之	特別研究

学術情報メディアセンター：

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
計算工学講座	教　授	牛島　　省	情報処理及び演習
	助　教	鳥生　大祐	情報処理及び演習

工学研究科：
◎都市社会工学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
構造物マネジメント工学講座	教　授	杉浦　邦征	構造力学Ｉ及び演習
	准教授	安　　琳	Concrete Engineering
地震ライフライン工学講座	准教授	古川　愛子	構造力学Ｉ及び演習
河川流域マネジメント工学講座	教　授	市川　　温	水文学基礎
	准教授	音田　慎一郎	水理学I及び演習
土木施工システム工学分野	教　授	肥後　陽介	土質力学Ｉ及び演習
	准教授	Pipatpongsa Thirapong	Rock Engineering
ジオフロントシステム工学分野	教　授	安原　英明	Rock Engineering
	准教授	岩井　裕正	土質力学Ｉ及び演習
	助　教	宮﨑　祐輔	土質実験及び演習
国際都市開発分野	准教授	Qureshi Ali Gul	Engineering Mathematics B1
	准教授	Zhu Fan	Introduction to Engineering Geology
計画マネジメント論分野	准教授	松島　格也	公共経済学
	助　教	小谷　仁務	測量学及び実習
都市地域計画分野	教　授	宇野　伸宏	測量学及び実習
	准教授	松中　亮治	都市・地域計画
	助　教	田中　皓介	都市・地域計画
都市基盤システム工学講座	教　授	岸田　　潔	土質力学Ｉ及び演習
	准教授	澤村　康生	土質力学Ⅱ及び演習
	助　教	三好　貴子	土質実験及び演習
交通情報工学分野	教　授	山田　忠史	交通マネジメント工学
	准教授	Schmöcker Jan-Dirk	Systems Analysis and Exercises for Planning and Management
	助　教	中尾　聡史	計画システム分析及び演習
交通行動システム分野	教　授	藤井　　聡	計画システム分析及び演習
	准教授	川端　祐一郎	計画システム分析及び演習

防災研究所：

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
耐震基礎分野	准教授	後藤　浩之	波動・振動学
地域水環境システム計画分野	教　授	田中　賢治	特別研究
水文循環工学分野	教　授	堀　　智晴	確率統計解析及び演習
	助　教	山田　真史	水理実験
災害リスクマネジメント分野	教　授	Cruz Ana Maria	Planning and Management of Social Systems
自然･社会環境防災計画学分野	教　授	角　　哲也	河川・海岸工学
	准教授	Kantoush Sameh Ahmed	特別研究
都市耐水分野	教　授	五十嵐　晃	構造力学Ⅱ及び演習
	准教授	米山　　望	特別研究

地球環境学堂：
◎地球親和技術学廊

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
社会基盤親和技術論分野	教　授	勝見　　武	地盤環境工学
	准教授	髙井　敦史	土質力学Ｉ及び演習
	助　教	加藤　智大	土質実験及び演習

防災研究所（情報学研究科）：

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
総合防災情報システム分野	教　授	多々納　裕一	社会システム計画論
	准教授	Samaddar Subhajyoti	特別研究
	准教授	藤見　俊夫	計画システム分析及び演習
巨大災害情報システム分野	教　授	矢守　克也	社会防災工学
	准教授	大西　正光	社会システム計画論
	助　教	中野　元太	特別研究
危機管理情報システム分野	教　授	畑山　満則	測量学及び実習
	准教授	廣井　　慧	測量学及び実習

■資源工学コース

工学研究科：
◎社会基盤工学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
応用地球物理学分野	准教授	武川　順一	物理探査学
	助　教	徐　　世博	資源工学基礎実験
地殻開発工学分野	教　授	福山　英一	数値計算法及び演習
	准教授	奈良　禎太	岩盤工学（資源工学コース）
	助　教	吉光　奈奈	資源工学基礎実験
計測評価工学分野	准教授	村田　澄彦	弾性体の力学解析

工学研究科：
◎都市社会工学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
地球資源システム分野	教　授	林　　為人	地質工学
	助　教	石塚　師也	情報基礎演習(工学部)
地殻環境工学分野	教　授	小池　克明	資源工学入門
	准教授	柏谷　公希	資源情報解析学
	助　教	久保　大樹	地球工学デザインB

エネルギー科学研究科：
◎エネルギー応用科学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
資源エネルギーシステム学分野	教　授	馬渕　　守	物理化学
	准教授	袴田　昌高	地球工学基礎数理
	助　教	陳　　友晴	資源工学フィールド実習
資源エネルギープロセス学分野	教　授	浜　　孝之	材料と塑性
	助　教	宮澤　直己	資源工学材料実験
ミネラルプロセシング分野	教　授	藤本　　仁	熱流体工学
	准教授	楠田　　啓	エネルギー工学入門
	助　教	日下　英史	分離工学

■環境工学コース

工学研究科：
◎都市環境工学専攻

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
環境デザイン工学講座	教　授	高岡　昌輝	環境装置工学
	准教授	大下　和徹	環境装置工学
環境衛生学講座	准教授	浅利　美鈴	廃棄物工学
	助　教	本田　晶子	特別研究
水環境工学分野	教　授	藤原　　拓	下水道工学
	准教授	日高　　平	下水道工学
	助　教	野村　洋平	環境工学実験１
環境リスク工学分野	教　授	米田　　稔	基礎環境工学Ⅱ
	准教授	島田　洋子	環境工学実験２
	助　教	五味　良太	環境工学実験２
大気・熱環境工学分野	准教授	藤森　真一郎	大気・地球環境工学
	助　教	大城　　賢	情報基礎演習
都市衛生工学分野	教　授	伊藤　禎彦	上水道工学
	助　教	中西　智宏	地球工学デザインＣ
	助　教	安井　碧	環境工学実験２
脱炭素工学研究講座	准教授	原田　浩希	環境装置工学
	助　教	Oleszek Sylwia	特別研究

工学研究科：
◎附属流域圏総合環境質研究センター

講　座　ま　た　は　分　野	職　名	氏　名	主　な　担　当　授　業　科　目
環境質管理分野	准教授	松田　知成	環境生物・化学
環境質予見分野	准教授	西村　文武	下水道工学
	助　教	竹内　　悠	環境工学実験１

環境安全保健機構：
◎附属環境科学センター

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
環境保全工学分野	教授	平井　康宏	廃棄物工学
	准教授	矢野　順也	情報処理及び演習

◎附属安全科学センター

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
安全衛生工学分野	教授	橋本　訓	特別研究
	教授	松井　康人	特別研究

複合原子力科学研究所：

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
放射能環境動態工学研究分野	准教授	藤川　陽子	特別研究
放射性廃棄物制御工学研究分野	准教授	福谷　哲	特別研究
	助教	芝原　雄司	特別研究
	助教	池上　麻衣子	環境工学実験２

地球環境学堂：
◎地球親和技術学廊

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
環境調和型産業論分野	教授	越後　信哉	上水道工学
	准教授	田中　周平	環境工学実験１

エネルギー科学研究科：
◎エネルギー社会・環境科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー環境学分野	教授	亀田　貴之	環境工学実験２
	助教	山本　浩平	環境工学実験２

【授業担当】
●学内非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
地球環境学堂　資源循環学廊	助教	多田　悠人	地球工学デザインＣ

●学外非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
		Stephen Gill	科学英語（地球）
		Karin Swanson	科学英語（地球）
神戸芸術工科大学		長濱　伸貴	地球工学デザインＡ
中央復建コンサルタンツ株式会社		丹羽　信弘	地球工学デザインＡ
株式会社日建設計シビル		八木　弘毅	地球工学デザインＡ

特別研究および授業担当教員一覧　（建築学科）

【特別研究担当分野】

工学研究科：

◎建築学専攻

講座または分野	職　名	氏　名	主な担当授業科目
建築保全再生学講座	准教授	杉野　未奈	建築材料、耐震構造、構造・材料実験
人間生活環境学講座	教　授	石田　泰一郎	建築環境工学Ⅱ、建築設備システム、都市環境工学、建築光・音環境学、建築設備計画法、建築環境工学演習
建築史学講座　建築史学分野	教　授	冨島　義幸	世界建築史、日本建築史、設計演習Ⅲ・Ⅴ
	准教授	岩本　馨	日本都市史、世界建築史、設計演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ
建築史学講座　国際建築批評学分野	教　授	Daniell,Thomas	設計演習Ⅴ
建築構法学講座	教　授	西山　峰広	建築工学概論、建築材料、鉄筋コンクリート構造Ⅰ・Ⅱ、構造設計演習、構造・材料実験
	准教授	谷　昌典	鉄筋コンクリート構造Ⅰ・Ⅱ、構造設計演習、構造・材料実験
建築環境計画学講座	教　授	三浦　研	建築計画学Ⅰ・Ⅱ、設計演習Ⅳ・Ⅴ
建築環境計画学分野	助　教	安田　渓	建築情報処理演習、建築造形実習、設計演習基礎、設計演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
建築環境計画学講座	教　授	小椋　大輔	建築環境工学Ⅰ、建築設備システム、建築温熱環境設計、建築応用数学、建築設備計画法、建築環境工学演習、工業数学Ｃ
	准教授	伊庭　千恵美	自然現象と数学、建築情報処理演習、建築設備システム、建築温熱環境設計、建築設備計画法、建築環境工学演習
生活空間環境制御学分野	助　教	高取　伸光	建築環境工学演習
建築設計学講座	教　授	平田　晃久	設計演習基礎、建築設計論、設計演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
建築設計学分野	助　教	岩瀬　諒子	建築造形実習、設計演習基礎、設計演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
建築設計学講座	教　授	田路　貴浩	景観デザイン論、建築論、設計演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅴ
	講　師	小見山　陽介	建築造形実習、設計演習Ⅱ・Ⅴ、景観デザイン論
生活空間設計学分野	助　教	早川　小百合	建築造形実習、設計演習基礎、設計演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
建築構造学講座	教　授	大﨑　純	建築工学概論、建築構造力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、建築応用数学、工業数学Ｃ、建築構造解析
	准教授	張　景耀	自然現象と数学、建築構造力学Ⅰ・Ⅲ、建築構造解析
	助　教	林　和希	情報基礎演習、建築構造力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
建築生産工学講座	教　授	金多　隆	建築生産Ⅰ・Ⅱ、建築情報システム学、設計演習Ⅲ・Ⅴ
建築社会システム工学分野	准教授	西野　佐弥香	建築生産Ⅰ・Ⅱ、建築情報システム学、設計演習Ⅰ・Ⅴ
建築生産工学講座	教　授	聲高　裕治	建築工学概論、鉄骨構造Ⅰ・Ⅱ、建築材料、構造設計演習、構造・材料実験
空間構造開発工学分野	助　教	高塚　康平	建築情報処理演習、構造・材料実験
都市空間工学講座	教　授	原田　和典	建築環境工学Ⅰ、都市環境工学、建築安全設計、建築設備計画法、建築環境工学演習
	助　教	仁井　大策	建築情報処理演習、建築安全設計、建築環境工学演習
居住空間学講座	教　授	神吉　紀世子	都市・地域論、設計演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ
	准教授	柳沢　究	住居計画学、建築情報処理演習、設計演習Ⅰ・Ⅴ
	助　教	清山　陽平	建築造形実習、設計演習基礎、設計演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ
環境材料学講座	教　授	金子　佳生	建築材料
	助　教	佐藤　裕一	情報基礎演習、構造設計演習、構造・材料実験
環境構成学講座　音環境学分野	准教授	大谷　真	建築環境工学Ⅱ、建築光・音環境学、建築応用数学、建築設備計画法、建築環境工学演習、工業数学Ｃ
環境構成学講座　地盤環境工学分野	准教授	藤田　皓平	建築構造力学Ⅱ・Ⅲ、建築基礎構造

防災研究所：

講座または分野	職　名	氏　名	主な担当授業科目
建築防災工学講座（協力講座）	教　授	池田　芳樹	鉄骨構造Ⅰ、建築構造解析
建築耐震工学分野	准教授	倉田　真宏	建築情報処理演習、鉄骨構造Ⅱ
建築防災工学講座（協力講座）	教　授	境　　有紀	建築基礎構造
建築安全制御学分野	准教授	西野　智研	都市環境工学、建築安全設計、建築設備計画法、建築環境工学演習
建築防災工学講座（協力講座）	教　授	丸山　　敬	耐風構造
建築風工学分野	准教授	西嶋　一欽	建築応用数学、耐風構造、工業数学C
空間安全工学講座（協力講座）	教　授	松島　信一	建築工学概論
地震環境工学分野	准教授	長嶋　史明	建築基礎構造
空間安全工学講座（協力講座）都市防災計画学分野	教　授	牧　　紀男	行動･建築デザイン論、設計演習Ⅴ

地球環境学堂：

◎地球親和技術学廊

講座または分野	職　名	氏　名	主な担当授業科目
人間環境設計論分野	教　授	小林　広英	都市設計学、設計演習Ⅱ・Ⅴ
	准教授	落合　知帆	都市設計学、設計演習Ⅴ
	助教	杉中　瑞季	

【授業担当】

所　属　等	職　名	氏　名	主な担当授業科目
国際高等教育院	教　授	田島　敬史	情報基礎
情報学研究科	特定助教	東風上 奏絵	情報基礎
情報学研究科	特定助教	HUANG Yin-Jou	情報基礎

●学外非常勤講師

所　属　等	氏　名	担当授業科目
東京大学総括プロジェクト機構	平野　利樹	建築造形実習
（株）奥谷繁礼建築研究所	奥谷　繁礼	設計演習Ⅰ
（株）畑友洋建築設計事務所	畑　　友洋	設計演習Ⅰ
一級建築士事務所　山田紗子建築設計事務所	山田　紗子	設計演習Ⅰ
東京藝術大学美術学部建築科	中山　英之	設計演習Ⅱ
京都精華大学人間環境デザインプログラム	河井　敏明	設計演習Ⅱ
一級建築士事務所　大西麻貴+百田有希/o+h	大西　麻貴	設計演習Ⅱ
有限会社マル・アーキテクチャ	高野　洋平	設計演習Ⅱ
京都市都市計画局公共建築部	山本　一博	建築・都市行政
京都市都市計画局建築指導部	髙木　勝英	建築・都市行政
京都市都市計画局都市景観部	文山　達昭	建築・都市行政
戸田建設（株)大阪支店開発営業部	木内　利夫	建築生産Ⅱ
西澤徹夫建築事務所	西澤　徹夫	設計演習Ⅲ
（株）アルファヴィル	山本　麻子	設計演習Ⅳ
（株）藤本壮介建築設計事務所	藤本　壮介	設計演習Ⅳ
（株）大林組設計本部 構造設計部	福本　義之	構造設計演習
（株）山口隆建築研究所	山口　隆	設計演習Ⅴ
（株）安井建築設計事務所環境・設備部	小林　陽一	建築設備計画法
京ことArchitectural Design and Construction	Tsoi, Esther	専門英語

特 別 研 究 お よ び 授 業 担 当 教 員 一 覧　（物理工学科）

【特別研究担当分野】

工学研究科：

◎機械理工学専攻

講 座 ま た は 分 野	職　名	氏　　名	主　な　担　当　授　業　科　目
機械システム創成学講座	講　師	中西　弘明	知能システム工学
生産システム工学講座			
適応材料力学分野	准教授	西川　雅章	材料力学２、工業数学Ｆ１
固体力学分野	教　授	平方　寛之	材料力学１、材料基礎学１
	助　教	松永　航	機械システム工学実験
熱材料力学分野	准教授	巽　　和也	熱力学1、熱力学2
	助　教	栗山　怜子	機械システム工学実験
環境熱流体工学分野	教　授	長田　孝二	流体力学１
流体物理学分野	教　授	花崎　秀史	流体力学２
	講　師	沖野　真也	流体力学２
熱システム工学	教　授	岩井　　裕	伝熱工学
	准教授	岸本　将史	熱力学２
光工学分野	教　授	蓮尾　昌裕	量子物理学２
	准教授	四竃　泰一	応用電磁気学
	講　師	Kuzmin Arseniy	Introduction to Quantum Physics-E2
材料物性学分野	教　授	嶋田　隆広	材料力学１、材料基礎学１
	助　教	見波　将	機械システム工学実験
熱物理工学分野	教　授	黒瀬　良一	エネルギー変換工学
	准教授	松本　充弘	統計熱力学
	助　教	若林　英信	機械システム工学実験
	助　教	PILLAI,Abhishek Lakshman	機械システム工学実験
機構運動工学分野	教　授	小森　雅晴	機械設計演習２
	助　教	寺川　達郎	機械システム工学実験
メカトロニクス分野	准教授	遠藤　孝浩	制御工学１
機械機能要素工学分野	教　授	平山　朋子	設計工学１
	助　教	安達　眞聡	機械システム工学実験
先端システム理工学分野	教　授	細田　耕	制御工学１
先端デバイス理工学分野			
先端デザイン理工学分野	教　授	西脇　眞二	機械設計製作
機能創成デバイス工学分野	講　師	平井　義和	計算機数学

◎マイクロエンジニアリング専攻

講 座 ま た は 分 野	職　名	氏　　名	主　な　担　当　授　業　科　目
構造材料強度学講座	教　授	泉井　一浩	生産工学
	講　師	林　　聖勳	Advanced Course of Electromagnetism
ナノメトリックス工学分野	教　授	横川　隆司	計測学、マイクロ加工学
	助　教	藤本　和也	機械システム工学実験
ナノ・マイクロシステム工学分野	教　授	土屋　智由	計測学、マイクロ加工学
	准教授	廣谷　潤	計測学、マイクロ加工学
	講　師	BANERJEE,Amit	Advanced Dynamics, Fundamental Physics B
ナノ物性工学分野	准教授	中嶋　　薫	固体物性学
生命数理科学	教　授	井上　康博	工業数学Ｆ３
	講　師	瀬波　大土	工業数学Ｆ２
マイクロ加工システム分野	教　授	鈴木　基史	量子物理学１
	准教授	名村　今日子	応用電磁気学
精密計測加工学分野	教　授	松原　　厚	機械設計製作
	准教授	河野　大輔	精密加工学
バイオメカニクス分野	教　授	安達　泰治	連続体力学
	助　教	牧　功一郎	機械システム工学実験
ナノ生物工学分野	教　授	新宅　博文	生体機械工学

◎航空宇宙工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
航空宇宙力学講座	教授	泉田　啓	航空宇宙機力学、振動工学、航空宇宙工学実験１
流体力学分野	教授	大和田　拓	流体力学１，２
	講師	杉元　宏	航空宇宙工学実験２，流体力学１，２
流体数理学分野	教授	髙田　滋	気体力学、空気力学
	助教	初鳥　匡成	航空宇宙工学実験１
推進工学分野	教授	江利口　浩二	推進基礎論、熱統計力学
	助教	占部　継一郎	航空宇宙工学実験２
制御工学分野	教授	藤本　健治	制御工学２
	准教授	丸田　一郎	制御工学１、航空宇宙工学実験２
機能構造力学分野	教授	琵琶　志朗	固体力学、材料力学２
	助教	石井　陽介	航空宇宙工学実験１
熱工学分野			

◎材料工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
材料設計工学分野	教授	奥田　浩司	結晶回折学
	助教	平山　恭介	材料科学実験および演習
表面処理工学分野	教授	宇田　哲也	材料熱力学２
	准教授	豊浦　和明	材料科学基礎３
	助教	畑田　直行	材料科学実験および演習
	助教	岸本　章宏	材料科学実験および演習
物質情報工学分野	准教授	弓削　是貴	材料統計物理学、工業数学F2
ナノ構造学分野	准教授	野瀬　嘉太郎	構造物性学、材料科学基礎１
先端材料物性学分野	准教授	黒川　修	固体電子論
量子材料学分野	教授	田中　功	量子無機材料学１
	准教授	世古　敦人	量子無機材料学２
	助教	林　博之	材料科学実験および演習
結晶物性工学分野	教授	乾　晴行	材料強度物性、結晶物性学
	准教授	岸田　恭輔	材料科学基礎１、結晶物性学
	助教	陳　正昊	材料科学実験および演習
構造物性学分野	教授	辻　伸泰	金属材料学、構造物性学
	講師	Gao,Si	Fundamentals of Materials Ⅰ,Ⅱ
	助教	朴　明験	材料科学実験および演習
	助教	吉田　周平	材料科学実験および演習
先端材料機能学分野	教授	安田　秀幸	材料組織学、熱及び物質移動
	助教	鳴海　大翔	材料科学実験および演習
	助教	勝部　涼司	材料科学実験および演習
磁性物理学分野	教授	中村　裕之	固体物理学、固体物性論
	准教授	田畑　吉計	固体物性論、材料統計物理学
	助教	和氣　剛	材料科学実験および演習
材質制御学分野	教授	邑瀬　邦明	物質科学基礎、材料電気化学
	准教授	深見　一弘	材料電気化学、材料科学基礎２
	助教	西岡　季穂	材料科学実験および演習
機能構築学分野	教授	杉村　博之	材料熱力学１
	准教授	一井　崇	材料科学基礎２、工業数学F2
	助教	宇都宮　徹	材料科学実験および演習

◎原子核工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
量子ビーム科学講座	教授	髙木　郁二	材料基礎学１
	助教	今井　　誠	原子核工学実験
量子物理学分野	教授	宮寺　隆之	量子物理学２
	助教	小暮　兼三	物理工学演習１
中性子工学分野	准教授	田﨑　誠司	原子炉物理学
	助教	安部　　豊	原子核工学実験
核材料工学分野	教授	佐々木　隆之	放射化学
	准教授	小林　大志	計算機数学
核エネルギー変換工学分野	教授	横峯　健彦	流体熱工学
	講師	河原　全作	原子核工学序論１
量子制御工学分野	教授	村上　定義	プラズマ物理学
	准教授	間嶋　拓也	原子物理学
	講師	瀬木　利夫	物理工学英語

◎附属量子理工学教育研究センター

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
量子理工学	教授	斉藤　　学	量子反応基礎論
	准教授	松尾　二郎	電磁気学続論
	准教授	土田　秀次	放射線計測学

エネルギー科学研究科：
◎エネルギー社会・環境科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー社会工学分野	准教授	奥村　英之	熱および物質移動

◎エネルギー基礎科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー化学分野	教授	萩原　理加	エネルギー化学１
	准教授	松本　一彦	エネルギー化学２
	助教	黄　　珍光	エネルギー応用工学設計演習・実験
プラズマ・核融合基礎学分野	教授	石澤　明宏	工業数学Ｆ２
	准教授	今寺　賢志	工業数学Ｆ２
	助教	松井　隆太郎	エネルギー応用工学設計演習・実験
量子エネルギープロセス分野	教授	佐川　　尚	熱および物質移動
	准教授	蜂谷　　寛	計算機数学

◎エネルギー変換科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
熱エネルギー変換分野	教授	林　　潤	計算機数学、エネルギー変換工学
	准教授	堀部　直人	エネルギー応用工学設計演習・実験
変換システム分野	教授	川那辺　洋	システム工学、熱力学２
エネルギー材料設計分野	教授	澄川　貴志	物理工学演習１
	准教授	安部　正高	材料力学１
機能システム設計分野	教授	今谷　勝次	材料力学１
	准教授	木下　勝之	材料力学２

◎エネルギー応用科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
材料プロセス科学分野	教授	平藤　哲司	材料物理化学
	准教授	三宅　正男	統計熱力学
	助教	池之上　卓己	エネルギー応用工学設計演習・実験
プロセス熱化学分野	教授	柏谷　悦章	エネルギー応用工学設計演習・実験
	准教授	長谷川　将克	熱力学1、エネルギー・材料熱化学１
エネルギー応用基礎学分野	准教授	川西　咲子	エネルギー応用工学設計演習・実験

情報学研究科：
◎システム科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
機械システム制御分野	教授	東　俊一	制御工学2
ヒューマンシステム論分野	教授	加納　学	工業数学F2、知能システム工学
	助教	加藤　祥太	機械システム工学実験
統合動的システム論分野	教授	大塚　敏之	工業数学F2、制御工学１
	准教授	桜間　一徳	計算機数学、制御工学１
	助教	星野　健太	機械システム工学実験

【授業担当】
情報学研究科：
◎通信情報システム専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
情報回路方式分野	准教授	粟野　皓光	エレクトロニクス入門

●学内非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
情報学研究科	准教授	西原　修	工業力学Ａ
複合原子力科学研究所	教授	宇根崎　博信	原子炉基礎演習・実験
	教授	三澤　毅	原子炉基礎演習・実験
	准教授	卞　哲浩	原子炉基礎演習・実験
	准教授	北村　康則	原子炉基礎演習・実験
	教授	田中　浩基	生物物理学
	准教授	櫻井　良憲	生物物理学
	助教	高田　卓志	生物物理学
	助教	近藤　夏子	生物物理学
	助教	真田　悠生	生物物理学

●学外非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
ダイキン工業(株)		居初　有香	機械設計演習１
ダイキン工業(株)		出口　良平	機械設計演習１
ダイキン工業(株)		松浦　秀樹	機械設計演習１
(株)島津製作所		山村　眞哉	機械設計演習１
(株)島津製作所		金谷　顕一	機械設計演習１
(株)クボタ		中村　公夫	機械設計演習１
		金田　修一	機械設計演習２
(有)佐藤Ｒ＆Ｄ		佐藤　国仁	機械製作実習
オークマ(株)		袴田　隆永	機械製作実習
Office YUKAWA		湯川　伸次郎	機械製作実習
TechnoProducer(株)		楠浦　崇央	機械製作実習
中部大学	教授	澤本　光男	高分子材料概論
川崎重工業(株)		小林　琢巳	物理工学演習１(宇宙基礎工学)
川崎重工業(株)		足立　晋也	物理工学演習１(宇宙基礎工学)
川崎重工業(株)		田中　隆良	物理工学演習１(宇宙基礎工学)
三菱重工業(株)		仲西　俊之	物理工学演習２(宇宙基礎工学)
三菱重工業(株)		藤原　哲	物理工学演習２(宇宙基礎工学)
三菱重工業(株)		佐々木　敦志	物理工学演習２(宇宙基礎工学)
		前川　孝	工業数学Ｆ１

特別研究および授業担当教員一覧（電気電子工学科）

【特別研究担当分野】

工学研究科:

◎電気工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
先端電気システム論講座	准教授	薄　良彦	電力システム工学、パワーエレクトロニクス
	助教	持山　志宇	パワーエレクトロニクス、学生実験等
自動制御工学分野	教授	萩原　朋道	自動制御工学、ディジタル制御
	講師	細江　陽平	自動制御工学、ディジタル制御
システム創成論分野	教授	阪本　卓也	自然現象と数学、システム最適化、生体医療工学
	助教	田中　裕士	学生実験等
複合システム論分野	教授	土居　伸二	電気電子数学1、電気電子数学2、生体医療工学
生体機能工学分野	講師	伊藤　陽介	微分積分学続論I、放電工学、生体医療工学
	助教	上田　博之	学生実験等
超伝導工学分野	教授	雨宮　尚之	電気電子計算工学及演習、電磁気学2
	助教	曽我部　友輔	学生実験等
電磁回路工学分野	准教授	久門　尚史	電気回路基礎論、電気回路
	講師	Mahfuzul Islam	Mathematical Description of Natural Phenomena、Practice of Basic Informatics
電磁エネルギー工学分野	教授	松尾　哲司	電磁気学1、電磁気学2、応用電力工学
	講師	美舩　健	微分積分学続論I、電気電子計算工学及演習
	助教	比留間　真悟	学生実験等

◎電子工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
集積機能工学講座	教授	米澤　進吾	
	准教授	掛谷　一弘	電気伝導
	准教授	後藤　康仁	真空電子工学
極微電子工学分野	教授	白石　誠司	電子物性工学
	准教授	安藤　裕一郎	
	助教	大島　諒	学生実験等
応用量子物性分野	教授	竹内　繁樹	電気電子工学のための量子論
	准教授	岡本　亮	電気電子計測
	准教授	衞藤　雄二郎	物性・デバイス基礎論
	助教	向井　佑	学生実験等
半導体物性工学分野	教授	木本　恒暢	物性・デバイス基礎論、半導体工学
	助教	金子　光顕	学生実験等
電子材料物性工学分野	准教授	小林　圭	電気電子材料学
光材料物性工学分野	教授	川上　養一	光工学1、光工学2
	准教授	船戸　充	光工学1、光工学2
	助教	石井　良太	学生実験等
光量子電子工学分野	教授	野田　進	固体電子工学、光電子デバイス工学
	准教授	浅野　卓	固体電子工学、光電子デバイス工学
	助教	吉田　昌宏	学生実験等
量子電磁工学分野	准教授	杉山　和彦	電子回路
	講師	中西　俊博	振動・波動論

◎光・電子理工学教育研究センター

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
ナノプロセス工学分野	講師	Menaka De Zoysa	Introduction to Light Control-E2、Fundamental Physics B-E2
	助教	井上　卓也	学生実験等

情報学研究科:

◎知能情報学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
言語メディア分野	講師	村脇 有吾	電気電子計算工学及演習
画像メディア分野	教授	西野 恒	機械学習、計算機ソフトウェア
	准教授	延原 章平	ディジタル信号処理、電気電子プログラミング及演習
	助教	Marc A. Kastner	学生実験等

◎通信情報システム専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
ディジタル通信分野	教授	原田 博司	情報基礎(工学部)、情報通信工学、通信基礎論
	准教授	水谷 圭一	情報通信工学、情報伝送工学、通信基礎論
	助教	香田 優介	学生実験等
知的通信網分野	教授	大木 英司	光通信工学、通信ネットワーク、情報通信工学
	准教授	佐藤 丈博	通信ネットワーク、情報通信工学
	助教	白木 隆太	学生実験等
情報回路方式分野	教授	佐藤 高史	計算機工学、組み込み計算機システム、集積回路工学
	准教授	粟野 皓光	集積回路工学、組み込み計算機システム
大規模集積回路分野	教授	新津 葵一	ディジタル回路
超高速信号処理分野	教授	橋本 昌宜	ディジタル回路、論理回路、集積回路工学
	助教	白井 僚	学生実験等

◎システム科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
論理生命学分野	教授	石井 信	機械学習、生体医療工学
	准教授	島崎 秀昭	情報基礎演習(工学部)、生体医療工学
医用工学分野	助教	今井 宏彦	情報基礎演習(工学部)

エネルギー科学研究科:

◎エネルギー社会・環境科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー情報学分野	教授	下田 宏	生体医療工学
	准教授	石井 裕剛	学生実験等
	助教	上田 樹美	学生実験等

◎エネルギー基礎科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
電磁エネルギー学分野	教授	中村 祐司	情報基礎演習(工学部)

◎エネルギー応用科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー応用基礎学分野	教授	土井 俊哉	電気伝導
プロセスエネルギー学分野	准教授	川山 巌	

生存圏研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
電波工学講座	教授	小嶋 浩嗣	学生実験等
	准教授	栗田 怜	自然現象と数学
	助教	上田 義勝	学生実験等
	教授	篠原 真毅	電波工学、マイクロ波工学
	准教授	三谷 友彦	マイクロ波工学
	准教授	海老原 祐輔	電気電子計算工学及演習、プラズマ工学
地球電波工学講座	教授	山本 衛	アンテナ・伝搬工学
	准教授	横山 竜宏	電気電子計算工学及演習
	教授	橋口 浩之	アンテナ・伝搬工学、電波工学
	准教授	西村 耕司	学生実験等

国際高等教育院:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
複合システム論分野	准教授	田中　俊二	微分積分学(講義・演義)A・B、線形代数学(講義・演義)A・B

エネルギー理工学研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
プラズマエネルギー変換分野	教授	長﨑　百伸	自然現象と数学
	准教授	小林　進二	学生実験等
高温プラズマ物性研究分野	教授	稲垣　　滋	
	准教授	門　信一郎	
	准教授	南　　貴司	
	助教	大島　慎介	学生実験等
	助教	金　　史良	
エネルギー光物性研究分野	教授	松田　一成	
	助教	篠北　啓介	学生実験等

【授業担当】

工学研究科:

◎電気工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
優しい地球環境を実現する先端電気機器工学講座	特定教授	中村　武恒	応用電気機器

◎機械理工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
先端システム理工学分野	教授	細田　　耕	メカトロニクス入門
メカトロニクス分野	准教授	遠藤　孝浩	メカトロニクス入門

エネルギー科学研究科:

◎エネルギー基礎科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
機能固体化学分野	准教授	高井　茂臣	応用電力工学

●学内非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
産官学連携本部	上席専門職	中川　雅之	工学倫理

●学外非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
関西電力送配電㈱		下田　一彦	電気法規
関西電力送配電㈱		初崎　昭典	電気法規
NTTフィールドテクノ		庄林　宏和	通信ネットワーク
西日本電信電話㈱		名渕　鉄也	通信ネットワーク
NTTフィールドテクノ		小林　丈朗	通信ネットワーク
近畿大学生物理工学部	教授	浅居　正充	電波法規
関西電力㈱		金子　雅彦	応用電力工学
関西電力㈱		齋藤　康光	応用電力工学
関西電力㈱		五味　俊一	応用電力工学
京都先端科学大学 ナガモリアクチュエータ研究所	教授	CASTELLAZZI Alberto	パワーエレクトロニクス
住友電工㈱		弘津　研一	放電工学
㈲イチデン製作所		進藤　裕司	電気機器基礎論

特別研究および授業担当教員一覧（情報学科）

【特別研究担当分野】

情報学研究科：

◎知能情報学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
集合知システム分野	教授	鹿島 久嗣	アルゴリズムとデータ構造入門、統計的モデリング基礎
	助教	竹内 孝	計算機科学実験及演習1、計算機科学のための数学演習
知能計算分野	教授	山本 章博	言語・オートマトン、（全共）自然現象と数学
会話情報学分野			
音声メディア分野	教授	河原 達也	計算機科学概論、パターン認識と機械学習、メディア情報処理
	准教授	吉井 和佳	計算機科学実験及演習4
	助教	井上 昂治	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習4

◎社会情報学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
分散情報システム分野			
ヒューマンロボットインタラクション分野	教授	神田 崇行	人工知能、（全共）情報と社会
	准教授	BRSCIC, Drazen	計算機科学実験及演習4
	助教	SEO Stela Hanbyeol	計算機科学実験及演習3、計算機科学実験及演習4
合意情報学分野	教授	伊藤 孝行	計算機科学概論、プログラミング入門、ソフトウェア工学
	助教	蟻坂 竜大	計算機科学実験及演習1、計算機科学実験及演習2
	助教	丁 世堯	計算機科学実験及演習1、計算機科学実験及演習2

◎先端数理科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
非線形物理学講座	教授	青柳 富誌生	非線形動力学、解析力学
	准教授	寺前 順之介	数理工学概論、（全共）力学続論
	講師	宮崎 修次	
	助教	筒 広樹	基礎数理演習、数理工学セミナー、プログラミング演習
	助教	原田 健自	プログラミング演習、基礎数理演習、数値計算演習
計算力学分野	准教授	吉川 仁	工業数学A2、数値解析、数理解析
	助教	新納 和樹	システム工学実験、基礎数理演習
応用数理科学分野	教授	田口 智清	流体力学、（全共）ILASセミナー
	准教授	辻 徹郎	（全共）物理学基礎論B、（全共）ILASセミナー

◎数理工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
数理解析分野	准教授	辻本 諭	（全共）線形代数学A、（全共）線形代数学B、応用代数学、数理工学セミナー
離散数理分野	准教授	原口 和也	最適化、グラフ理論
最適化数理分野	教授	山下 信雄	最適化入門、最適化
	准教授	福田 秀美	論理システム
	助教	山川 雄也	数理工学実験、数理工学セミナー、（全共）物理学実験
制御システム論分野	准教授	加嶋 健司	線形制御理論、現代制御論
	助教	大木 健太郎	システム工学実験、数理工学セミナー
物理統計学分野	教授	梅野 健	物理統計学、（全共）物理学基礎論A
	助教	岩崎 淳	プログラミング演習、数値計算演習、（全共）物理学実験
力学系数理分野	教授	矢ヶ崎 一幸	工業数学A3、力学系の数学、（全共）自然現象と数学、（全共）微分積分学続論Ⅱ
	准教授	柴山 允瑠	工業数学A1、工業数学A2、（全共）微分積分学続論Ⅰ
	助教	山口 義幸	基礎数理演習、数理工学実験、数理工学セミナー

◎システム科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
情報数理システム分野	教授	田中 利幸	確率離散事象論、情報システム理論
	准教授	小渕 智之	情報符号理論続論
	助教	根本 孝裕	プログラミング演習
統計知能分野	教授	下平 英寿	数理工学概論、確率と統計
	准教授	本多 淳也	確率離散事象論、情報符号理論続論、(全共)ILASセミナー
	助教	中山 優吾	数理工学セミナー
学習機械分野	教授	森本 淳	システム解析入門、数理工学概論
	助教	八木 聡明	システム工学実験、数理工学実験

◎通信情報システム専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
コンピュータアルゴリズム分野	教授	湊 真一	情報符号理論、アルゴリズム論
	准教授	川原 純	計算機科学実験及演習1～4、計算機科学のための数学演習、グラフ理論
	助教	岩政 勇仁	計算機科学実験及演習2、計算機科学のための数学演習
コンピュータアーキテクチャ分野	教授	髙木 直史	計算機科学概論、論理システム、計算機の構成
	助教	安戸 僚汰	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習3
コンピュータソフトウェア分野	教授	五十嵐 淳	プログラミング言語、計算と論理、計算機科学概論
	准教授	末永 幸平	プログラミング言語処理系、計算機科学実験及演習3
	助教	和賀 正樹	計算機科学実験及演習2、計算機科学実験及演習3
	助教	池渕 未来	計算機科学実験及演習3

学術情報メディアセンター:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
ネットワークメディア分野	教授	岡部 寿男	コンピュータネットワーク、情報セキュリティ演習、計算機アーキテクチャ
	助教	小谷 大祐	計算機科学実験及演習3、情報セキュリティ演習
スーパーコンピューティング分野	准教授	深沢 圭一郎	
映像メディア分野	教授	中村 裕一	メディア情報処理
	准教授	近藤 一晃	計算機科学実験及演習4
	助教	下西 慶	計算機科学実験及演習4

国際高等教育院:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
	教授	田島 敬史	情報システム、(全共)情報と社会
	教授	林 和則	信号とシステム

【授業担当】

●学内非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
化学研究所	教授	阿久津 達也	生命情報学
情報学研究科	教授	熊田 孝恒	生命情報学
エネルギー科学研究科	教授	下田 宏	電気電子回路入門
エネルギー科学研究科	准教授	川山 巌	電気電子回路入門
情報環境機構	准教授	渥美 紀寿	ソフトウェア工学
学術情報メディアセンター	教授	首藤 一幸	オペレーティングシステム
学術情報メディアセンター	教授	緒方 広明	ヒューマンインタフェース
学術情報メディアセンター	特定講師	FLANAGAN Brendan John	ヒューマンインタフェース
学術情報メディアセンター	教授	森 信介	メディア情報処理

●学外非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
京都情報大学院大学	教授	甲斐 良隆	ビジネス数理
NTTコミュニケーション科学基礎研究所	研究員	山下 直美	ヒューマンインタフェース
株式会社 コネクトドット	社長	星野 寛	ソフトウェア工学
京都工芸繊維大学	教授	馬 強	データベース

特別研究および授業担当教員一覧（工業化学科）

【特別研究担当分野】

工学研究科:

◎材料化学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
機能材料設計学 講座	教授	藤田 晃司	基礎無機化学、錯体化学(創成化学)、創成化学実験Ⅰ
	准教授	YI Wei	Fundamental Chemical Experiments、A stroll around materials chemistry:Superconductiong materials
無機材料化学 講座	教授	三浦 清貴	基礎無機化学、無機化学(創成化学)
無機構造化学 分野	准教授	下間 靖彦	自然現象と数学、無機化学(創成化学)、創成化学実験Ⅰ
	助教	清水 雅弘	創成化学実験Ⅰ
無機材料化学 講座	教授	田中 勝久	基礎無機化学、錯体化学(創成化学)
応用固体化学 分野	助教	村井 俊介	創成化学実験Ⅰ
有機材料化学 講座 有機反応化学 分野	教授	松原 誠二郎	基礎有機化学Ⅱ、有機化学Ⅱ(創成化学)、材料有機合成化学、科学英語(創成化学)、有機分光学、創成化学実験Ⅰ
有機材料化学 講座	教授	中尾 佳亮	基礎有機化学Ⅰ、有機化学基礎及び演習、有機化学Ⅰ・Ⅲ(創成化学)、材料有機合成化学
天然物有機化学 分野	助教	仙波 一彦	創成化学実験Ⅰ
	助教	大澤 歩	創成化学実験Ⅰ
有機材料化学 講座 材料解析化学 分野	准教授	久保 拓也	分析化学(創成化学)、機器分析化学(創成化学)、最先端機器分析(創成化学)、創成化学実験Ⅰ
高分子材料化学 講座	教授	浦山 健治	基礎物理化学(熱力学)、化学数学(創成化学)
	准教授	堀中 順一	自然現象と数学、高分子化学基礎Ⅱ(創成化学)、創成化学実験Ⅱ
高分子機能物性 分野	特定助教	Mai Thanh Tam	
高分子材料化学 講座	教授	沼田 圭司	生命化学基礎、生体関連物質化学(創成化学)
生体材料化学 分野	講師	大前 仁	生体関連物質化学(創成化学)、化学実験の安全指針、創成化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	宇治 広隆	創成化学実験Ⅰ
	助教	辻 優依	基礎化学実験
ナノマテリアル 講座 ナノマテリアル 分野	准教授	小山 宗孝	分析化学(創成化学)、機器分析化学(創成化学)、最先端機器分析(創成化学)、創成化学実験Ⅰ

工学研究科:

◎物質エネルギー化学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー変換化学 講座	教授	陰山 洋	基礎物理化学(量子論)、無機化学Ⅲ(先端化学)
	准教授	TASSEL,Cedric Pascal Eric	Fundamental Chemical Experiments、Introduction to Inorganic Chemistry
	准教授	高津 浩	無機化学Ⅱ(先端化学)、無機化学Ⅲ(先端化学)
	助教	加藤 大地	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
基礎エネルギー化学 講座	教授	安部 武志	電気化学、無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)、無機化学Ⅱ(先端化学)、分析化学Ⅰ・Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
工業電気化学 分野	准教授	宮崎 晃平	電気化学、無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	宮原 雄人	電気化学、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	特定助教	LEE Changhee	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
基礎エネルギー化学 講座	教授	作花 哲夫	無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)、分析化学Ⅰ(先端化学)、先端機器分析科学(先端化学)、先端化学実験Ⅰ
機能性材料化学 分野	准教授	西 直哉	分析化学Ⅰ・Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ
	助教	横山 悠子	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
基礎物質化学 講座	教授	大江 浩一	基礎有機化学Ⅰ、有機化学Ⅰ(先端化学)、有機工業化学
基礎炭化水素化学 分野	准教授	三木 康嗣	無機化学Ⅱ(先端化学)、有機化学Ⅳ(先端化学)、科学英語(先端化学)、先端化学実験Ⅱ
	助教	MU, Huiying	先端化学実験Ⅱ
基礎物質化学 講座	教授	近藤 輝幸	基礎有機化学Ⅱ、生命化学基礎、有機化学Ⅲ(先端化学)、有機工業化学
先端医工学 分野	准教授	木村 祐	有機化学Ⅲ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ
	助教	三浦 理紗子	基礎化学実験、情報基礎演習(工学部)、先端化学実験Ⅱ
触媒科学 講座	教授	阿部 竜	基礎無機化学、環境安全化学、触媒化学、無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)、化学実験の安全指針
触媒機能化学 分野	講師	中田 明伸	無機化学Ⅱ(先端化学)、グリーンケミストリー概論、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	冨田 修	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	鈴木 肇	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
触媒科学 講座 触媒有機化学 分野	教授	藤原 哲晶	有機化学基礎及び演習、有機化学Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ
触媒科学 講座 触媒設計工学 分野	准教授	松井 敏明	基礎無機化学、無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)・無機化学Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

化学研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
物質変換科学 講座	教授	中村 正治	有機化学Ⅰ(先端化学)
有機分子変換化学 分野	准教授	磯崎 勝弘	先端化学実験Ⅱ
	講師	PINCELLA Francesca	
	助教	中川 由佳	
	助教	峰尾 恵人	
	助教	道場 貴大	
物質変換科学 講座	教授	村田 靖次郎	有機化学Ⅳ(先端化学)
構造有機化学 分野	准教授	廣瀬 崇至	物理化学基礎及び演習、有機分光学、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	橋川 祥史	
物質変換科学 講座	教授	大木 靖弘	無機化学Ⅱ(先端化学)
遷移金属錯体化学 分野	助教	谷藤 一樹	先端化学実験Ⅱ
	助教	檜垣 達也	先端化学実験Ⅱ

複合原子力科学研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
同位体利用化学 講座	准教授	沖　雄一	分析化学Ⅰ(先端化学)
同位体利用化学 分野	准教授	高宮 幸一	分析化学Ⅱ(先端化学)
	特定助教	稲垣 誠	

高等研究院:物質ー細胞統合システム拠点(iCeMS):

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
有機機能化学 講座	教授	深澤 愛子	無機化学Ⅱ(先端化学)・有機化学Ⅱ(先端化学)

工学研究科:

◎分子工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
生体分子機能化学 講座	助教	森本 大智	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
分子理論化学 講座	教授	佐藤 啓文	物理化学Ⅱ(先端化学)、量子化学概論
	准教授	東　雅大	化学数学Ⅰ(先端化学)、物理化学Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	講師	Nguyen Thanh Phuc	Basic Physical Chemistry 、Fundamental Chemical Experiments
	助教	杉山 佳奈美	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	特定助教	浦谷 浩輝	
応用反応化学 講座	教授	田中 庸裕	物理化学基礎及び演習、触媒化学、有機工業化学
触媒反応化学 分野	教授	寺村 謙太郎	基礎物理化学(熱力学)、物理化学基礎及び演習、物理化学Ⅰa(先端化学)、科学英語(先端化学)、触媒化学
	助教	笛野 博之	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	浪花 晋平	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
応用反応化学 講座	教授	今堀　博	基礎物理化学(量子論)、生命化学基礎
光有機化学 分野	准教授	東野 智洋	物理化学基礎及び演習、物理化学Ⅲ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	秋山 みどり	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
応用反応化学 講座	教授	関　修平	物理化学Ⅰb(先端化学)、化学統計力学(先端化学)
物性物理化学 分野	准教授	須田 理行	化学数学Ⅰ(先端化学)、化学統計力学(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	准教授	田中 隆行	物理化学Ⅰa・Ⅱ(先端化学)、化学実験の安全指針、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	筒井 祐介	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

化学研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
分子材料科学 講座	教授	水落 憲和	物理化学Ⅱ(先端化学)、化学数学Ⅱ、無機化学Ⅲ(先端化学)
量子物質科学 分野	助教	森岡 直也	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	特定助教	HERBSCHLEB,David	
分子材料科学 講座	准教授	松宮 由実	高分子化学概論Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
分子レオロジー 分野	助教	佐藤　健	物理化学Ⅰb(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
分子材料科学 講座	教授	梶　弘典	高分子化学概論Ⅱ(先端化学)、分析化学Ⅱ(先端化学)
有機分子材料 分野	助教	鈴木 克明	高分子化学概論Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	志津 功將	高分子化学概論Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

福井謙一記念研究センター:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
分子材料科学 講座	教授	佐藤　徹	自然現象と数学、化学数学Ⅱ、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
量子分子科学 分野	特定助教	春田 直毅	情報基礎演習(工学部)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

高等研究院:

物質ー細胞統合システム拠点(iCeMS)

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
分子材料科学 講座	教授	SIVANIAH, Easan	特別研究
細孔物理化学 分野	特定講師	山口 大輔	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	特定助教	伊藤 真陽	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	特定助教	QIN,Detao	

産学共同講座:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
住友金属鉱山二炭化酸素有効利用	特定講師	井口 翔之	物理化学Ⅰa(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

工学研究科：
◎高分子化学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
先端機能高分子 講座	准教授	松岡 秀樹	高分子化学基礎Ⅰ(創成化学)
先端機能高分子 分野	講師	LANDENBERGER, Kira B.	Revisiting Basic Organic Chemistry
高分子合成 講座	教授	杉安 和憲	基礎有機化学Ⅱ
機能高分子合成 分野	助教	渡邊 雄一郎	創成化学実験Ⅱ
高分子合成 講座	教授	大内 誠	高分子化学基礎Ⅰ(創成化学)、高分子化学Ⅰ
高分子生成論 分野	准教授	寺島 崇矢	高分子化学基礎Ⅱ(創成化学)、創成化学実験Ⅱ
	助教	西川 剛	創成化学実験Ⅱ
高分子合成 講座	教授	田中 一生	基礎有機化学Ⅰ、有機分光学
重合化学 分野	助教	権 正行	創成化学実験Ⅰ
	助教	伊藤 峻一郎	創成化学実験Ⅰ
高分子合成 講座	准教授	佐々木 善浩	有機化学Ⅲ(創成化学)、創成化学実験Ⅰ
生体機能高分子 分野	助教	澤田 晋一	創成化学実験Ⅱ
高分子物性 講座	教授	大北 英生	基礎物理化学(量子論)、物理化学Ⅲ(創成化学)
高分子機能学 分野	助教	玉井 康成	創成化学実験Ⅱ
	助教	Hyung Do Kim	創成化学実験Ⅱ
高分子物性 講座	教授	中村 洋	基礎物理化学(熱力学)、高分子化学序論、創成化学実験Ⅰ・Ⅱ
高分子分子論 分野	准教授	井田 大地	統計熱力学入門(創成化学)、創成化学実験Ⅱ
	助教	領木 研之	創成化学実験Ⅱ
高分子物性 講座	教授	古賀 毅	物理化学基礎及び演習、物理化学Ⅰ(創成化学)
基礎物理化学 分野	准教授	西田 幸次	物理化学Ⅰ(創成化学)、高分子化学基礎Ⅰ(創成化学)、創成化学実験Ⅱ
	助教	小島 広之	物理化学基礎及び演習、物理化学Ⅰ(創成化学)、創成化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	古谷 勉	情報基礎演習(工学部)、創成化学実験Ⅰ・Ⅱ

化学研究所：

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
高分子設計 講座	教授	竹中 幹人	高分子化学Ⅱ
高分子物質科学 分野	准教授	小川 紘樹	化学数学(創成化学)・創成化学実験Ⅱ
	助教	中西 洋平	創成化学実験Ⅰ
高分子設計 講座	教授	辻井 敬亘	物理化学Ⅱ(創成化学)
高分子材料設計 分野	助教	黄瀬 雄司	創成化学実験Ⅱ
高分子設計 講座	教授	山子 茂	有機化学基礎及び演習
高分子制御合成 分野	准教授	登阪 雅聡	化学実験の安全指針、創成化学実験Ⅰ
	助教	茅原 栄一	有機化学基礎及び演習、創成化学実験Ⅰ

医生物学研究所：

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
医用高分子 講座	教授	田畑 泰彦	化学生物学
生体材料学 分野	助教	安藤 満	創成化学実験Ⅱ
医用高分子 講座	教授	永樂 元次	生命化学基礎、化学生物学
発生システム制御 分野	准教授	大串 雅俊	化学生物学、創成化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	瀬戸 裕介	創成化学実験Ⅰ・Ⅱ

工学研究科：
◎合成・生物化学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
有機設計学講座	教授	杉野目 道紀	基礎有機化学Ⅰ、有機化学Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
有機設計学 分野	准教授	LINTULUOTO, Juha	Basic Organic Chemistry Ⅰ･Ⅱ, Fundamental Chemical Experiments
	講師	山本 武司	有機分光学、先端化学実験Ⅰ
	助教	良永 裕佳子	
合成化学 講座	教授	生越 友樹	有機化学Ⅰ(先端化学)、高分子化学概論Ⅰ(先端化学)、グリーンケミストリー概論、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
機能化学 分野	助教	加藤 研一	先端化学実験Ⅱ
	助教	大谷 俊介	先端化学実験Ⅰ
合成化学 講座	教授	松田 建児	基礎物理化学(量子論)
物理有機化学 分野	講師	東口 顕士	物理化学Ⅲ(先端化学)、化学実験の安全指針、先端化学実験Ⅱ
	助教	清水 大貴	先端化学実験Ⅱ
合成化学 講座 有機金属化学 分野	准教授	石田 直樹	基礎有機化学Ⅱ、先端化学実験Ⅱ
生物化学 講座	教授	濵地 格	有機化学基礎及び演習、生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生物化学工学、生命化学基礎
生物有機化学 分野	講師	田村 朋則	分析化学Ⅱ(先端化学)、生物化学工学、生命化学基礎、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	講師	窪田 亮	生命化学基礎、生化学Ⅱ、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	土谷 正樹	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	ZHU,Hao	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
生物化学 講座	教授	森 泰生	生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生命化学基礎、科学英語(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
分子生物化学 分野	准教授	髙橋 重成	生物化学工学
	助教	中尾 章人	基礎化学実験、分析化学Ⅱ(先端化学)、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
生物化学 講座	教授	三木 裕明	生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生物化学工学
生体認識化学 分野	准教授	船戸 洋佑	生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生物化学工学
	助教	橋爪 脩	
生物化学 講座	教授	跡見 晴幸	生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生物化学工学、有機工業化学、生命化学基礎
生物化学工学 分野	准教授	佐藤 喬章	生化学Ⅰ(先端化学)、生化学Ⅱ、生物化学工学、生命化学基礎、先端化学実験Ⅰ・Ⅱ
	助教	竹俣 直道	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

高等研究院:
物質－細胞統合システム拠点(iCeMS)

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
反応生命化学 講座 分子集合体化学 分野	教 授	古川 修平	無機化学Ⅱ(先端化学)

工学研究科:
◎化学工学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
化学工学基礎 講座 ソフトマター工学 分野	教 授	山本 量一	移動現象、化学プロセス工学基礎、化学工学シミュレーション、物理化学Ⅲ(化学工学)
	准教授	谷口 貴志	基礎流体力学、化学工学数学Ⅰ(化学工学)、化学工学数学Ⅱ、物理化学Ⅲ(化学工学)
	助 教	John MOLINA	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
化学工学基礎 講座 界面制御工学 分野	准教授	渡邉 哲	化学工学シミュレーション、化学プロセス工学、微粒子工学、化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
	助 教	平出 翔太郎	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
化学工学基礎 講座 反応工学 分野	教 授	河瀬 元明	反応工学Ⅰ・Ⅱ、化学プロセス工学基礎、化学工学計算機演習、化学工学量論、有機工業化学
	講 師	蘆田 隆一	有機工業化学、反応工学Ⅱ、化学プロセス工学基礎、化学工学計算機演習
	助 教	藤墳 大裕	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
化学システム工学 講座 分離工学 分野	教 授	佐野 紀彰	固相系分離工学、流体系分離工学、化学プロセス工学基礎、化学プロセス工学
	准教授	中川 究也	情報基礎演習(工学部)、固相系分離工学、流体系分離工学
	助 教	鈴木 哲夫	物理化学Ⅱ(化学工学)、化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
	助 教	丸山 博之	基礎化学実験、化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
化学システム工学 講座 エネルギープロセス工学 分野	准教授	田辺 克明	物理化学基礎及び演習、物理化学Ⅰ(化学工学)、化学工学量論、物理化学Ⅱ(化学工学)
化学システム工学 講座 材料プロセス工学 分野	教 授	大嶋 正裕	計算化学工学、プロセス制御工学
	准教授	長嶺 信輔	自然現象と数学、化学工学数学Ⅰ(化学工学)、化学工学数学Ⅱ、計算化学工学
化学システム工学 講座 プロセスシステム工学 分野	教 授	外輪 健一郎	プロセス設計、プロセスシステム工学、プロセス制御工学、化学プロセス工学、化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
	助 教	殿村 修	プロセス設計、プロセスシステム工学、プロセス制御工学、化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
	助 教	OH Tae Hoon	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ
化学システム工学 講座 粒子工学 分野	教 授	松坂 修二	化学プロセス工学、微粒子工学、科学英語(化学工学)
化学システム工学 講座 環境安全工学 分野	准教授	中川 浩行	化学実験の安全指針、環境保全概論、環境安全化学、反応工学Ⅰ・Ⅱ、化学プロセス工学基礎
環境プロセス工学講座 環境プロセス工学 分野	准教授	牧 泰輔	基礎物理化学(熱力学)、物理化学Ⅰ(化学工学)、化学プロセス工学基礎、化学工学量論
	助 教	村中 陽介	化学プロセス工学実験Ⅰ・Ⅱ

エネルギー科学研究科:
◎エネルギー基礎科学専攻

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー反応学 講座 機能固体化学 分野	准教授	高井 茂臣	基礎無機化学、無機化学Ⅲ(先端化学)
	講 師	薮塚 武史	先端化学実験Ⅰ・Ⅱ

エネルギー理工学研究所:

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
エネルギー物質科学 講座 界面エネルギープロセス 分野	教 授	野平 俊之	分析化学Ⅰ(先端化学)、無機化学Ⅰ(先端化学)(化学工学)
	特定准教授	川口 健次	
	助 教	山本 貴之	
	助 教	法川 勇太郎	

【授業担当】

講座または分野	職名	氏名	主な担当授業科目
環境安全保健機構:◎安全管理部門	教 授	橋本 訓	環境安全化学、環境保全概論、グリーンケミストリー概論
環境安全保健機構:◎環境管理部門	准教授	平井 康宏	環境保全概論
国際高等教育院	教 授	田島 敬史	情報基礎(工学部)
情報学研究科	特定助教	東風上 奏絵	情報基礎(工学部)
情報学研究科	特定助教	Huang Yin-Jou	情報基礎(工学部)

●学外非常勤講師

所属等	職名	氏名	主な担当授業科目
		大塚 浩二	分析化学(創成化学)、機器分析化学(創成化学)、最先端機器分析(創成化学)
		垣内 隆	先端機器分析科学(先端化学)
武庫川女子大学	教 授	萩中 淳	先端機器分析科学(先端化学)
立命館大学	教 授	稲田 康宏	先端機器分析科学(先端化学)
千代田化工建設(株)		玉川 淳	プロセス設計
		John Pryce	科学英語(創成化学)(化学工学)
奈良県立医科大学	教 授	Francesco Bolstad	科学英語(先端化学)

工学部情報処理教育演習室利用について

工学部情報処理教育演習室（以下「演習室」という。）の利用に関しては、以下のとおり。

Ⅰ．利用資格

1）　学術情報メディアセンター（以下「センター」という。）の利用資格を有し、演習室を利用する授業科目の履修登録をしている者。

2）管理責任者が特に利用を許可した者。

Ⅱ．利用時間

・午前 8 時 30 分〜午後 6 時 10 分
　ただし、授業日カレンダーでいう休業期間、本学創立記念日、土曜、日曜、祝祭日及び特に指定された期間を除く。

Ⅲ．利用心得

・利用に当たっては、コンピュータネットワークによって形成される仮想空間が、現実の公共空間に準ずることに留意し、「演習室運用要領」及び「学術情報メディアセンター利用心得」並びに次の事項を遵守すること。

1．全般的事項

・演習室内での喫煙、飲食その他これに準ずる行為を禁止する。
・利用にあたっては、常に各人が室内の整理整頓に努める。
・他の利用者の妨げにならないよう、静粛に心がける。

2．照明・空調の電源

・照明・空調の電源は授業時間に利用する場合は授業担当教員が、授業時間以外に利用する場合は利用者が投入及び遮断を行う。
・授業時間以外では、最後の退室者が責任を持って電源の遮断を行う。

3．プリンタの使用

・プリンタの電源は常時「投入」にしておくこと。
・プリンタ用紙は、利用者が掲示された手順に従って補給する。
なお、用紙の残部が少なくなったときは、教務掛に補給を依頼する。
・プリンタのトナーが切れたときは、担当教員又は TA に連絡をして交換を依頼する。
なお、担当教員又は TA が居ないときは教務掛に補給を依頼する。

4．障害が発生した場合の対応

・ソフトウェアに生じた障害は、担当教員又は TA に連絡をする。
・機器の毀損を発見した場合は、担当教員か TA 又は教務掛に連絡をする。

諸手続き等

1．授業料

① 授業料納付期限及び方法

前期分授業料は、5 月末日、後期分授業料は、11 月末日までに納付してください。

口座振替の場合は 5 月 27 日、11 月 27 日（金融機関休業日の場合は翌営業日）に指定の口座より引き落とします。口座振替により納入ができない学生にのみ、各納付月（5 月、11 月）の 20 日頃に財務部経理課から指定された住所に振込依頼書（請求書）を送付しますので、本学の指定口座へ振り込んでください。

② 授業料免除・徴収猶予（分納）の取扱い

学資支弁が困難な場合、選考のうえその学期の授業料を免除または徴収を猶予（分納）します。

エントリーの方法や書類提出の時期については、別にお知らせします。

③ 授業料滞納者の取扱い

2 期（1 年）にわたり授業料を滞納する者は、本学通則により除籍されます。

2．学生証

ア．学生証は常に携帯してください。

イ．紛失、盗難、破損等の場合は、工学部教務掛へ、再交付を申請してください。紛失・盗難の場合は、警察の届出受理番号が必要となります。また、紛失・盗難・破損時等の再交付は有料（1,000 円）となります。

ウ．英文学生証が必要なとき

英文学生証は、学生の海外渡航に伴い、渡航先国において本学の学生であることを証明するため、希望する学部学生及び大学院生を対象に発行します。

希望者は、申し込みの際に、貼付する写真（無帽正面上半身、無背景、縦 3.0cm×横 2.4cm、3 ヶ月以内に撮影したもの、裏面に氏名を記入。）を持参の上、工学部教務掛へ願い出てください。

※　詳細については CAMPUS LIFE INFORMATION を参照してください。

3．休学

病気その他の事由により、3 か月以上修学を中止しようとするときは、学部長の許可を得て休学することができます。

ア．休学期間は、在学年に算入しません。

イ．休学は 4 年（高専編入学者は 3 年）を超えることができません。

ウ．休学期間中にその事由が消滅したときは、届け出て復学することができます。学期の途中に復学をする場合は、月割計算によりその学期の授業料を納付してください。

4．退学

退学希望者は、学部長の許可を得て、退学することができます。

退学時は、必ず学生証を所属学科事務室へ返却してください。

> 休学・退学の願い出は、遡及しては認められません。必ず、休学開始予定日等の 3 週間前までに所属学科事務室へ願い出て、所定の手続きをしてください。（遅延すると、希望する日付で許可されず、また、授業料納付等の面で不利益が生じることがありますので、早めに願い出てください。）
> なお、休学及び退学と授業料との関係については、京都大学のホームページで確認してください。
> http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/contact/purocedure/cert.html

5．転学部

本学の他学部に転学を希望する場合の取扱いは「京都大学一般入試入学者の工学部における転学及び転科の取扱いに関する内規」第 3 条で次のように定めています。

第 3 条　学部長は、本学部学生の本学他学部への転学について、教授会における転学志望理由等の審議を経て、出願を許可することがある。ただし、地球工学科及び工業化学科の第 1 年次に在学している学生については、出願を認めない。

2　前項の教授会の審議に当たっては、あらかじめ、当該転学を希望する学生の所属する学科における議を経るものとする。

3　第 1 項により出願を許可した者について、出願先の学部から許可があった場合は、転学を認める。

手続き等詳細については 9 月に掲示予定です。

6. 証明書の発行について

構内設置の証明書自動発行機で発行。（設置場所：総合研究 8 号館 1 階　他）

ア．学校学生生徒旅客運賃割引証（学割）
イ．通学証明書（※1）
ウ．在学証明書（和文・英文）
エ．卒業見込証明書（和文・英文）
オ．学業成績及び卒業見込証明書（和文）
カ．学業成績証明書（和文･英文）
キ．学業成績及び卒業証明書（和文）
ク．卒業証明書（和文・英文）
ケ．退学証明書（和文・英文）
コ．健康診断証明書
サ．健康診断結果通知書
シ．その他（※2）

（※1）イ．通学証明書には現住所・通学キャンパス等が証明されています。現住所の変更は KULASIS で、通学キャンパスの変更は、所属学科事務室で手続きをしてください。

（※2）シ．その他については、「証明書発行願」に所要事項を記入の上、工学部教務掛（物理系校舎 1 階）へ申し込んでください。各証明書は原則として和文は受付から作成まで 2～4 日、英文は 5～7 日程必要となります。（土日祝・年末年始等を除く）ただし、証明内容、発行時期によってはこの限りではありません。

7. 住所登録・変更について

本人及び保護者等の住所は最新のものを KULASIS に登録し、変更があった場合は、遅滞なく KULASIS で変更の手続きをしてください。

8. 定期健康診断について

本学では、毎年 4 月中に定期健康診断を実施していますので、必ず受検してください。これを受検しなかった場合は、当該年度の試験を受けることができません（京都大学学生健康診断規程第 5 条）。やむを得ない理由で受検該当日に受けなかった場合は、実施期間中に必ず受検してください。受検該当日は、3 月中に掲示します。

諸手続窓口一覧

	教務掛	留学生掛	学科事務室
休学・退学関係			○
改姓・改名届			○
海外渡航届			○
学生証再交付願・英文学生証交付願	○		
学生証延長			○
転学科・転学部関係	○		
履修関係（他学部聴講願・他学科聴講願等）			○
教員免許状関係（中一種免・高一種免）	○		
学外実習証明書関係			○
団体結成願・集会願	○		
掲示関係	○		
就職関係	○		
奨学金関係（学生課奨学掛で取り扱っているものを除く）	○	○	○
健康診断書交付願・健康診断証明書交付願	健康管理室		
学生教育研究災害傷害保険（学研災）	○		
科目等履修生・聴講生	○		
外国人留学生関係（受入れ・ビザ延長・厚生補導等）		○	
海外派遣・留学関係	○	○	○
大学院の入試及び進学関係	大学院掛（工学研究科）・その他研究科教務担当		

※工学部教務掛（物理系校舎 1 階）窓口受付時間：月～金曜日　午前 8:30～午後 5:00
・土・日・祝・創立記念日・年末年始等、特に指定された期間を除く。
・ただし、12:00～13:00 については、授業及び試験・フィードバック期間中のみ
※工学研究科教務課大学院掛・留学生掛の事務室所在地は桂キャンパスです。

学部第３学年からの大学院への入学について

大学院工学研究科、エネルギー科学研究科、情報学研究科及び地球環境学舎では、大学に 3 年以上在籍した学生で、志望研究科が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた学生に、大学院修士課程の出願資格を認めています。

これは大学院修士課程への入学を希望する学生で、かつ、成績が優秀な学生には、早期に大学院での教育・研究指導を受けて、専攻分野における研究能力を養うことを目的とするものです。

また、優れた研究業績を挙げた学生には、大学院修士課程では 1 年以上の在学期間で修士の学位が、博士後期課程に 1 年以上（修士課程の在学期間と合わせて 3 年以上）の在学期間で博士の学位が授与されることもあります。

教育職員免許状の取得について （平成31年度以降入学者）

高等学校及び中学校の免許状は教科別になっており、教育職員免許法に定められた所定の単位を修得すれば、相当の免許状が取得できます。
なお、工学部で教育職員免許状の課程認定を受けている学科は下のとおりですが、当該学科以外の学生についても工学部他学科や他学部の科目を聴講し、所定の単位を修得すれば、免許状の取得が可能です。

高等学校教諭一種免許	情報学科：数学、情報	工業化学科：理科
中学校教諭一種免許	情報学科：数学	工業化学科：理科

※詳しくは、工学部教務掛に問い合わせてください。
また、履修登録前までに「教職課程 履修カルテ」を受け取り履修計画を立ててください。
※教育学部主催の「教職課程オリエンテーション」が4月に開催されますので、出席するようにしてください。

■中学･高校の教職免許（京都大学ホームページ）
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/curriculum/teaching

■教職免許関係情報一覧（KULASIS）： 教職免許取得を目指す学生はこまめに確認してください。
https://www.k.kyoto-u.ac.jp/student/u/s/information_list?no[0]=9

工学部関係各種資格等について（主要なものの抜粋）

◎測量士（測量法）

地球工学科卒業生で、所定の科目を修得し、卒業後１年以上測量に関する実務を経験した者は、測量士の資格を取得することができます。
地球工学科卒業生で、所定の科目を修得した者は、測量士補の資格を取得することができます。
詳しくは、地球工学科事務室に問い合わせてください。

関係機関：国土交通省国土地理院

◎建築士（建築士法）

建築学科卒業生で、所定の科目を修めた者は、一級建築士試験、二級建築士試験及び木造建築士試験を受験することができます。
詳しくは、建築学科事務室に問い合わせてください。

関係機関：各都道府県庁

◎電気主任技術者（電気事業法）

電気電子工学科卒業生で、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令による科目を修得した者は、学科試験を免除され、規定の実務経験を有すれば、電気主任技術者の資格を取得することができます。
詳しくは、電気電子工学科事務室に問い合わせてください。

関係機関：各経済産業局

◎無線技術士並びに無線技士国家試験（無線従事者規則）

電気電子工学科卒業生で、在学中所定の単位を修得した者は、第一級陸上無線技術士を３年以内に受験した場合、試験科目の一部が免除されます。また、在学中所定の単位を修得したものは、申請により第一級陸上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士の免許が付与されます。
詳しくは、電気電子工学科事務室に問い合わせてください。

関係機関：各電気通信管理局

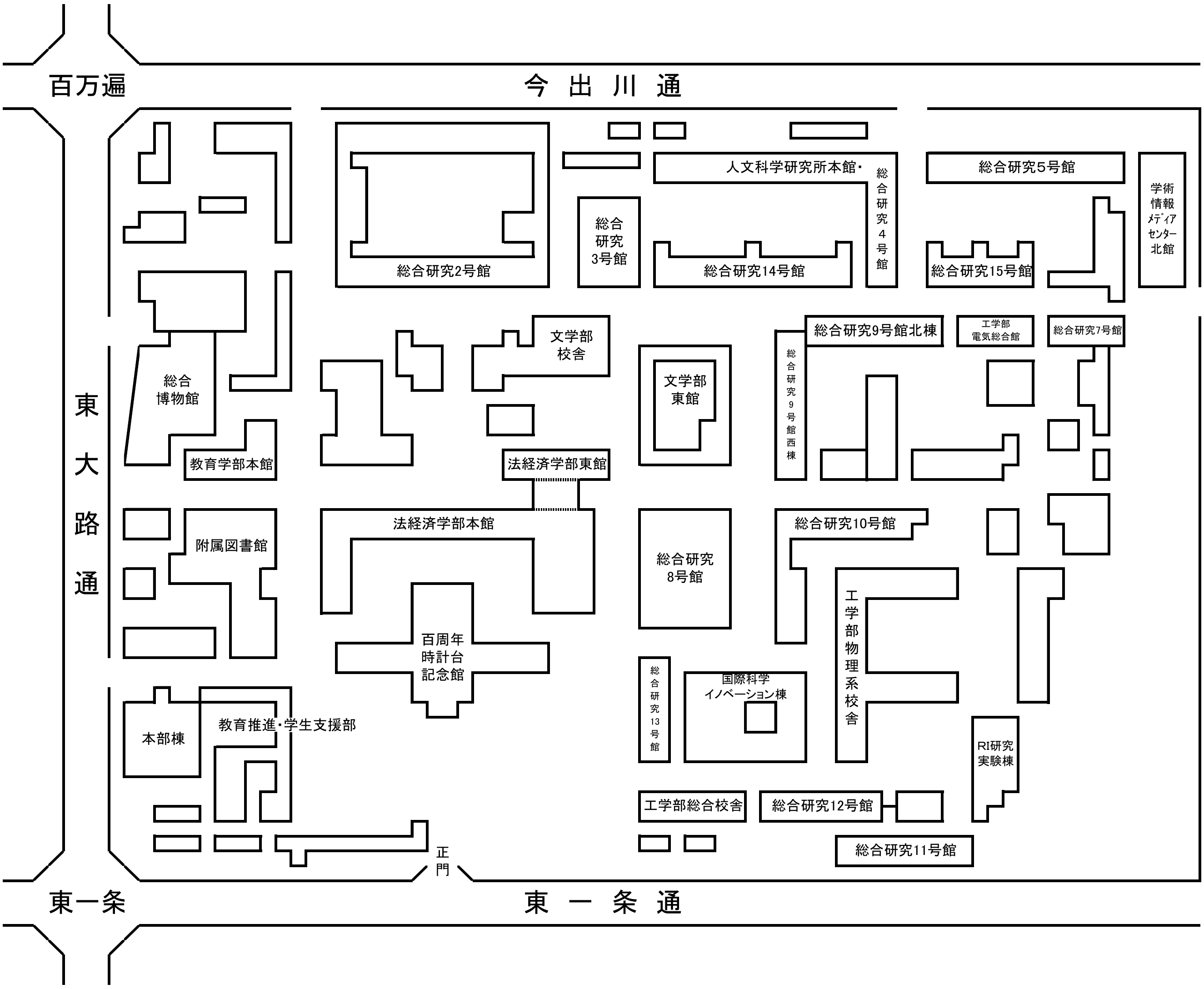
◎電気通信主任技術者試験（電気通信主任技術者規則）

電気電子工学科で在学中所定の単位を修得した者は、電気通信主任技術者試験を受験する際、その試験の一部が免除されます。
詳しくは、電気電子工学科事務室に問い合わせてください。

関係機関：各電気通信管理局

※上記の各種資格等の詳細については、各関係機関に照会してください。
（上記以外にも「危険物取扱者」や「ボイラー取扱作業主任者」等の各種資格等があります。詳細については、各関係機関に照会してください。）

京都大学　本部構内　建物配置図



講義室名称	建物名称(階)
共通155	総合研究3号館(1階)
共通1	総合研究4号館(1階)
共通2	総合研究4号館(1階)
共通3	総合研究4号館(2階)
共通4	総合研究4号館(2階)
物理系101	工学部物理系校舎(1階)
物理系112	工学部物理系校舎(1階)
物理系212	工学部物理系校舎(2階)
物理系213	工学部物理系校舎(2階)
物理系216	工学部物理系校舎(2階)
物理系312	工学部物理系校舎(3階)
物理系313	工学部物理系校舎(3階)
物理系314	工学部物理系校舎(3階)
物理系315	工学部物理系校舎(3階)
物理系501	工学部物理系校舎(5階)
物理系校舎情報処理演習室1	工学部物理系校舎(1階)
物理系校舎情報処理演習室2	工学部物理系校舎(2階)
9号館情報処理演習室1	総合研究9号館北棟(1階)
9号館情報処理演習室2	総合研究9号館北棟(1階)
電総大	工学部電気総合館(1階)
電総中	工学部電気総合館(3階)
情報1	総合研究7号館(1階)
情報2	総合研究7号館(1階)

講義室名称	建物名称(階)
総合校舎102	工学部総合校舎(1階)
総合校舎111	工学部総合校舎(1階)
総合校舎213	工学部総合校舎(2階)
N1	総合研究9号館北棟(1階)
N2	総合研究9号館北棟(2階)
N3	総合研究9号館北棟(2階)
N4	総合研究9号館北棟(2階)
N5	総合研究9号館北棟(4階)
N6	総合研究9号館北棟(4階)
N7	総合研究9号館北棟(4階)
N8	総合研究9号館北棟(4階)
W201	総合研究9号館西棟(2階)
W202	総合研究9号館西棟(2階)
W301	総合研究9号館西棟(3階)
W1	総合研究9号館西棟(1階)
W2	総合研究9号館西棟(2階)
W3	総合研究9号館西棟(3階)
W4	総合研究9号館西棟(4階)
講義室1	総合研究8号館(1階)
講義室2	総合研究8号館(2階)
講義室3	総合研究8号館(3階)
講義室4	総合研究8号館(3階)
NSホール(大ホール)	総合研究8号館(3階)

京都大学工学部

令和５年４月

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL（075）753-5039・5035